

令和 6 年度 横浜市外国人意識調査

調査結果報告書

令和 7 年 3 月

横浜市国際局

目次

調査概要.....	1
調査の目的.....	2
調査結果のポイント.....	2
調査結果と分析結果.....	9
1. ことばについて.....	9
2. 情報の入手方法について.....	26
3. 生活の満足度や困っていることについて.....	32
4. 子育て・教育について.....	54
5. 住まいの環境について.....	60
6. 防災について.....	74
7. 仕事について.....	79
8. 人権、多文化共生について.....	82
9. その他.....	93
10. 回答者の属性.....	100
調査票.....	112

調査概要

調査対象	満 18 歳以上の市内在住外国人 5,000 人 ※住民基本台帳から無作為抽出
回収数	1,512 件
回収率	30.2%
調査方法	郵便にて送付・回収 Web で回答
調査票対応言語	日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語
調査期間	令和 6 年 7 月 ～ 8 月
調査実施機関	株式会社ケンズシステム
調査結果の表記	SA：単一回答方式の設問 MA：複数回答方式の設問 LA(制限した質問数)：複数回答(制限あり)方式の設問 n：当該設問の有効回答数

※集計結果の見方

回答の比率（すべて百分率「%」で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると 100%を超える場合がある。また、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しているため、合計が 100%にならない場合がある。

令和6年度横浜市外国人意識調査

調査の目的

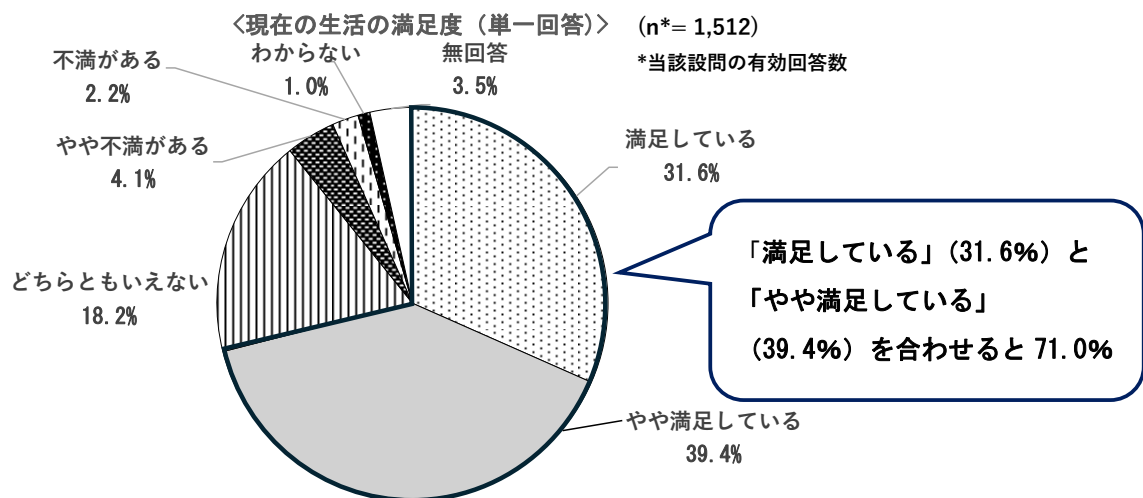
横浜市内の外国人人口は、令和6年4月時点で約12万人となり、今後も更なる増加が見込まれます。市内在住外国人の生活意識やニーズを把握し、市政運営や政策立案の基礎資料として活用することを目的に、「横浜市外国人意識調査」を実施しました。

調査結果のポイント

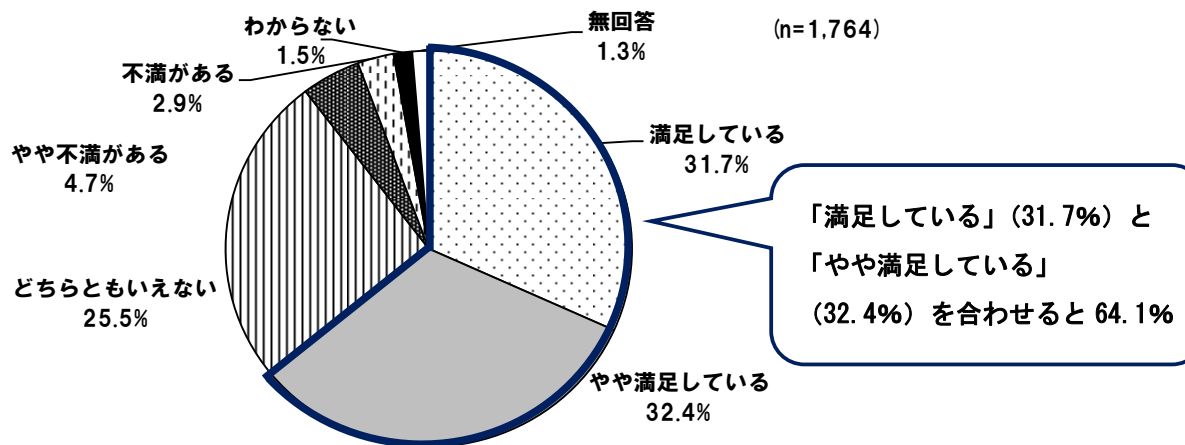
ポイント① 生活の満足度

満足度は7割を超える

現在の生活に満足（満足している＋やや満足している）と回答した人は71.0%でした。



〈参考 令和元年度調査結果（単一回答）〉

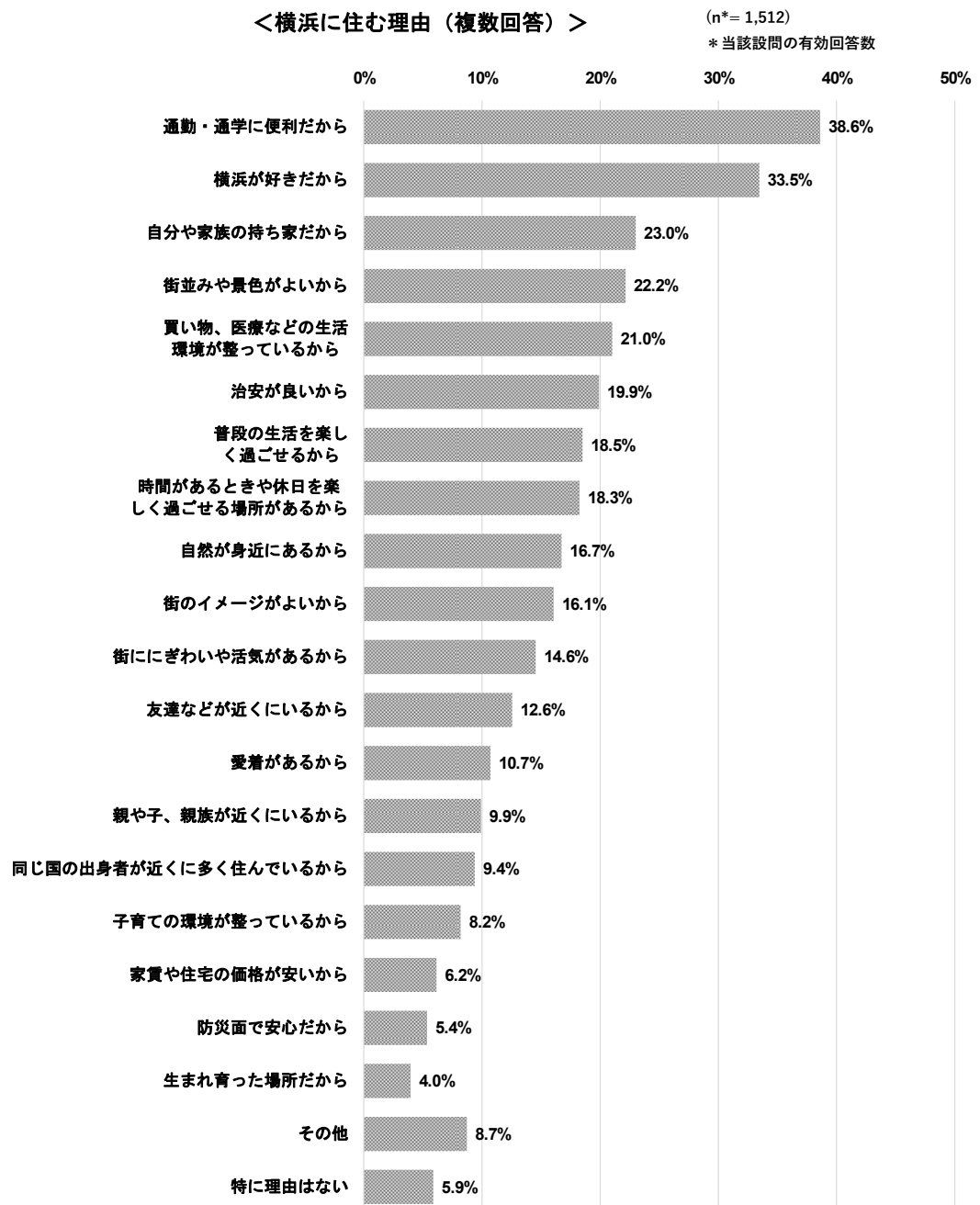


**ポイント② 横浜に住む理由
横浜の魅力**

**通勤・通学、買い物にも便利
横浜が好きだから、海や港が近くにあるから**

横浜に住む理由についての複数回答で最も多いのは、「通勤・通学に便利だから」で38.6%ありました。次に多いのは、「横浜が好きだから」33.5%でした。

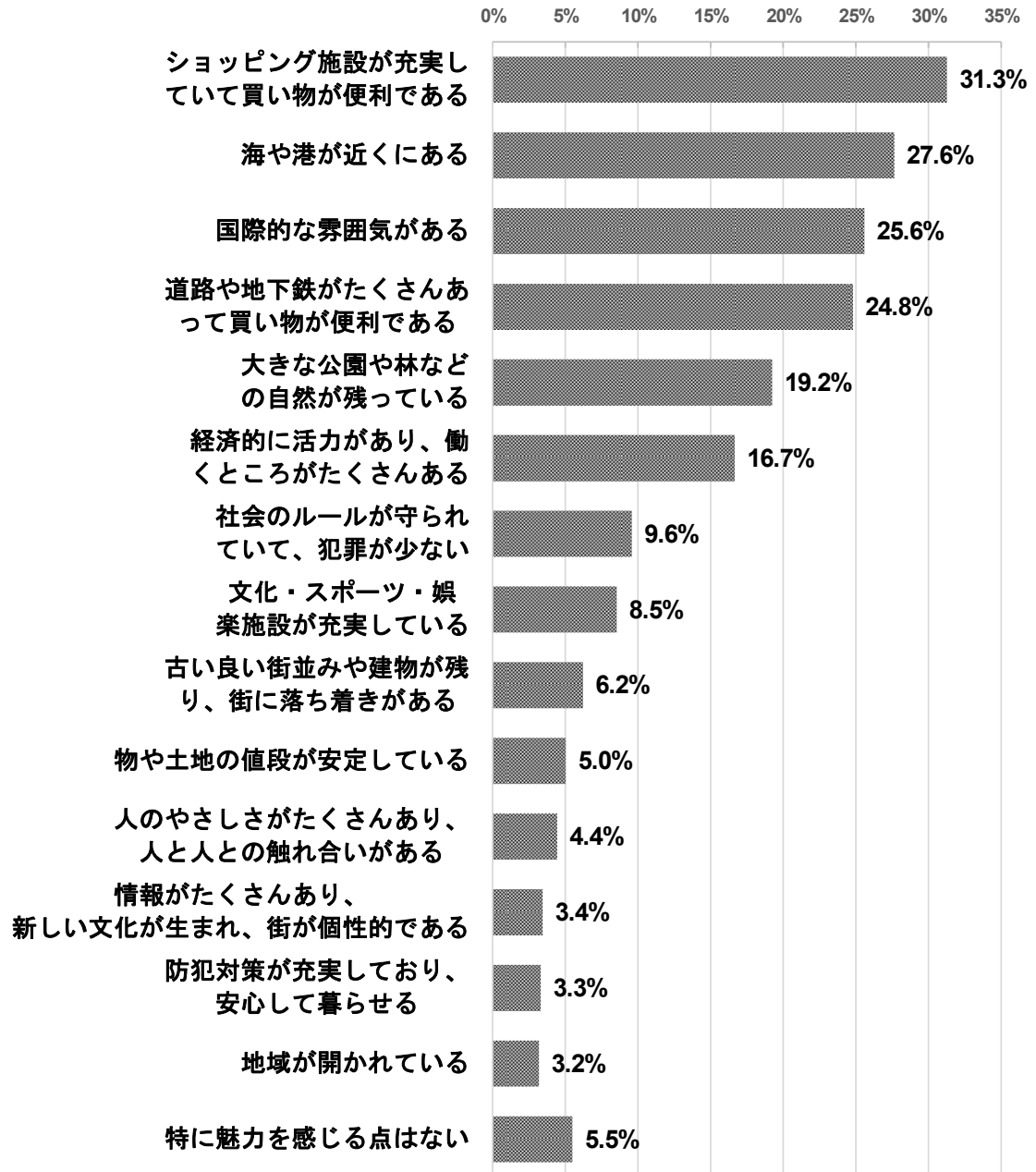
また、横浜で魅力を感じる点についての複数回答で最も多いのは、「ショッピング施設が充実していて買い物が便利である」で31.3%ありました。次に多いのは、「海や港が近くにある」27.6%でした。



<横浜の魅力（複数回答 3つまで選択）>

(n* = 1,512)

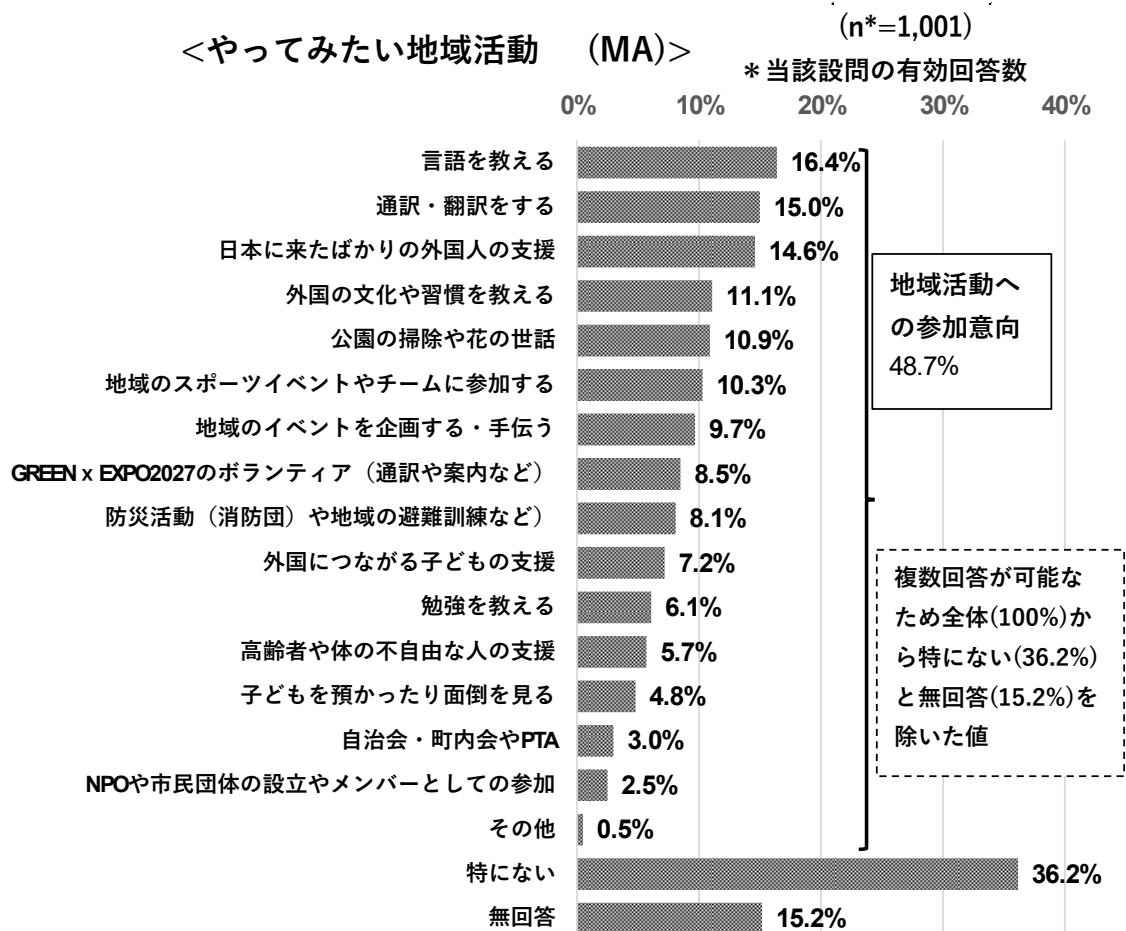
* 当該設問の有効回答数



ポイント③ 地域活動

まだ地域活動をしていない人のうち、5割近くが参加意向あり

まだ地域活動をしていない人のうち、「やってみたい地域活動は何ですか」という問いに対し、何らかの地域活動への参加意向を示した人は48.7%でした。



ポイント④ 困りごと

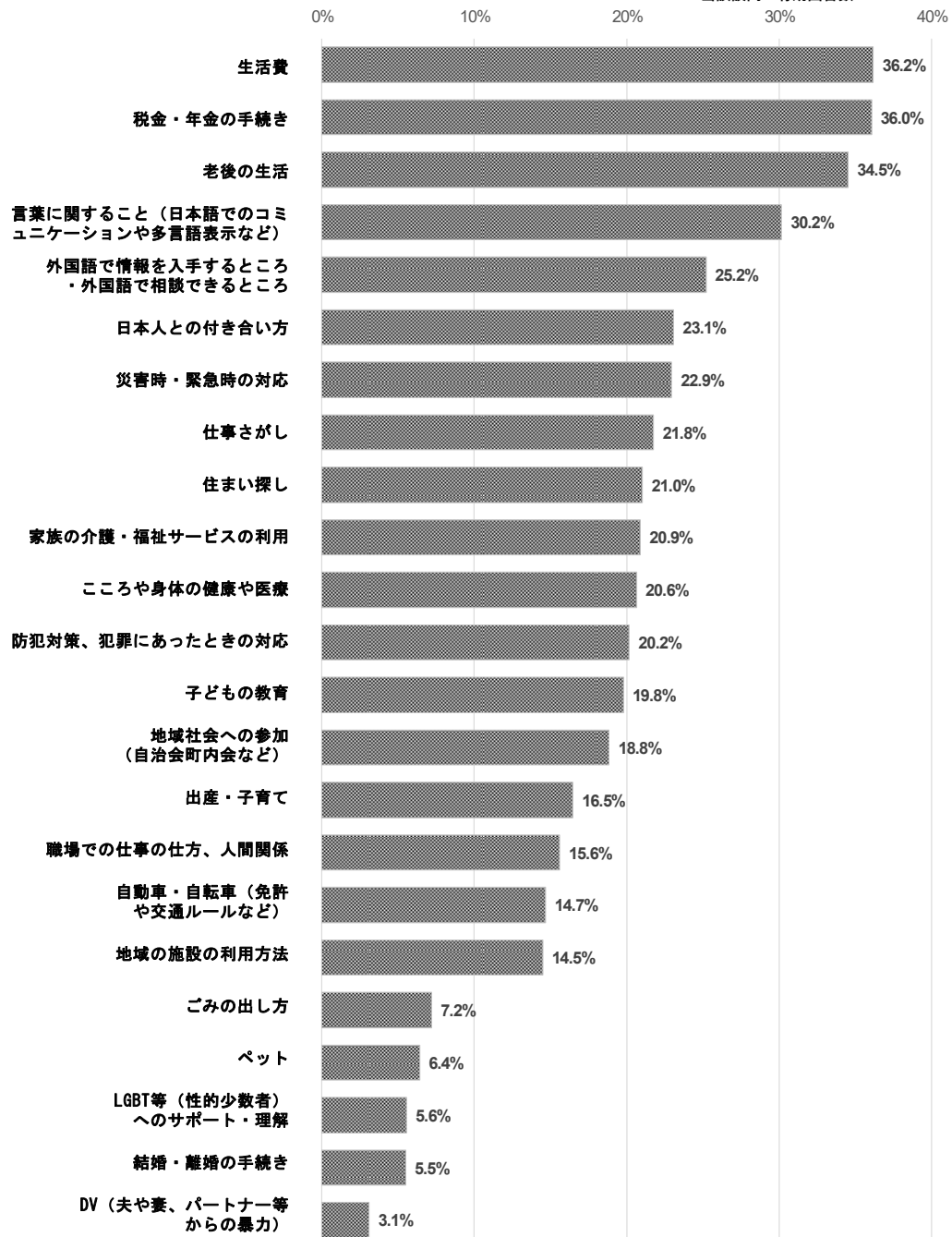
上位3項目は「生活費」「税金・年金の手続き」「老後の生活」

横浜での生活で困っていることや心配していること(23項目)について「とても困っている」「少し困っている」と回答した割合が最も多い項目は、「生活費」で36.2%でした。次いで多いのは「税金・年金の手続き」36.0%「老後の生活」34.5%でした。

＜横浜での生活で、困っていることや心配していること（複数回答）＞

(n*=1,512)

*当該設問の有効回答数



ポイント⑤ 子どもの居場所

「スポーツや運動ができる場所」「日本の生活習慣や文化を学ぶことができる場」

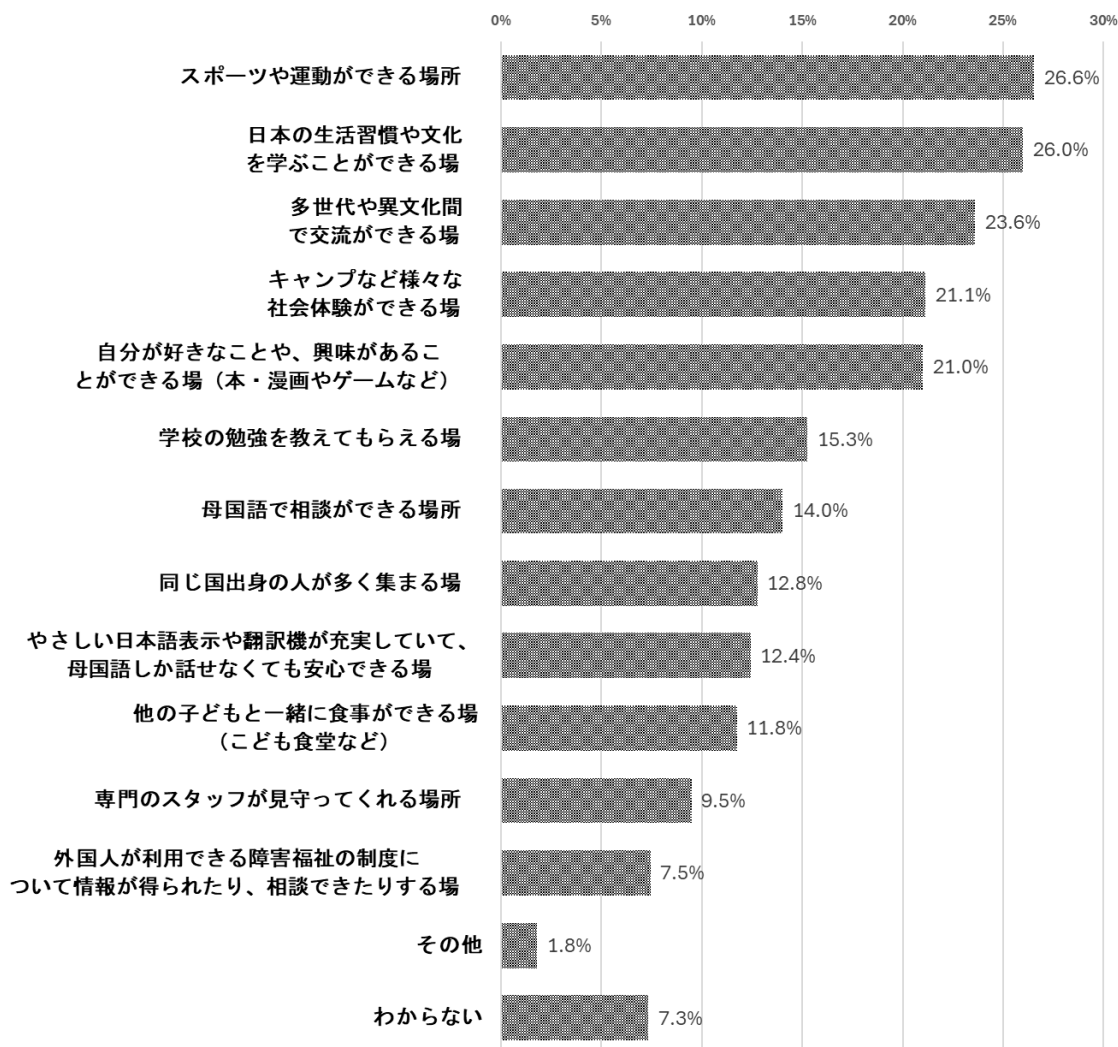
子どもの居場所としてあると良いと思われる複数の回答で、最も多いのは「スポーツや運動ができる場所」で26.6%でした。次に多いのは、「日本の生活習慣や文化を学ぶことができる場」26.0%でした。

＜子どもの居場所としてあると良いところ（複数回答）＞

(n=885)

* 当該設問の有効回答数

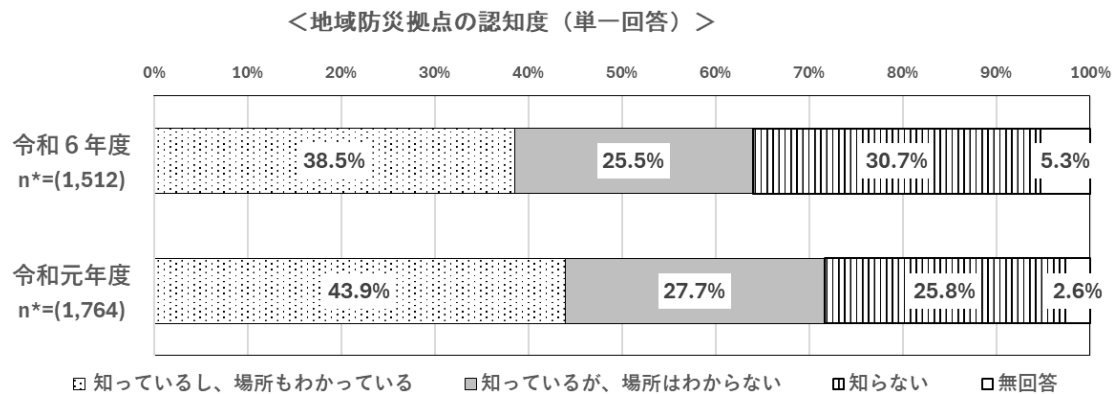
※29歳以上、または0歳～18歳のお子さんがいる人を対象に質問



ポイント⑥ 防災

地域防災拠点の場所を知っている人は4割以下

大地震が起きて自宅が使えなくなったときなどに避難する場所「地域防災拠点」について、「知っているし、場所もわかっている」38.5%（前回（令和元年度）43.9%）、「知っているが、場所はわからない」25.6%（前回 27.7%）、「知らない」30.7%（前回 25.8%）となりました。地域防災拠点の場所を知っている人は4割以下となりました。



* 当該設問の有効回答数

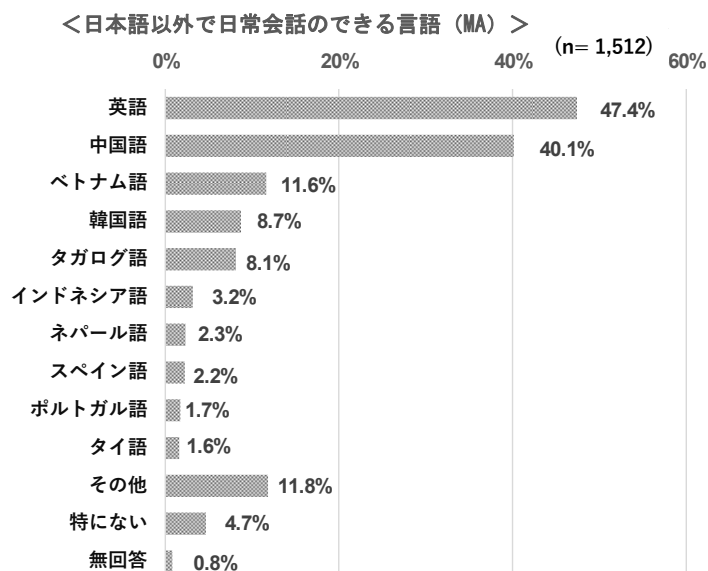
調査結果と分析結果

1. ことばについて

(1) 日本語以外で日常会話のできる言語

問 1 あなたは日本語以外で日常会話のできる言語はありますか。(〇はいくつでも)

- ・「英語」が47.4%と最も多い。次いで「中国語」(40.1%)、「ベトナム語」(11.6%)の順となっている。



■国籍・地域別 日本語以外で日常会話のできる言語

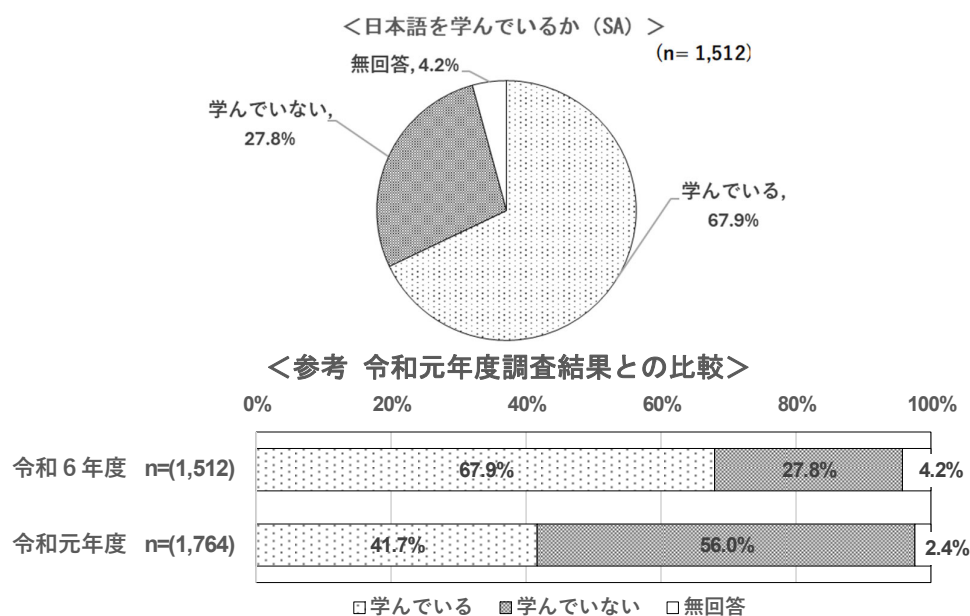
- ・国籍・地域別にみると、概ね母国の公用語の割合が圧倒的に高い状況にある。また、韓国では「特にない」の割合が高くなっている。

言語 国籍・地域	n	%												
		英語	中国語	韓国語	スペイン語	ポルトガル語	タガログ語	ベトナム語	ネパール語	インドネシア語	タイ語	その他	特にない	無回答
合計	1,512	47.4	40.1	8.7	2.2	1.7	8.1	11.6	2.3	3.2	1.6	11.8	4.7	0.8
中国	509	33.6	96.5	4.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	2.2	0.4
韓国	137	22.6	2.2	71.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.4	2.9
ベトナム	173	19.7	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	94.8	0.0	0.0	0.0	0.6	4.0	0.0
フィリピン	128	86.7	0.0	0.0	0.8	0.0	93.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.8	0.0
ネパール	37	56.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	83.8	2.7	0.0	13.5	2.7	5.4
インド	41	95.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.3	0.0	2.4
台湾	70	40.0	95.7	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.7	4.3	0.0
インドネシア	42	47.6	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	2.4	0.0	0.0
ブラジル	23	30.4	0.0	0.0	8.7	91.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	0.0
アメリカ合衆国	49	98.0	2.0	4.1	10.2	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	2.0	0.0
タイ	21	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
ミャンマー	18	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	16.7	0.0
スリランカ	13	84.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.6	0.0	0.0
ペルー	11	27.3	0.0	0.0	100.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
イギリス	14	100.0	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0
ドイツ	16	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	81.3	0.0	6.3
その他	137	81.8	11.7	1.5	6.6	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7	0.7	62.8	3.6	0.7

(2) -1 日本語を学んでいるか

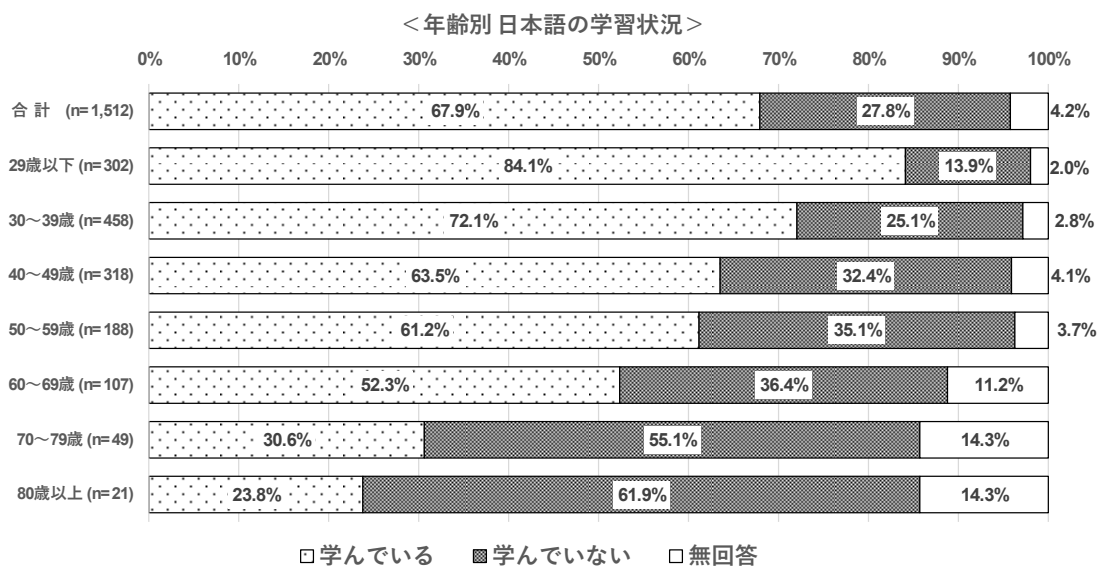
問2 あなたは現在、日本語を学んでいますか。学んでいる人は、どのような方法で学んでいますか。(〇はいくつでも)

- ・「学んでいる」(67.9%)、「学んでいない」(27.8%)
- ・令和元年度調査と比較すると、「学んでいる」は41.7%より26.2ポイント増加、「学んでいない」は56.0%より28.2ポイント減少している



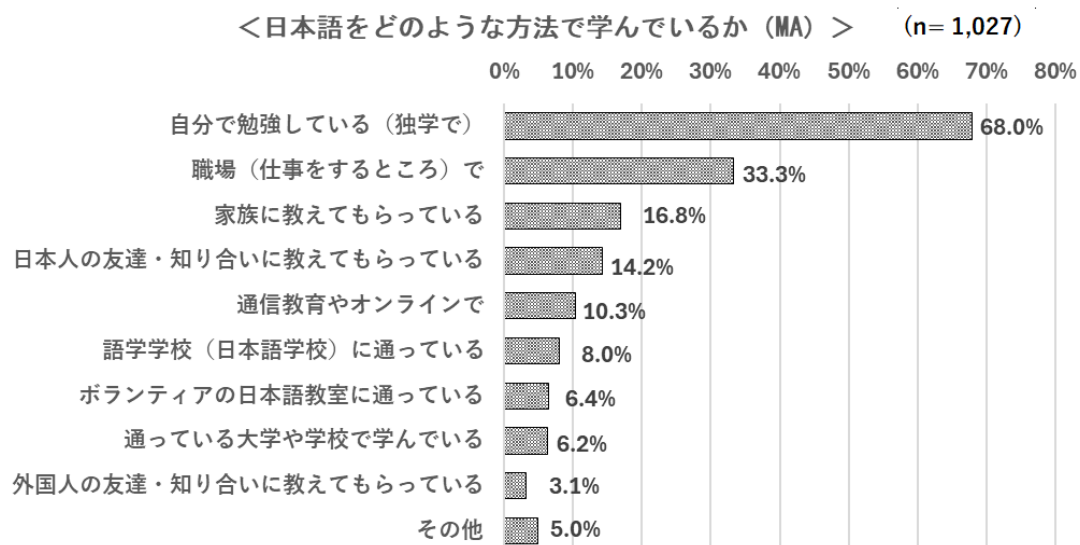
■年齢別 日本語の学習状況

- ・概ね年齢が若いほど「学んでいる」の割合が高くなる傾向にある。29歳以下では、「学んでいる」が「学んでいない」を大きく上回っている。



(2) - 2 日本語をどのような方法で学んでいるか

- ・日本語を学んでいると回答した人で、その方法では、「自分で勉強している（独学で）」が68.0%と最も多い。次いで「職場（仕事をするところ）で」（33.3%）、「家族に教えてもらっている」（16.8%）、「日本人の知人・友人に教えてもらっている」（14.2%）の順となっている。



■年齢別 日本語の学習方法

- ・ いずれの年齢層でも、「自分で勉強している」が最も多い。次いで、59 歳以下では、「職場（仕事をするとところ）」、60 歳以上では、「家族に教えてもらっている」が多い。

<年齢別 日本語の学習方法>

学習方法 年齢	n	自分で勉強している (独学で)	通信教育やオンラインで	家族に教えてもらっている	日本人の友達・知り合いに教えてもらっている	外国人の友達・知り合いに教えてもらっている	通っている大学や学校で学んでいる	日本語教室に通っている	ボランティアの日本語学校に通っている	語学学校(日本語)	職場(仕事をするとところ)で	その他
		%										
全体	1,027	68.0	10.3	16.8	14.2	3.1	6.2	6.4	8.0	33.3	5.0	
18～29歳	254	72.0	16.1	3.5	12.6	3.1	16.5	3.9	12.6	28.0	3.5	
30～39歳	330	70.0	10.6	9.7	13.6	3.6	3.3	6.7	8.5	40.9	6.1	
40～49歳	202	66.3	6.4	28.2	14.9	2.0	3.5	8.4	4.5	30.2	3.0	
50～59歳	115	64.3	6.1	37.4	19.1	3.5	0.9	8.7	4.3	38.3	7.8	
60～69歳	56	57.1	3.6	32.1	16.1	0.0	1.8	7.1	0.0	23.2	5.4	
70～79歳	15	86.7	6.7	46.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	
80歳以上	5	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	

■子どもの有無別 日本語の学習方法

- ・ 子どもの有無に関わりなく、「自分で勉強している」が最も多い。子どもが日本にいる場合は、「家族に教えてもらっている」も比較的多い。

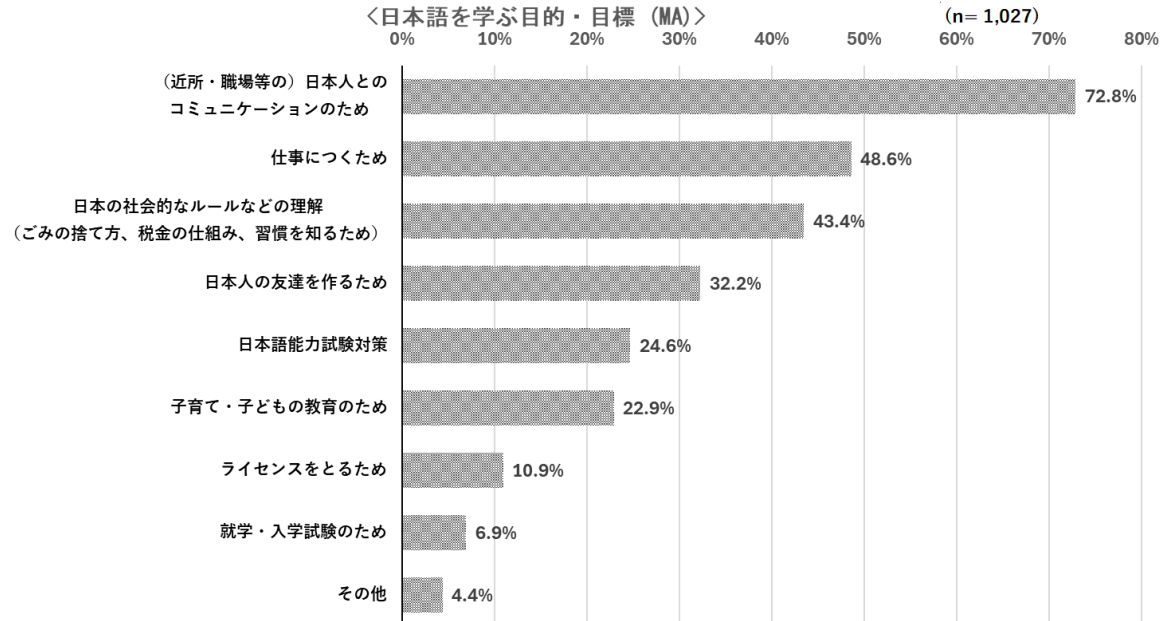
<子どもの有無別 日本語の学習方法>

学習方法 子どもの有無	n	自分で勉強している (独学で)	通信教育やオンラインで	家族に教えてもらっている	日本人の友達・知り合いに教えてもらっている	外国人の友達・知り合いに教えてもらっている	通っている大学や学校で学んでいる	日本語教室に通っている	ボランティアの日本語学校に通っている	語学学校(日本語)	職場(仕事をするとところ)で	その他
		%										
全体	1,027	68.0	10.3	16.8	14.2	3.1	6.2	6.4	8.0	33.3	5.0	
0歳～5歳の子どもが日本にいる	134	70.9	9.0	24.6	16.4	3.7	3.0	10.4	6.7	35.1	2.2	
6歳～14歳の子どもが日本にいる	181	68.5	9.4	23.8	14.4	3.3	1.7	11.0	4.4	28.7	4.4	
15歳～18歳の子どもが日本にいる	64	67.2	6.3	26.6	20.3	1.6	0.0	7.8	1.6	31.3	6.3	
子どもが日本にいない	76	81.6	17.1	6.6	13.2	3.9	0.0	3.9	3.9	35.5	3.9	
子どもがいない	502	66.7	10.8	10.4	12.2	3.2	10.8	4.8	11.2	33.3	4.2	

(3) 日本語を学ぶ目的、目標

問3 現在、日本語を学んでいる人にお聞きます。あなたが日本語を学ぶ目的・目標はなんですか。(〇はいくつでも)

- ・現在、日本語を学んでいる人で、日本語を学ぶ目的・目標については、「(近所・職場等の)日本人とのコミュニケーションのため」(72.8%)が最も多い。次いで、「仕事につくため」(48.6%)、「日本の社会的なルールなどの理解」(43.4%)、「日本人の友達を作るため」(32.2%)、「日本語能力試験対策」(24.6%)の順になっている。



■年齢別 日本語を学ぶ目的・目標

- ・79歳以下のどの年齢層でも「(近所・職場等の)日本人とのコミュニケーションのため」が最も多い。

＜年齢別 日本語を学ぶ目的・目標＞

日本語を学ぶ目的・目標	n	日本人とのコミュニケーションのため	日本人の友達を作るため	子育て・子どもの教育のため	日本語能力試験対策	ライセンスをとるため	日本の社会的なルールなどの理解 (ごみの捨て方、税金の仕組み、習慣を知るため)	仕事につくため	就学・入学試験のため	その他
年齢		%								
全体	1,027	72.8	32.2	22.9	24.6	10.9	43.4	48.6	6.9	4.4
18～29歳	254	70.9	34.6	9.1	45.3	15.4	39.4	63.0	18.1	3.5
30～39歳	330	78.5	35.5	30.9	27.3	12.7	50.0	52.7	4.5	5.2
40～49歳	202	69.3	31.7	32.7	13.9	10.4	43.1	38.6	2.0	4.0
50～59歳	115	73.0	28.7	22.6	5.2	5.2	43.5	35.7	0.0	3.5
60～69歳	56	67.9	17.9	14.3	1.8	0.0	30.4	30.4	1.8	5.4
70～79歳	15	73.3	20.0	6.7	0.0	0.0	66.7	6.7	0.0	0.0
80歳以上	5	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0

■日本語を学びたい場所別 日本語を学ぶ目的・目標

- ・日本語を学びたい場所に関わらず「(近所・職場等の)日本人とのコミュニケーションのため」が最も多い。次いで、「高くてもプロが教える語学学校や大学」、「夜や土日など仕事がない時間に行ける教室」、「自宅や職場から近い教室」、「職場で行っている教室」では、「仕事につくため」が多い。

<日本語を学びたい場所別 日本語を学ぶ目的・目標>

日本語を学ぶ目的・目標 学びたい場所	n	本人(近所・職場等の)とのコミュニケーションのため	日本人の友達を作ったため	子育て・子どもの教育のため	日本語能力試験対策	ライセンスをとるため	日本での生活(税金の支払い、慣習を知るため)	日本の社会的なルール	仕事につくため	就学・入学試験のため	その他
		%									
全体	1,027	72.8	32.2	22.9	24.6	10.9	43.4	48.6	6.9	4.4	
高くてもプロが教える語学学校や大学	165	74.5	40.0	23.0	30.9	21.2	49.7	53.9	12.7	4.8	
安い公的機関やボランティアの教室	408	80.6	39.2	29.4	29.4	13.5	52.7	52.0	8.8	2.7	
夜や土日など仕事がない時間に行ける教室	424	82.1	41.5	24.5	35.4	15.3	49.3	55.7	8.5	2.8	
自宅や職場から近い教室	496	77.6	36.1	27.4	26.6	11.7	47.8	52.2	7.5	3.4	
職場で行っている教室	127	73.2	39.4	18.1	33.1	14.2	45.7	59.8	7.1	1.6	
子どもを預かるサービスのある教室や学校	63	84.1	44.4	66.7	30.2	15.9	68.3	55.6	7.9	3.2	
その他	65	50.8	26.2	15.4	13.8	4.6	33.8	33.8	4.6	21.5	

■子どもの有無別 日本語を学ぶ目的・目標

- ・子どもの有無に関わりなく、「(近所・職場等の)日本人とのコミュニケーションのため」が最も多い。子どもが日本にいる場合は、「子育て・子どもの教育のため」も比較的多い。

<子どもの有無別 日本語を学ぶ目的・目標>

日本語を学ぶ目的・目標 子どもの有無	n	本人(近所・職場等の)とのコミュニケーションのため	日本人の友達を作ったため	子育て・子どもの教育のため	日本語能力試験対策	ライセンスをとるため	日本での生活(税金の支払い、慣習を知るため)	日本の社会的なルール	仕事につくため	就学・入学試験のため	その他
		%									
全体	1,027	72.8	32.2	22.9	24.6	10.9	43.4	48.6	6.9	4.4	
0歳～5歳の子どもが日本にいる	134	78.4	38.1	64.9	18.7	14.2	52.2	54.5	3.0	2.2	
6歳～14歳の子どもが日本にいる	181	73.5	33.7	55.8	11.6	9.4	43.6	44.8	5.0	2.8	
15歳～18歳の子どもが日本にいる	64	71.9	25.0	50.0	10.9	3.1	42.2	34.4	3.1	1.6	
子どもが日本にいない	76	81.6	32.9	13.2	28.9	14.5	51.3	55.3	3.9	3.9	
子どもがいない	502	73.7	33.3	6.0	31.5	12.4	42.0	51.2	10.0	5.4	

■日本語レベル別 日本語を学ぶ目的・目標

- ・どの日本語レベルでも、「日本人とのコミュニケーションのため」が最も多い。

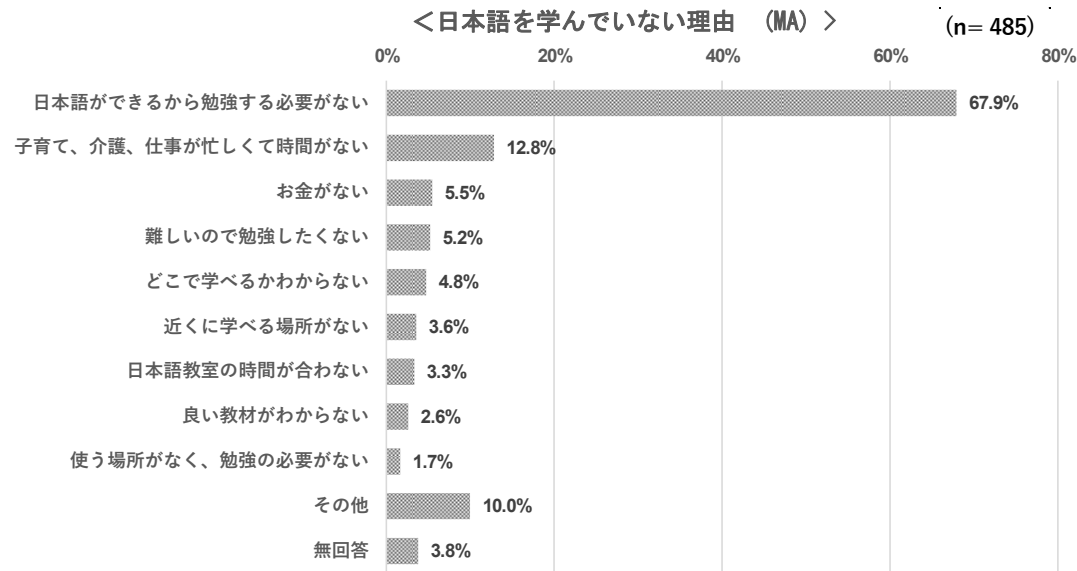
＜日本語レベル別 日本語を学ぶ目的・目標＞

日本語を学ぶ目的・目標		n	日本人とのコミュニケーションのため	日本人の友達を作るため	子育て・子どもの教育のため	日本語能力試験対策	ライセンスト	日本の社会的な理解	仕事につくため	就学・入学試験	その他
日本語レベル		%									
全 体		1,027	72.8	32.2	22.9	24.6	10.9	43.4	48.6	6.9	4.4
話す・聞く	日本語が母語である人と同じぐらい話したり、聞き取ることができる	366	20.5	8.5	6.6	4.1	3.6	12.6	16.4	2.5	3.8
	日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる	609	54.4	24.1	18.7	20.9	8.5	32.5	36.6	5.9	2.1
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	353	70.0	31.2	19.0	23.2	10.5	41.6	43.9	5.9	3.7
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	79	40.5	20.3	15.2	8.9	2.5	19.0	22.8	2.5	0.0
読む	日本語を母語とする人と同じぐらい(新聞や小説を)読むことができる	412	22.1	9.5	6.8	4.4	4.1	13.6	18.7	4.4	3.4
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	405	60.0	28.1	23.5	23.5	10.4	34.8	38.5	6.4	2.7
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	340	64.7	26.8	18.5	25.9	8.5	37.4	43.2	4.7	2.6
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	129	62.0	25.6	15.5	18.6	9.3	40.3	36.4	4.7	1.6
	ほとんど読むことができない	90	43.3	18.9	7.8	1.1	2.2	21.1	18.9	0.0	1.1
書く	日本語を母語とする人と同じぐらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる	388	23.5	10.6	8.0	5.2	4.4	12.6	20.1	4.4	3.1
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる。	607	62.3	28.3	21.7	26.0	10.4	38.1	43.2	6.8	2.6
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる	200	62.5	23.5	17.5	19.0	8.0	38.5	38.5	4.0	5.0
	ほとんど書くことができない	186	45.2	22.6	10.2	7.5	3.2	24.2	18.3	1.1	2.2

(4) 日本語を学ばない理由

問4 現在、日本語を学んでいない人にお聞きます。今、日本語を学んでいないのはなぜですか。(〇はいくつでも)

- ・日本語を学んでいない人で、その理由については、「日本語ができるから勉強する必要がない」(67.9%)が最も多い。次いで、「子育て、介護、仕事が忙しくて時間がない」(12.8%)、「お金がない」(5.5%)、「難しいので勉強したくない」(5.2%)の順になっている。



■年齢別 日本語を学ばない理由

- ・いずれの年齢層でも「日本語ができるから勉強する必要がない」が最も多い。

<年齢別 日本語を学ばない理由>

日本語を学ばない理由 年齢	n	勉強する必要があるから	使う場所がない、勉強の必要がない	子育て、介護、仕事が忙しくて時間がない	難しいので勉強したくない	お金がない	どこで学べるかわからない	近くに学べる場所がない	日本語教室の時間が合わない	良い教材がわからない	その他
		%									
全体	421	67.9	1.7	12.8	5.2	5.5	4.8	3.6	3.3	2.6	10.0
18～29歳	42	78.6	2.4	14.3	4.8	7.1	4.8	2.4	0.0	2.4	4.8
30～39歳	115	67.8	1.7	18.3	5.2	6.1	9.6	6.1	5.2	5.2	7.8
40～49歳	103	84.5	1.0	15.5	3.9	10.7	1.9	3.9	4.9	1.0	6.8
50～59歳	66	65.2	0.0	18.2	3.0	6.1	7.6	4.5	4.5	4.5	18.2
60～69歳	39	84.6	2.6	5.1	7.7	2.6	5.1	5.1	0.0	2.6	23.1
70～79歳	27	81.5	3.7	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.8
80歳以上	13	76.9	15.4	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.2

■日本の居住年数別 日本語を学ばない理由

- ・日本の居住年数が1年以上では、「日本語ができるから勉強する必要がない」が最も多いが、年数が多くなるに従いその割合は多くなる傾向がある。1年未満では、「難しいので勉強したくない」が最も多い。

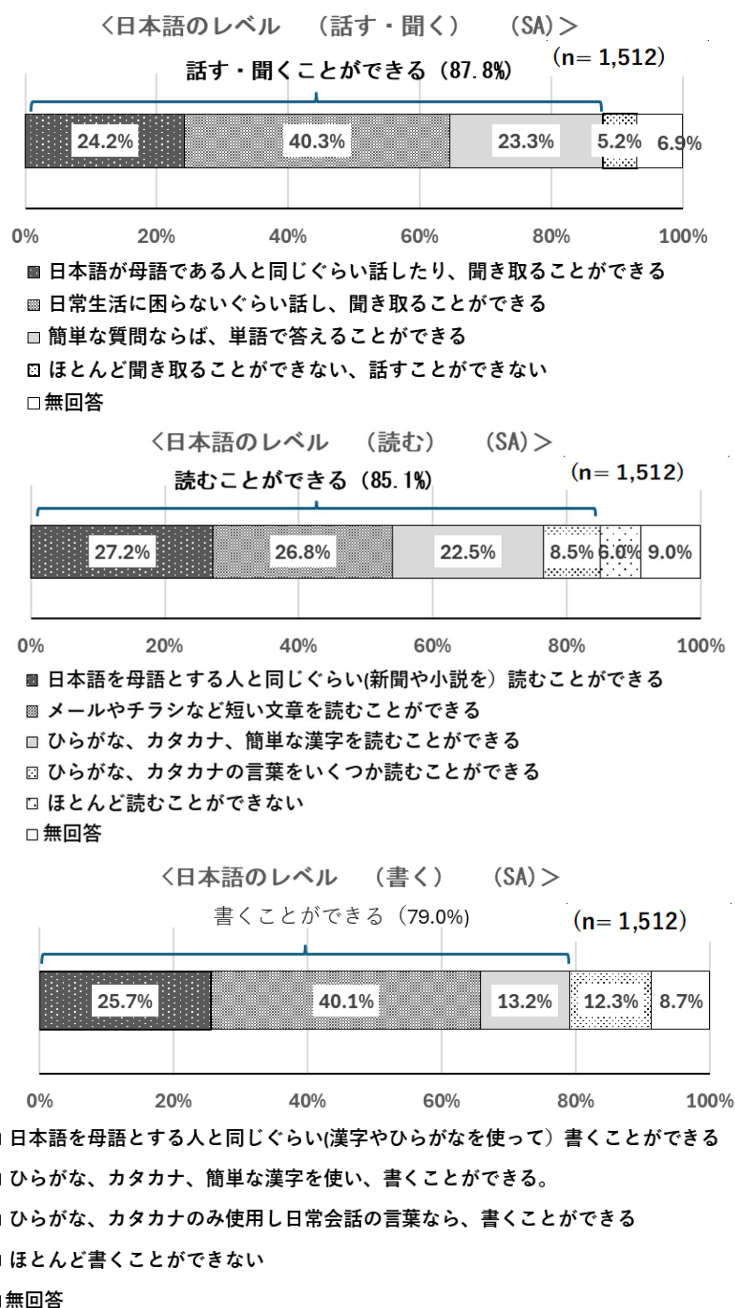
＜日本の居住年数別 日本語を学ばない理由＞

日本語を 学ばない理由 居住年数	n	から 要 が ない	日本 語 が ない で き る	く、 勉 強 の 必 要	使 う 場 所 が な い	仕 事 が 忙 し く 介 護 、	子 育 て 、	難 し い の で 勉 強	お 金 が ない	ど こ で 学 べ る か	近 く に 学 べ る 場 所 が ない	日 本 語 教 室 の 時 間 が 合 わ ない	良 い 教 材 が わ か ら ない	そ の 他
		%												
全体	421	67.9	1.7	12.8	5.2	5.5	4.8	3.6	3.3	2.6	10.0			
1年未満	13	15.4	15.4	0.0	30.8	0.0	23.1	7.7	0.0	15.4	23.1			
1～3年未満	16	37.5	0.0	31.3	18.8	18.8	12.5	6.3	0.0	6.3	18.8			
3～5年未満	11	36.4	9.1	36.4	0.0	18.2	0.0	0.0	18.2	9.1	18.2			
5～10年未満	58	62.1	3.4	22.4	8.6	12.1	12.1	8.6	10.3	6.9	5.2			
10～15年未満	67	70.1	0.0	25.4	3.0	9.0	4.5	4.5	1.5	1.5	13.4			
15～20年未満	49	75.5	2.0	14.3	8.2	4.1	8.2	8.2	2.0	2.0	12.2			
20～30年未満	84	82.1	0.0	8.3	1.2	4.8	3.6	2.4	3.6	2.4	11.9			
30年以上	106	97.2	1.9	4.7	1.9	1.9	0.0	0.9	0.9	0.0	12.3			

(5) 現在の日本語レベル

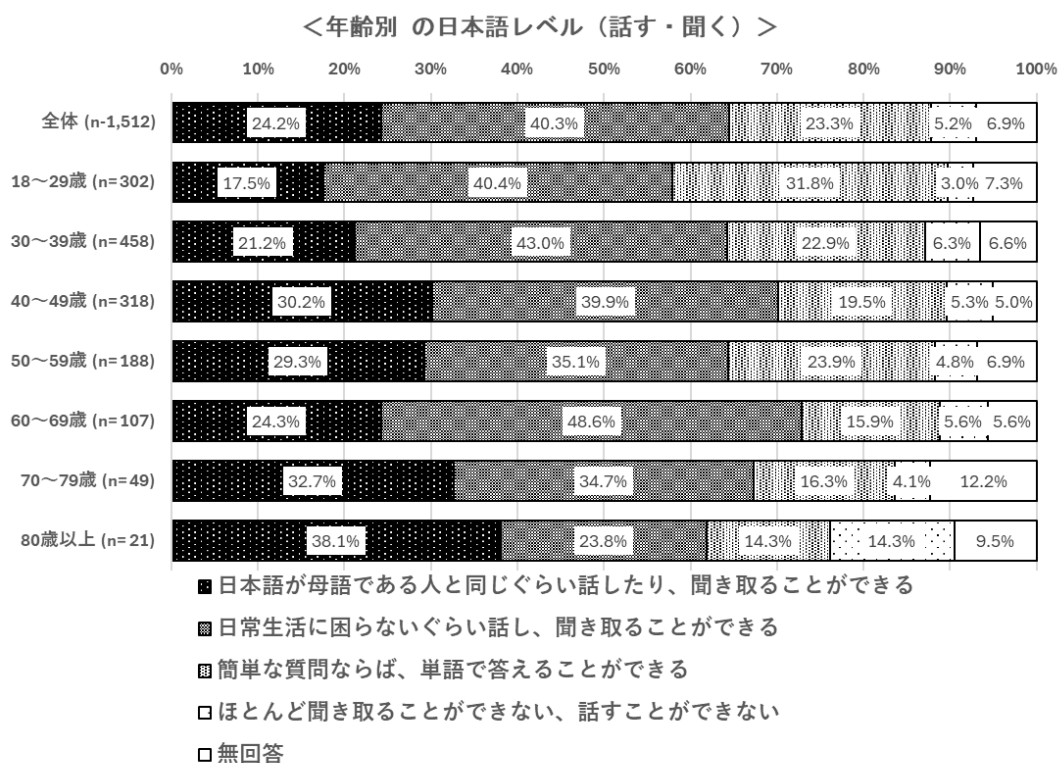
問5 あなたは今、どのくらい日本語ができますか。 (A～C それぞれについて○は1つだけ)

- ・「話す・聞く」について、「日本語を話す、聞くことができる」と回答した合計は、全体の87.8%を占めている。
- ・「読む」について、「日本語を読むことができる」と回答した合計は全体の85.1%を占めている。
- ・「書く」について、「日本語を書くことができる」と回答した合計は全体の79.0%を占めている。
- ・(話す・聞く)、(読む)、(書く)のいずれでも「できる」レベルの割合が多い。

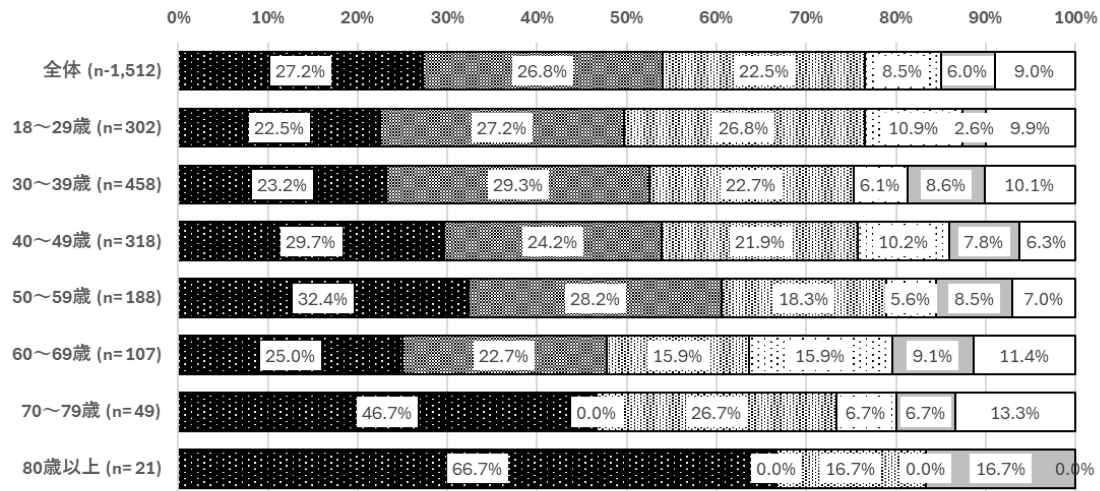


■年齢別の日本語レベル

- ・「話す・聞く」について、年齢が高いほど、「日本語が母語である人と同じぐらい話したり、聞き取ることができる」が多い傾向にあり、80歳以上では、38.1%となっている。一方、「ほとんど聞き取ることができない、話すことができない」についても、80歳以上が、最も多く、14.3%となっている。
- ・「読む」についても、同様な傾向があり、「日本語を母語とする人と同じぐらい(新聞や小説を)読むことができる」は、80歳以上が、66.7%と最も多い。一方、「ほとんど聞き取ることができない、話すことができない」についても、80歳以上が、最も多く、16.7%となっている。
- ・「書く」についても、同様な傾向があり、「日本語を母語とする人と同じぐらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる」は、80歳以上が、42.9%と最も多い。一方、「ほとんど書くことができない」についても、80歳以上が、最も多く、28.6%となっている。

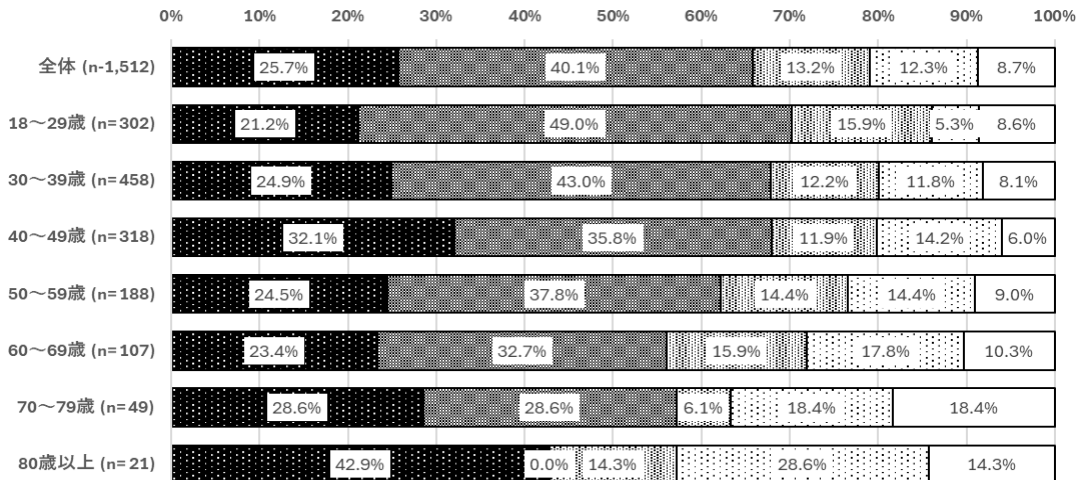


<年齢別 の日本語レベル（読む）>



- 日本語を母語とする人と同じぐらい(新聞や小説を) 読むことができる
- ▨ メールやチラシなど短い文章を読むことができる
- ▤ ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる
- ▦ ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる
- ほとんど読むことができない
- 無回答

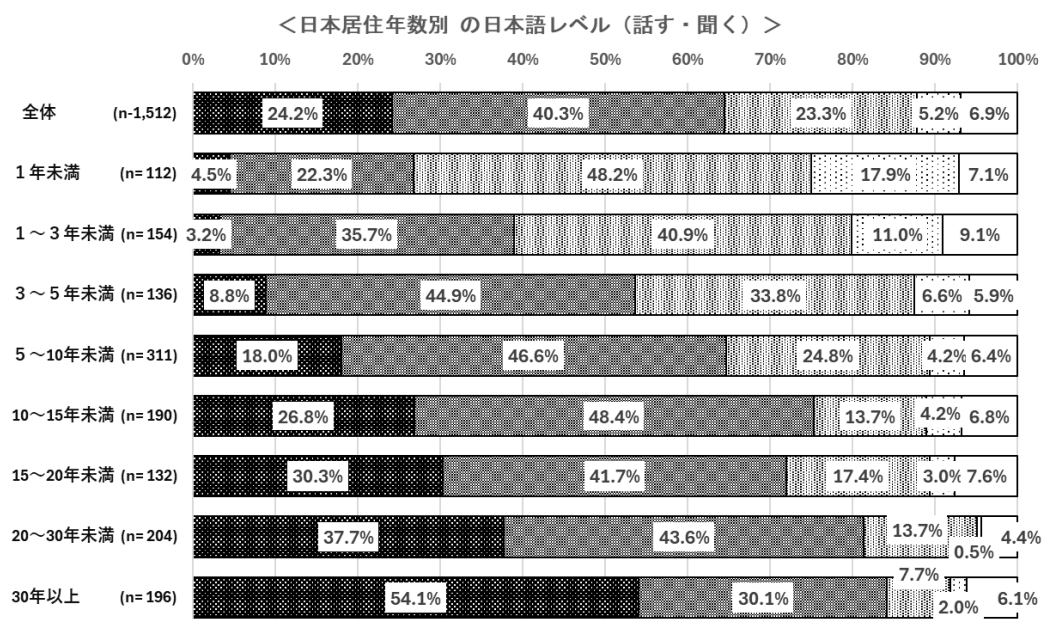
<年齢別 の日本語レベル（書く）>



- 日本語を母語とする人と同じぐらい(漢字やひらがなを使って) 書くことができる
- ▨ ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる。
- ▤ ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる
- ▦ ほとんど書くことができない
- 無回答

■日本での居住年数別の日本語レベル

- ・日本での居住年数が長いほど、日本語の「話す・聞く」「読む」「書く」のすべてで日本語が母語である人と同じくらい「話す・聞く」「読む」「書く」ことができる割合が多い傾向にある。なかでも、日本に30年以上の居住者では、「話す・聞く」で「日本語が母語である人と同じくらい話したり、聞き取ることができる」が54.1%、「読む」では、「日本語を母語とする人と同じくらい（新聞や小説を）読むことができる」が51.5%、「書く」では、「日本語を母語とする人と同じくらい（漢字やひらがなを使って）書くことができる」が49.5%と、5割前後が、日本語を母国とする人と同じくらい「話す・聞く」「読む」「書く」ことができる。



■日本語が母語である人と同じくらい話したり、聞き取ることができる

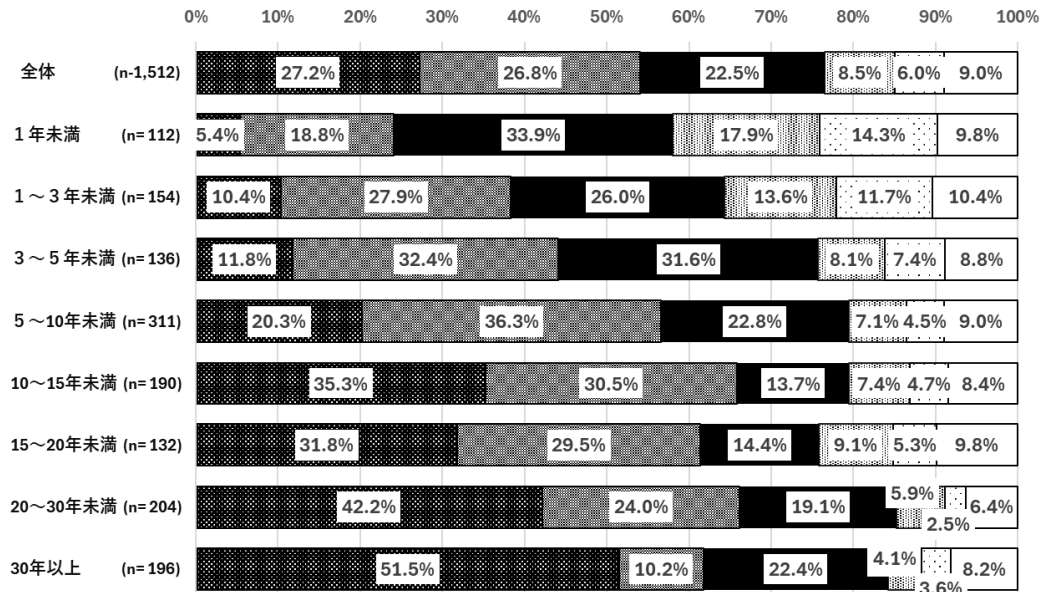
■日常生活に困らないくらい話し、聞き取ることができる

■簡単な質問ならば、単語で答えることができる

□ほとんど聞き取ることができない、話すことができない

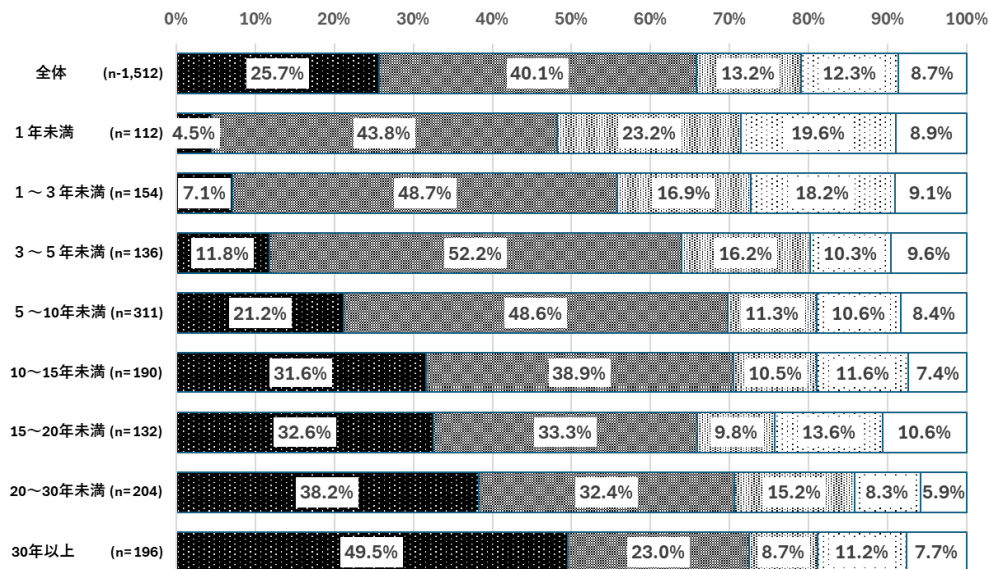
□無回答

<日本居住年数別 の日本語レベル（読む）>



- 日本語を母語とする人と同じぐらい(新聞や小説を)読むことができる
- メールやチラシなど短い文章を読むことができる
- ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる
- ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる
- ほとんど読むことができない
- 無回答

<日本居住年数別 の日本語レベル（書く）>



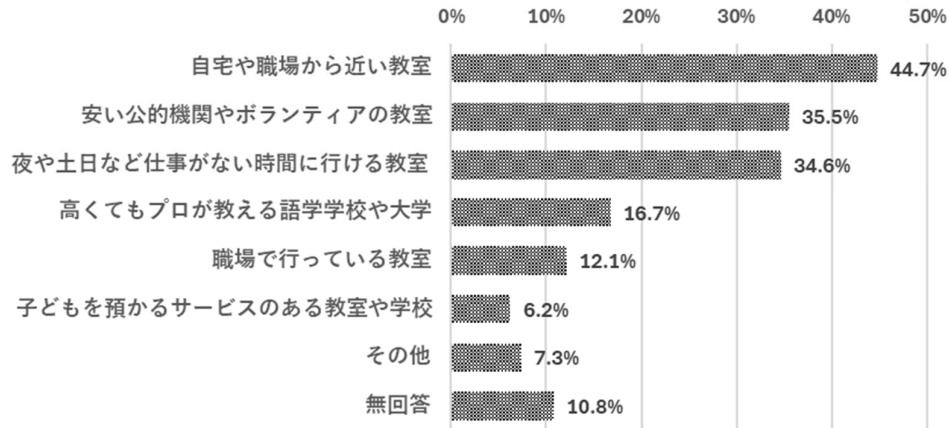
- 日本語を母語とする人と同じぐらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる
- ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる。
- ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる
- ほとんど書くことができない
- 無回答

(6) どのようなところで、日本語を学びたいか

問6 あなたは日本語を学ぶとしたら、どのようなところで学びたいですか。(〇はいくつでも)

- ・「自宅や職場から近い教室」(44.7%)が最も多い。次いで、「安い公的機関やボランティアの教室」(35.5%)、「夜や土日など仕事がない時間に行ける教室」(34.6%)の順になっている。

＜どのようなところで日本語を学びたいと思うか (MA)＞ (n=1,512)



■日本語を学ぶ目的、目標別 日本語を学びたい所

- ・日本語を学ぶ目的、目標別についてみると、日本語を学びたい所として「自宅や職場から近い教室」、「夜や土日など仕事がない時間に行ける教室」を挙げる割合が多い。

＜日本語を学ぶ目的、目標別 日本語を学びたい所＞

日本語を学ぶ目的、目標	n	教 高 え く や る て 大 語 も 学 学 プ 校 口 校 が	ポ ア ラ い ン 公 テ 的 ィ 機 ア 関 の や	事 夜 行 が け な る い 教 土 室 日 間 に 仕	自 宅 宅 や 近 職 い 場 教 か 室 ら	職 場 で 教 行 っ て い	サ 子 教 室 ビ も ス の 預 校 あ る	そ の 他	無 回 答
		%							
全体	1,512	16.7	35.5	34.6	44.7	12.1	6.2	7.3	10.8
〈近所・職場等の〉日本人とのコミュニケーションのため	756	16.3	43.9	46.2	51.3	12.4	7.1	4.5	6.2
日本人の友達を作るため	331	19.9	48.3	53.2	54.1	15.1	8.5	5.1	7.3
子育て・子どもの教育のため	239	16.3	51.0	43.5	57.7	10.0	18.0	4.2	4.2
日本語能力試験対策	254	20.1	47.2	59.1	52.0	16.9	7.5	3.5	5.9
ライセンスをとるため	113	31.0	48.7	57.5	51.3	16.8	8.8	2.7	4.4
日本の社会的なルールなどの理解（ごみの捨て方、税金の仕組み、習慣を知るため）	451	18.2	48.6	46.6	53.0	13.1	9.8	4.9	5.5
仕事につくため	505	17.8	42.6	46.7	51.3	15.2	6.9	4.4	5.9
就学・入学試験のため	72	29.2	50.0	50.0	51.4	13.9	6.9	4.2	6.9
その他	46	17.4	23.9	26.1	37.0	4.3	4.3	32.6	8.7

■子どもの有無別 日本語を学びたい所

- ・子どもが日本にいる場合と、子どもがいない場合は、「自宅や職場から近い教室」が最も多い。子どもはいるが日本にいない場合は、「夜や土日など仕事がない時間に行ける教室」が最も多い。
- 次いで、子どもが日本にいる場合と、子どもがいない場合では、「安い公的機関やボランティアの教室」が多い。子どもはいるが日本にいない場合は「自宅や職場から近い教室」が多い。
- ・14歳以下の子どもが日本にいる場合は、「子どもを預かるサービスのある教室や学校」も比較的多い。

＜子どもの有無別 日本語を学びたい所＞

日本語を 学びたい所 子どもの有無	n	教 高 え く や る 大 語 学 プ 学 口 校 が	ボ ア ラ い ン 公 テ 的 イ 機 ア 関 の や	事 夜 行 が け な る い 教 土 室 日 間 な に 仕	自 宅 宅 や 近 職 い 場 教 場 室 から	職 場 で 行 っ て い	サ 子 ー ど ビ も ス を の 預 あ か る る	そ の 他
		%						
全体	1512	16.7	35.5	34.6	44.7	12.1	6.2	7.3
0歳～5歳の子どもが日本にいる	206	17.5	37.4	33.0	50.5	10.7	28.2	5.8
6歳～14歳の子どもが日本にいる	289	15.9	40.5	33.6	52.6	12.5	12.8	7.6
15歳～18歳の子どもが日本にいる	103	12.6	35.9	35.9	55.3	9.7	3.9	3.9
子どもはいるが日本にいない	96	6.3	45.8	53.1	52.1	7.3	5.2	6.3
子どもがいない	731	20.7	34.1	33.9	43.6	14.1	1.9	7.8

■日本語レベル別 日本語を学びたい所

- ・どの日本語レベルでも、日本語を学びたい所として「自宅や職場から近い教室」が最も多い。
- ・日本語レベルが、「日本語を母語とする人と同じぐらいできる」(話す・聞く、読む、書く)では、「高くてもプロが教える語学学校や大学」が、次いで多くなっている。
- ・他の日本語レベルでは、「夜や土日など仕事がない時間に行ける教室」または「安い公的機関やボランティアの教室」が、次いで多くなっている。

<日本語レベル別 日本語を学びたい所>

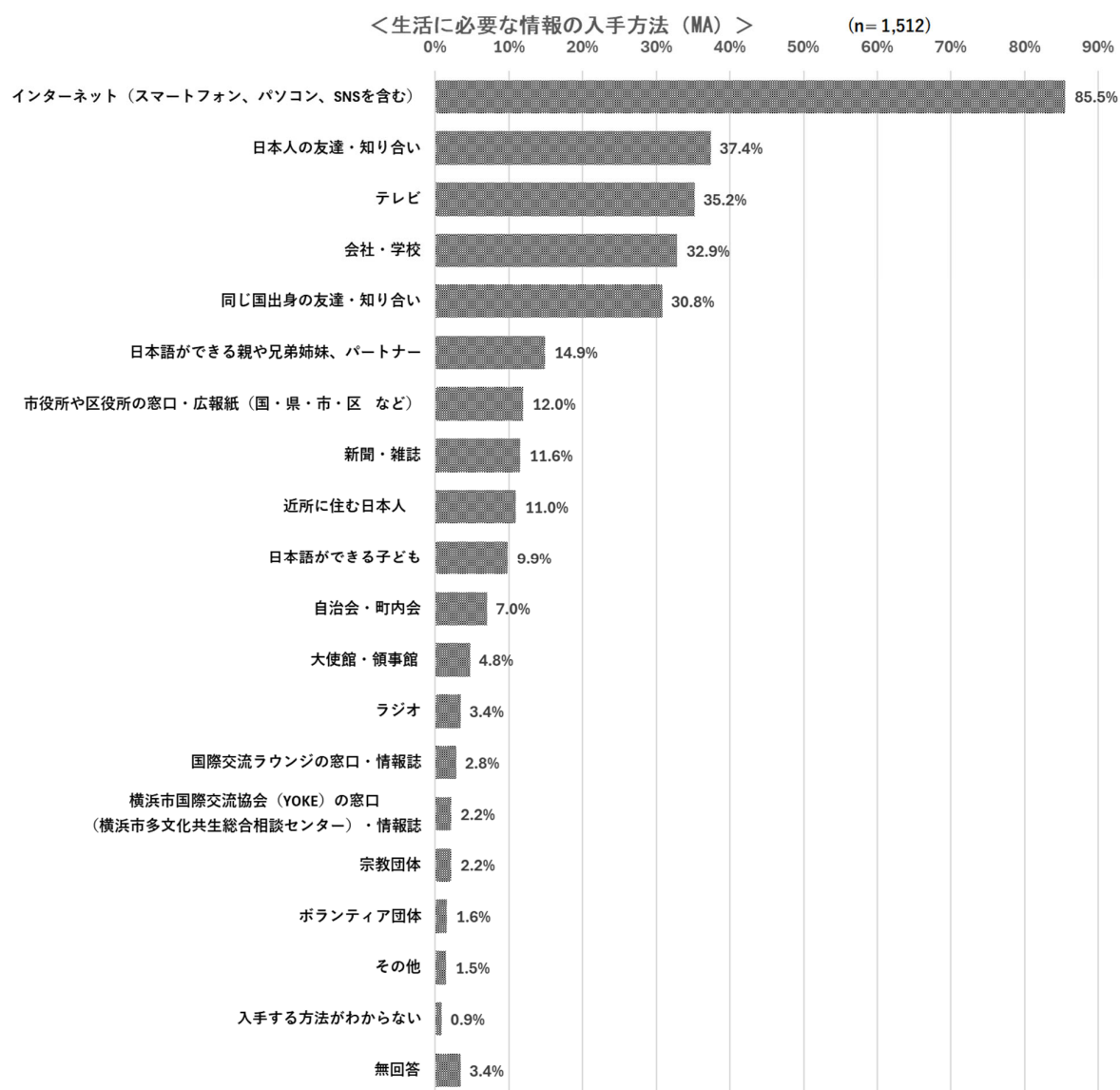
日本語を学びたい所 日本語レベル		n	教 高 え く や る て 大 語 も 学 学 プ 校 学 口 校 が	ボ ア ラ い ン 公 テ 的 イ 機 ア 関 の や	事 夜 行 が や け な 土 る い 日 教 時 な 室 間 ど に 仕	自 宅 近 い 職 場 か ら	職 場 で 行 っ て い	サ 子 教 ー ど 室 ビ も や ス を 学 の 預 校 校 あ る る	そ の 他
			%						
全 体		1,512	16.7	35.5	34.6	44.7	12.1	6.2	7.3
話す・ 聞く	日本語が母語である人と同じぐらい話したり、聞き取ることができる	366	26.5	19.9	17.5	31.7	12.6	4.4	11.2
	日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる	609	15.8	41.1	39.2	50.6	14.1	7.7	4.9
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	353	12.5	44.8	45.6	53.0	10.2	4.8	6.8
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	79	8.9	39.2	41.8	46.8	10.1	10.1	11.4
読む	日本語を母語とする人と同じぐらい(新聞や小説を)読むことができる	412	26.9	20.6	20.9	34.0	14.8	4.9	10.0
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	405	17.8	46.2	40.5	55.1	14.6	8.4	4.7
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	340	11.5	41.5	45.3	49.7	10.9	5.3	5.9
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	129	10.1	44.2	40.3	49.6	8.5	4.7	7.0
	ほとんど読むことができない	90	6.7	34.4	38.9	47.8	7.8	6.7	12.2
書く	日本語を母語とする人と同じぐらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる	388	24.7	22.4	20.9	33.5	13.7	5.4	9.5
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる。	607	18.0	41.4	43.7	51.4	13.8	6.8	5.1
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる	200	11.0	44.0	41.5	54.0	11.5	7.0	5.5
	ほとんど書くことができない	186	9.1	41.4	36.0	48.9	8.6	4.8	11.3

2. 情報の入手方法について

(1) 生活に必要な情報の入手方法

問7 あなたは生活に必要な情報をどのように入手していますか。(〇はいくつでも)

- ・「インターネット」が85.5%と最も多い。次いで「日本人の友達・知り合い」(37.4%)、「テレビ」(35.2%)、「会社・学校」(32.9%)、「同じ国出身の友達・知り合い」(30.8%)の順となっている。
- ・令和元年度調査と比較すると、「インターネット」が、5.6ポイント増加している。一方で、「日本人の友達・知り合い」が、12.0ポイント、「テレビ」が14.6ポイントの減少となっている。また、「新聞・雑誌」は、7.4ポイント減少している。



■年齢別 生活に必要な情報の入手方法

- ・69歳以下の各世代では「インターネット」が最も高いのに対し、70歳以上の世代では「テレビ」が最も高くなっている。
- ・年齢が若いほど「インターネット」および「会社・学校」の割合が高くなっている。一方で、年齢が高いほど「テレビ」および「新聞・雑誌」の割合が高くなっている。また、年齢が低いほど「会社・学校」の割合が高くなっている。

<年齢別 生活に必要な情報の入手方法>

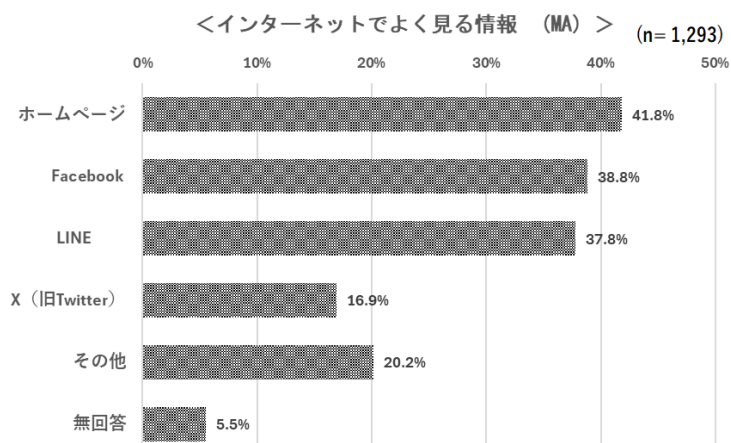
情報の 入手 方法	n	インターネット（スマートフォン、パソコン、SNSを含む）	新聞・雑誌	テレビ	ラジオ	市役所や区役所の窓口・広報紙（国・県・市・区など）	国際交流ラウンジの窓口・情報誌	横浜市国際交流協会（YOKE）の窓口・情報誌	自治会・町内会	近所に住む日本人	会社・学校	日本人の友達・知り合い	同じ国出身の友達・知り合い	ボランティア団体	大使館・領事館	日本語ができる親や兄弟姉妹、パートナー	日本語ができる子ども	宗教団体	その他	入手する方法がわからない	無回答
年齢		%																			
全体	1,512	85.5	11.6	35.2	3.4	12.0	2.8	2.2	7.0	11.0	32.9	37.4	30.8	1.6	4.8	14.9	9.9	2.2	1.5	0.9	3.4
18～29歳	302	94.0	7.9	15.6	1.3	9.6	3.3	2.3	4.0	8.3	42.4	41.1	38.7	2.0	5.6	8.6	1.0	2.0	0.7	0.0	1.0
30～39歳	458	92.8	9.8	28.8	3.5	12.2	2.6	2.0	6.8	11.6	37.8	36.0	33.2	1.3	5.0	12.9	5.2	2.2	0.9	1.3	1.7
40～49歳	318	89.6	11.3	44.3	2.5	15.1	4.1	3.1	9.7	12.3	34.6	40.9	34.6	2.5	4.7	17.6	12.6	1.3	1.9	0.3	1.9
50～59歳	188	78.7	13.3	50.5	4.8	12.2	2.1	1.6	6.4	11.7	27.1	35.6	26.1	0.5	2.7	22.9	23.4	3.2	2.1	1.1	0.5
60～69歳	107	72.9	16.8	58.9	5.6	14.0	1.9	1.9	9.3	11.2	17.8	33.6	15.0	1.9	6.5	17.8	14.0	2.8	3.7	1.9	2.8
70～79歳	49	49.0	30.6	59.2	10.2	10.2	0.0	2.0	12.2	14.3	0.0	42.9	10.2	2.0	6.1	16.3	24.5	6.1	2.0	2.0	4.1
80歳以上	21	14.3	42.9	61.9	9.5	0.0	0.0	0.0	9.5	14.3	0.0	28.6	23.8	0.0	0.0	28.6	33.3	0.0	4.8	0.0	14.3

(2) インターネットをよく見る情報

問8 問7で「インターネット」を選んだ方にお伺いします。どの情報をよく見えていますか。

(○はいくつでも)

- ・ インターネットをよく見る情報としては、「ホームページ」(41.8%)が最も多く、次いで「Facebook」(38.8%)、LINE (37.8%)、X (旧 twitter) (16.9%)となっている。



＜その他の内訳で主なもの (MA)＞

Instagram	3.6%
Google	3.5%
YouTube	2.6%
TikTok	1.5%
Yahoo	1.2%
WeChat	1.2%

■年齢別 インターネットをよく見る情報

- ・ 年齢別の「インターネット」をよく見る情報では、18～29 歳では、「Facebook」、30 歳～59 歳では、「ホームページ」、60～79 歳では、「LINE」が最も多くなっている。

＜年齢別 インターネットをよく見る情報 (MA)＞

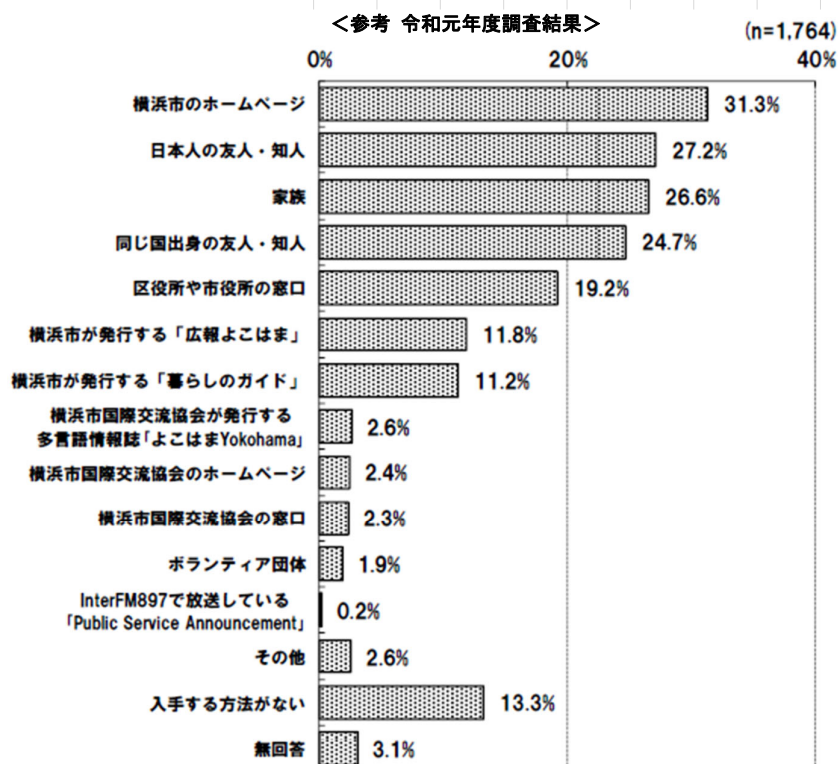
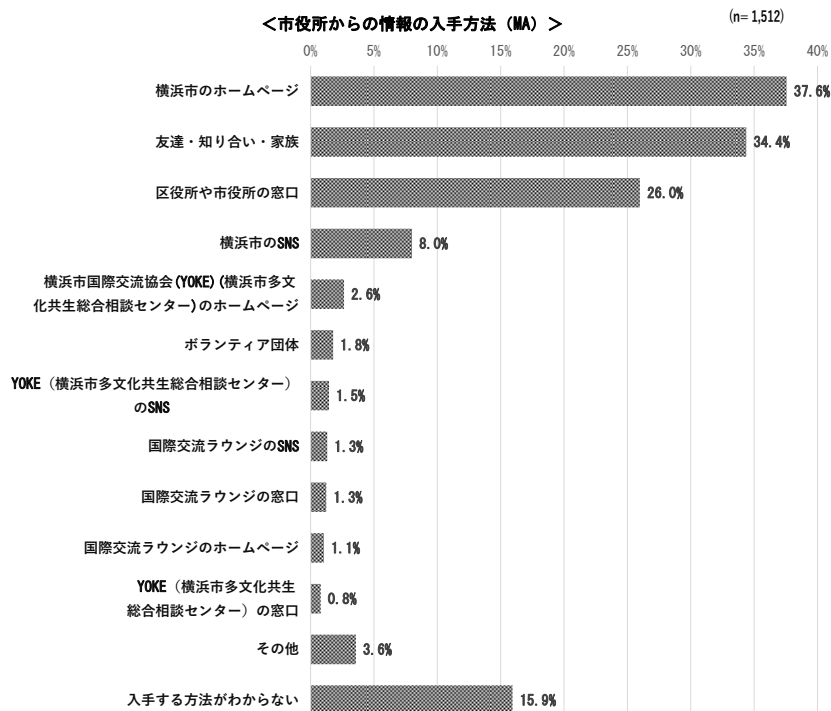
インターネット 情報	n	LINE	X (旧 Twitter)	Facebook	ホームページ	その他	無回答
年齢		%					
全 体	1,293	37.8	16.9	38.8	41.8	20.2	5.5
18～29歳	284	35.6	26.8	51.8	25.7	24.6	5.6
30～39歳	425	36.2	16.7	42.8	43.5	18.1	3.5
40～49歳	285	41.8	16.8	29.8	55.4	17.9	4.9
50～59歳	148	33.8	7.4	31.8	40.5	23.0	8.8
60～69歳	78	43.6	7.7	24.4	42.3	24.4	10.3
70～79歳	24	50.0	8.3	20.8	37.5	16.7	16.7
80歳以上	3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0

(3) 市役所からの情報の入手方法

問9 あなたは横浜市役所からの行政サービスなどの情報をどのように入手していますか。

(○はいくつでも)

- ・「横浜市のホームページ」が37.6%と最も多い。次いで「友達・知り合い・家族」(34.4%)、「区役所や市役所の窓口」(26.0%)の順となっている。
- ・令和元年度と比較すると「横浜市のホームページ」が6.3ポイント増加している。



■年齢別 横浜市役所からの情報入手方法

- ・年齢別の横浜市役所からの情報入手方法では、18歳～39歳と60～69歳では、「横浜市のホームページ」が最も多く、40～59歳と70歳以上では、「友達・知り合い・家族」が最も多くなっている。

＜年齢別 横浜市役所からの情報入手方法（MA）＞

横浜市役所からの情報入手方法 年齢	n	横浜市のホームページ	横浜市のSNS	区役所や市役所の窓口	横浜市国際交流協会（YOKKE）のSNS（横浜市民多文化共生総合相談センター）のホームページ	YOKKE（横浜市民多文化共生総合相談センター）のSNS	YOKKE（横浜市民多文化共生総合相談センター）の窓口	国際交流ラウンジのホームページ	国際交流ラウンジのSNS	国際交流ラウンジの窓口	友達・知り合い・家族	ボランティア団体	その他	入手する方法がわからない	無回答
		%													
全 体	1,512	37.6	8.0	26.0	2.6	1.5	0.8	1.1	1.3	1.3	34.4	1.8	3.6	15.9	7.7
18～29歳	302	36.8	7.6	22.5	3.0	0.7	0.3	1.0	1.3	1.7	33.4	1.3	4.3	20.5	4.0
30～39歳	458	43.4	9.4	27.1	2.2	2.0	0.7	1.5	1.3	0.9	32.1	1.7	3.5	17.2	5.9
40～49歳	318	38.4	9.7	29.6	3.5	1.3	1.3	1.6	1.9	2.2	39.0	2.2	2.2	14.5	4.1
50～59歳	188	33.0	3.7	23.4	1.6	2.1	1.1	0.5	1.1	1.1	42.0	2.1	3.2	15.4	8.0
60～69歳	107	38.3	7.5	22.4	2.8	1.9	0.9	0.0	0.9	0.9	29.0	2.8	5.6	13.1	12.1
70～79歳	49	24.5	4.1	40.8	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.7	2.0	8.2	8.2	16.3
80歳以上	21	9.5	9.5	23.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.1	0.0	0.0	4.8	33.3

■日本語レベル別 横浜市役所からの情報入手方法

- ・日本語レベルが、「日本語を母語とする人と同じくらいできる」（話す・聞く、読む、書く）では、「横浜市のホームページ」、「区役所や市役所の窓口」の順で、多くなっている。
- ・他の日本語レベルでは、「日本語を母語とする人と同じくらいできる」（話す・聞く、読む、書く）レベルに近いほど「横浜市のホームページ」、「区役所や市役所の窓口」が多く、「ほとんどできない」（聞き取る・話す、読む、書く）レベルに近いほど「友達・知り合い・家族」、「入手する方法がわからない」が多くなる傾向にある。

＜日本語レベル別 横浜市役所からの情報入手方法＞

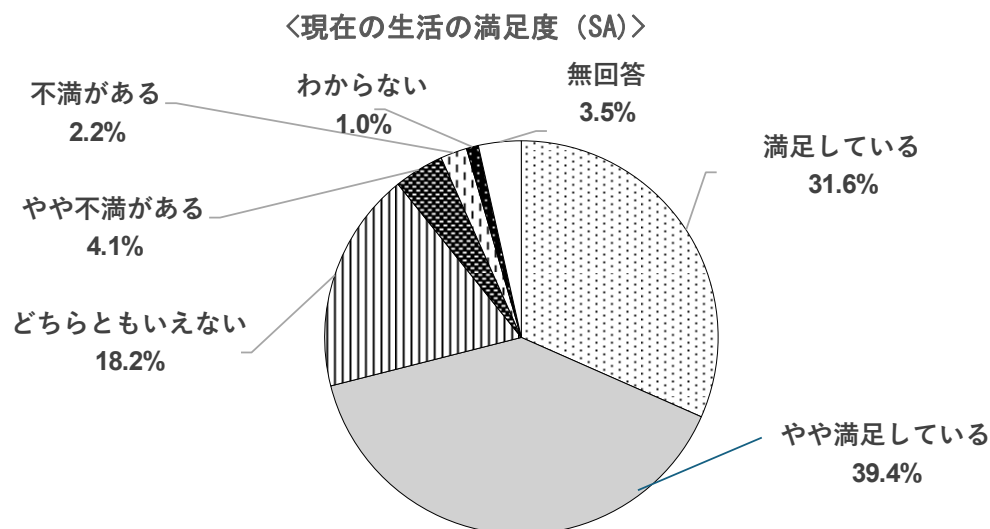
日本語レベル		n	横浜市のホームページ	横浜市のSNS	区役所や市役所の窓口	横浜市国際交流協会（YOKKE）のホームページ	YOKKE（横浜市多文化共生総合相談センター）のSNS	YOKKE（横浜市多文化共生総合相談センター）の窓口	国際交流ラウンジのホームページ	国際交流ラウンジのSNS	国際交流ラウンジの窓口	友達・知り合い・家族	ボランティア団体	その他	入手する方法がわからない
			%												
全体		1,512	37.6	8.0	26.0	2.6	1.5	0.8	1.1	1.3	1.3	34.4	1.8	3.6	15.9
話す・聞く	日本語を母語である人と同じくらい話したり、聞き取ることができる	366	56.3	12.0	29.2	2.7	1.6	0.8	1.1	1.1	0.3	20.2	0.3	4.9	9.8
	日常生活に困らないくらい話し、聞き取ることができる	609	36.6	7.9	27.3	1.5	1.0	0.2	0.7	0.5	1.1	38.1	2.0	3.9	16.1
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	353	30.6	5.4	21.0	3.7	1.7	1.1	1.4	2.3	2.8	42.5	2.3	1.4	21.0
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	79	15.2	3.8	20.3	2.5	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	41.8	1.3	5.1	27.8
読む	日本語を母語とする人と同じくらい（新聞や小説を）読むことができメールやチラシなど短い文章を読むことができる	412	56.8	11.9	29.9	1.7	1.2	0.7	0.7	0.7	0.2	21.6	0.2	5.1	10.0
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	405	42.0	7.7	25.4	1.7	1.5	0.0	1.2	1.0	1.5	36.8	1.5	2.5	16.5
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	340	28.5	6.2	25.9	3.8	1.8	1.2	1.2	1.5	1.8	42.6	2.9	3.2	18.8
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	129	20.9	4.7	17.8	3.1	0.8	0.8	1.6	1.6	3.9	46.5	3.1	3.1	22.5
	ほとんど読むことができない	90	15.6	4.4	18.9	1.1	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	37.8	0.0	4.4	30.0
書く	日本語を母語とする人と同じくらい（漢字やひらがなを使って）書く	388	57.5	10.8	29.4	1.3	1.3	0.8	0.8	0.5	0.5	21.4	0.5	4.6	10.3
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる	607	39.5	8.6	25.7	3.3	1.8	0.3	1.0	1.6	1.3	38.2	2.0	3.1	15.7
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる	200	23.0	7.0	26.0	3.0	1.0	1.0	2.0	1.5	3.0	46.0	2.5	3.5	20.5
	ほとんど書くことができない	186	18.8	3.8	19.4	1.1	0.5	0.5	0.5	1.1	1.1	38.2	1.1	3.8	28.0

3. 生活の満足度や困っていることについて

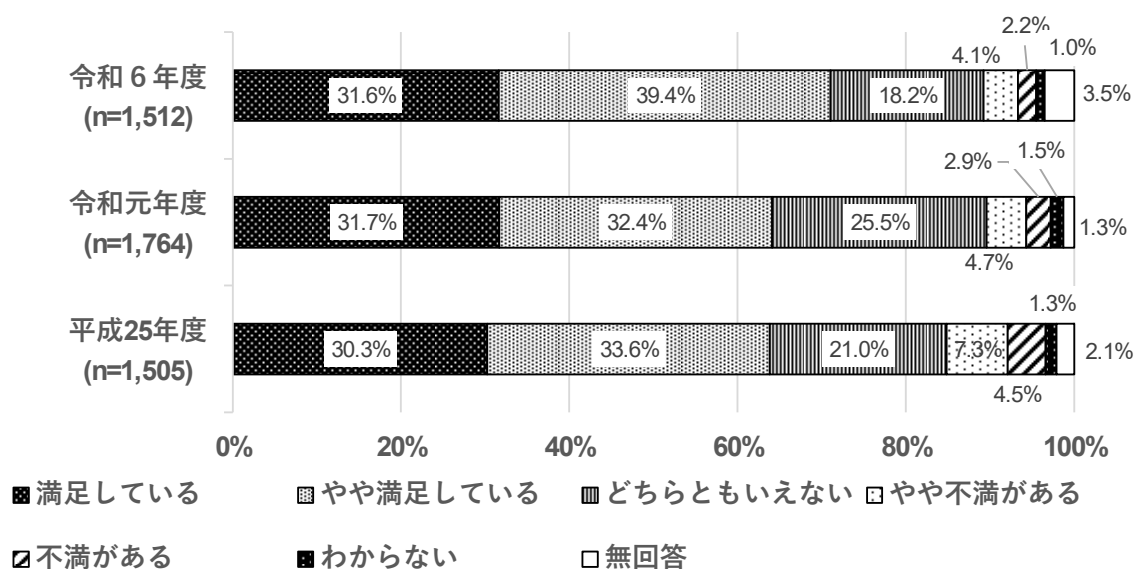
(1) 現在の生活の満足度

問 10 あなたは現在の生活に満足していますか。(〇は 1つだけ)

- ・満足との回答（「満足している」と「やや満足している」の合計）は71.0%、不満足との回答（「不満がある」と「やや不満がある」の合計）は6.3%である。
- ・前回（令和元年度）との比較では、「満足している」と「やや満足している」の合計は、6.9ポイント増加し、「不満がある」と「やや不満がある」の合計は、1.3ポイント減少している。

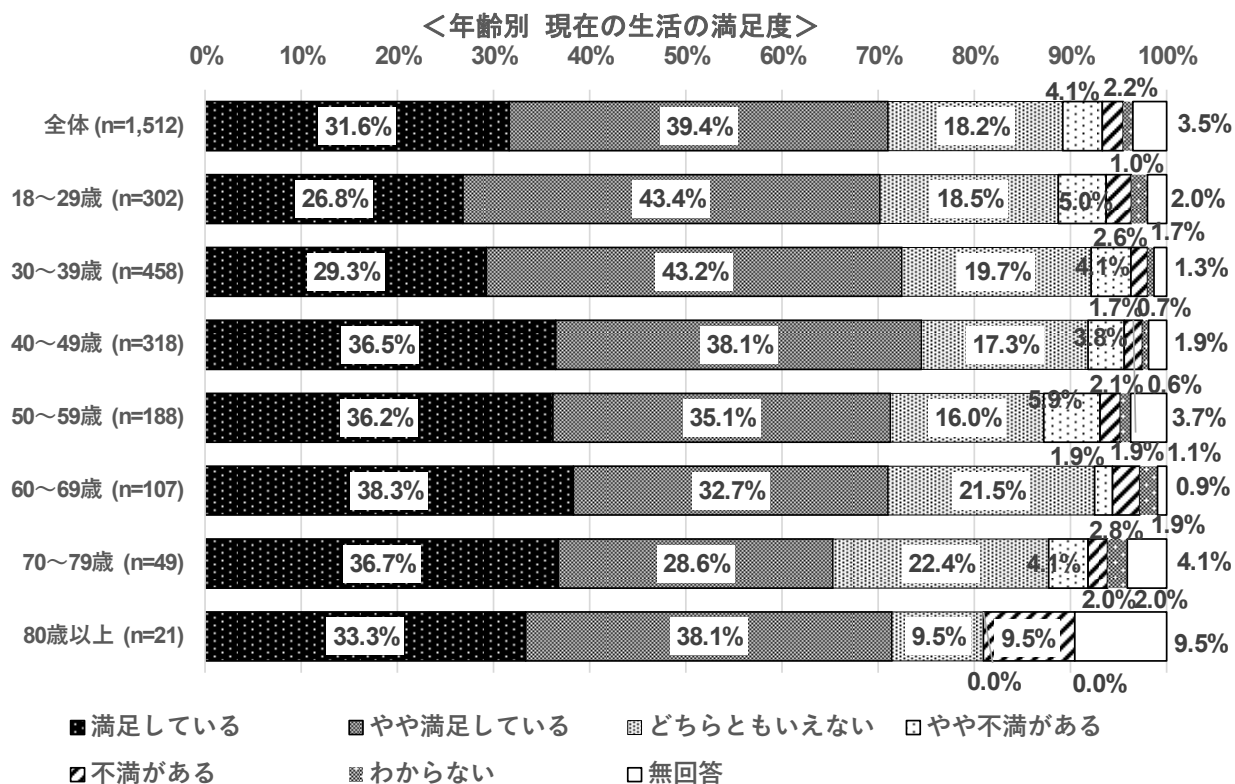


＜参考 令和元年度, 平成25年度調査結果との比較＞



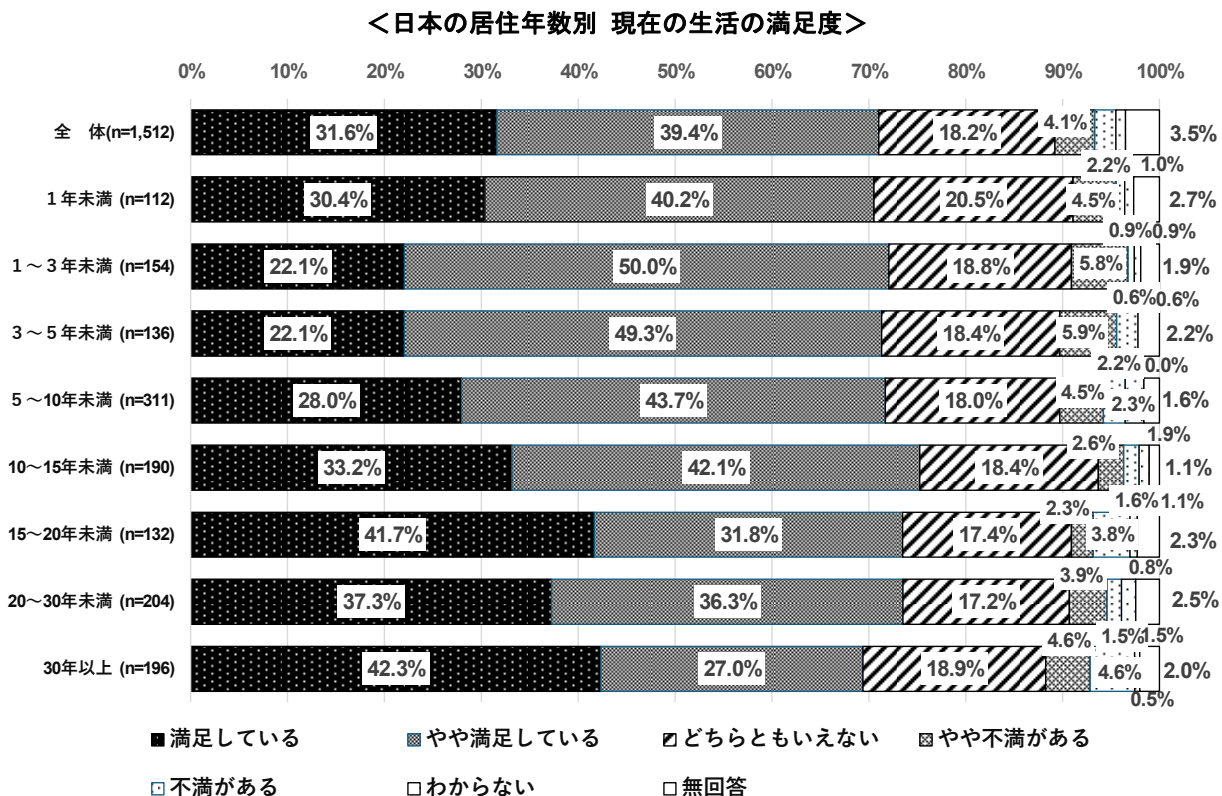
■年齢別 現在の生活の満足度

- ・49 歳以下および80 歳以上では「やや満足している」が最も多い。一方で、50 歳～79 歳では「満足している」が最も多くなっている。「満足している」の割合をみると、60～69 歳が38.3%で最も多くなっている。



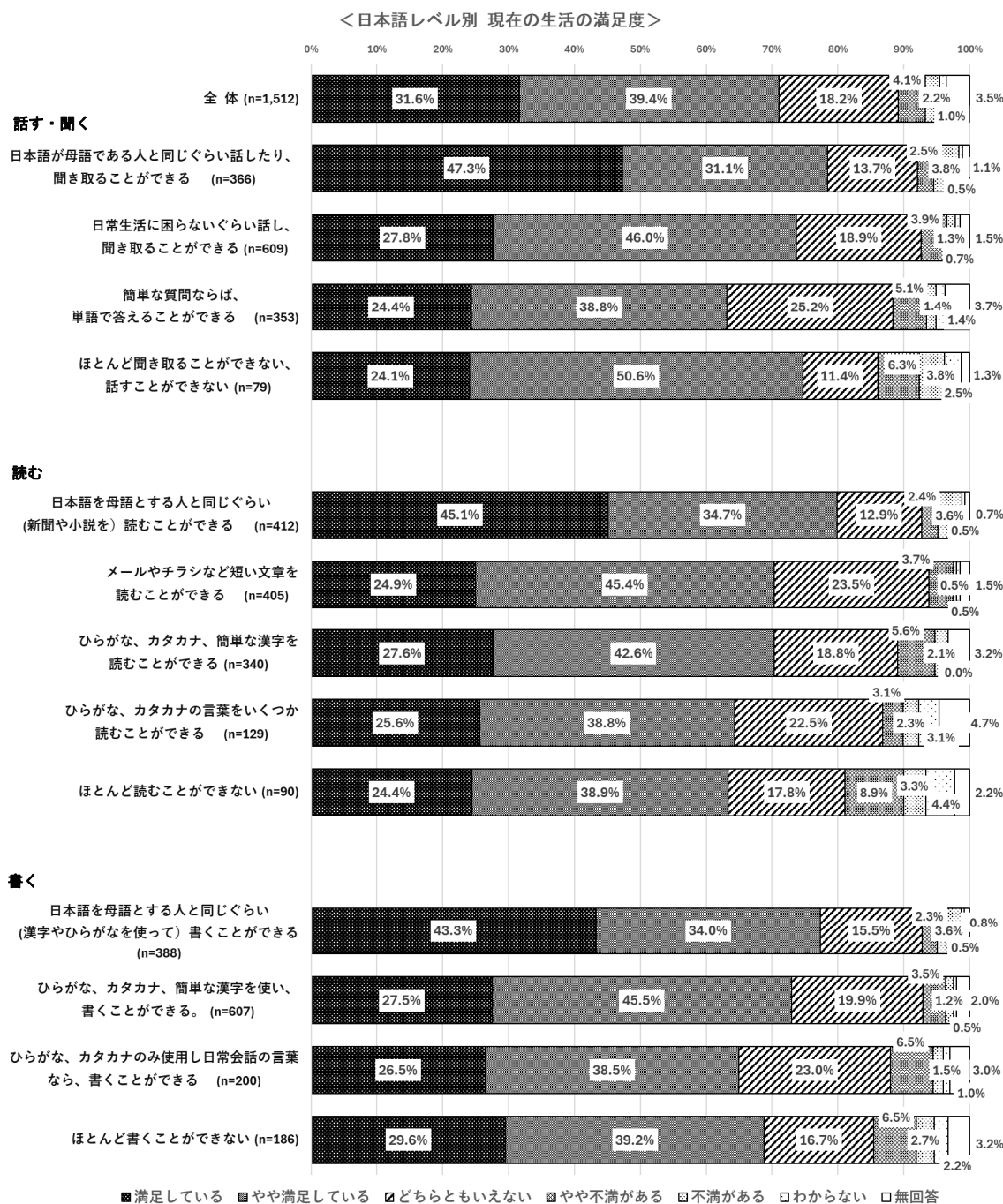
■日本の居住年数別 現在の生活の満足度

- ・日本の居住年数別では、「満足している」は、年数が長くなるほど多くなる傾向があり、最も多いのは、30年以上（42.3%）である。



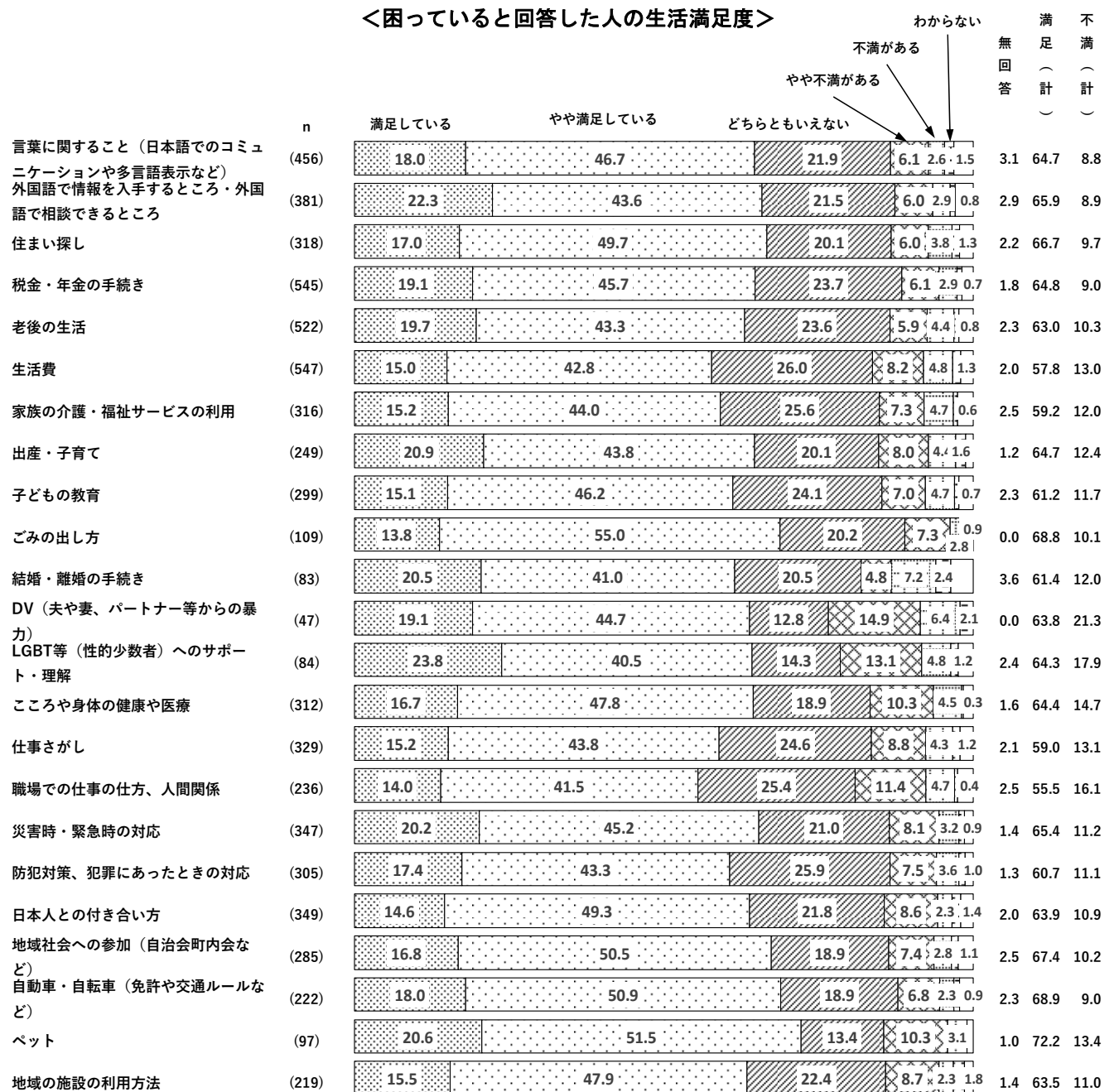
■日本語レベル別 現在の生活の満足度

- ・「満足している」と「やや満足している」を合わせた数値でみると、「話す・聞く」「読む」「書く」のいずれも、日本語が母語である人と同じくらい「話す・聞く」「読む」「書く」ことができるレベルに近いほど満足度が高い傾向にある。また、「話す・聞く」「読む」「書く」「聞く」のいずれにおいても、「ほとんどできない」人でも「満足している」の割合は2割半ばから3割と高い傾向にある。

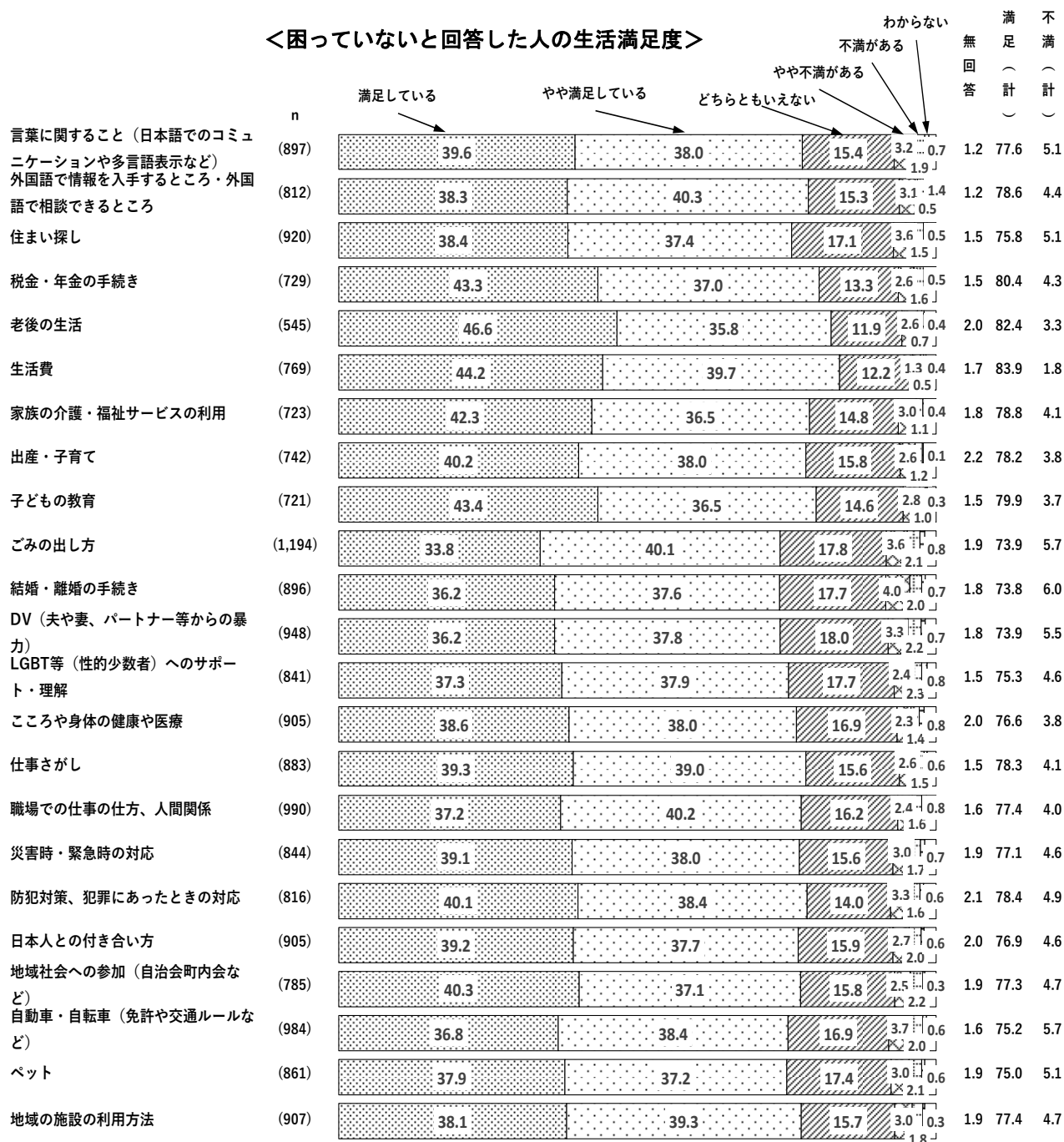


■困りごと別 現在の生活の満足度

- ・横浜での生活で困っていること 23 項目について、「とても困っている」と「少し困っている」の合計で、困っていると回答した人の、生活の満足度（「満足している」と「やや満足している」の合計した『満足（計）』の割合）は、「職場での仕事の仕方、人間関係」が最も低く、55.5%であり、次いで、「生活費」（57.8%）、「仕事さがし」（59.0%）の順になっている。



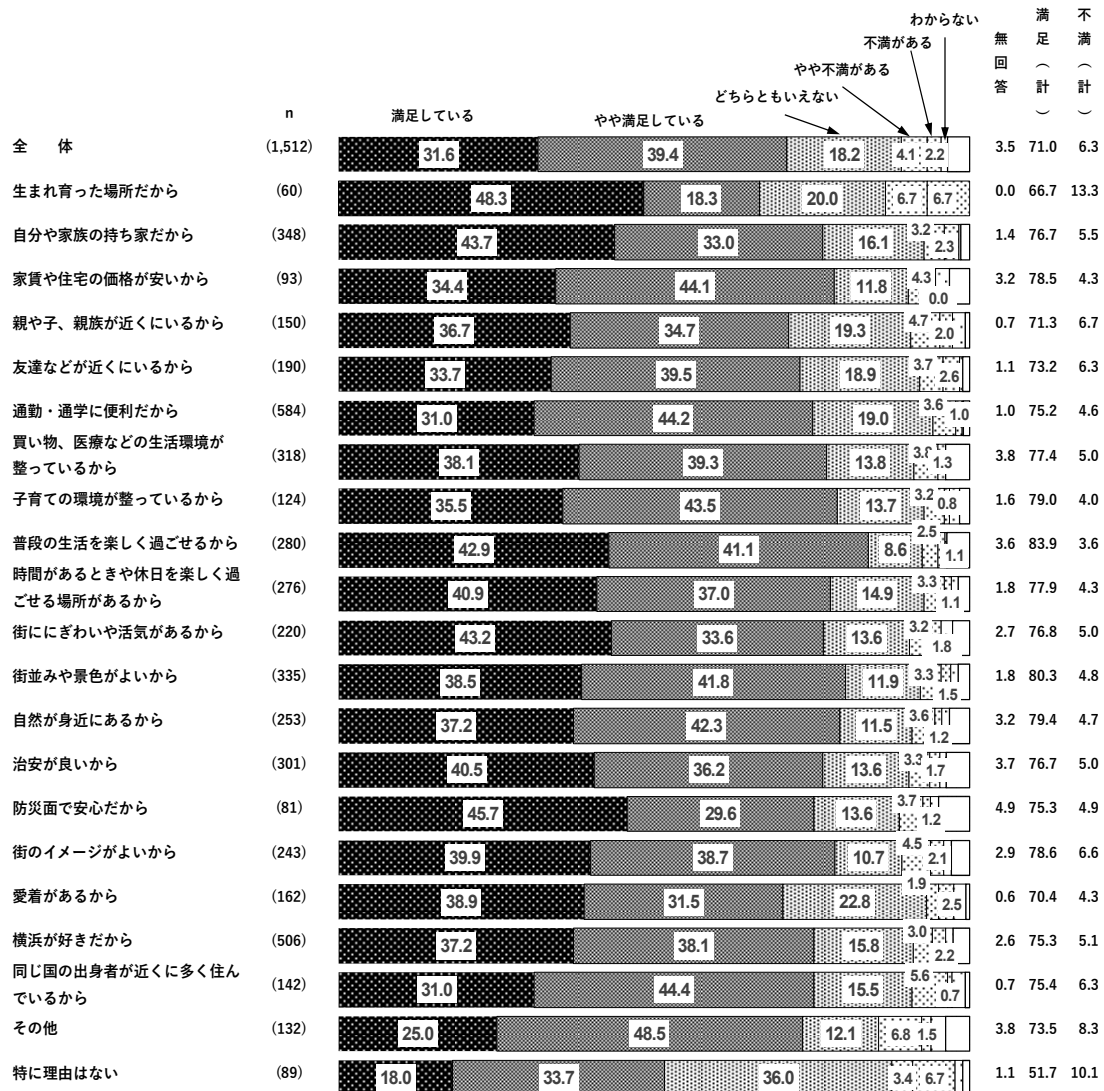
・横浜での生活で困っていること 23 項目について、「あまり困っていない」と「困っていない」の合計で、困っていないと回答した人の、生活の満足度、「満足している」と「やや満足している」の合計した『満足（計）』の割合）では、「生活費」が最も高く、83.9%であり、次いで、「老後の生活」（82.4%）、「税金・年金の手続き」（80.4%）の順になっている。



■横浜に住む理由別 現在の生活の満足度

- ・横浜の魅力別の、現在の生活の満足度で、「満足している」は、「ショッピング施設が充実して買い物が便利である」が40.0%で最も多く、次いで「大きな公園や林などの自然が残っている」(36.4%)、「古い良い街並みや建物が残り、街に落ち着きがある」(36.2%)が多い。
- ・横浜に住む理由別の、現在の生活の満足度で、「満足している」と「やや満足している」の合計の『満足（計）』では、「普段の生活を楽しく過ごせるから」(83.9%)、「街並みや景色がよいから」(80.3%)、「自然が身近にあるから」(79.4%)の順に多い。
- ・「不満がある」は、「防犯対策が充実しており、安心して暮らせる」(4.0%)、「社会のルールが守られていて、犯罪が少ない」(2.8%)、「物や土地の値段が安定している」(2.6%)の順に多い。
- ・「やや不満がある」と「不満がある」の合計の『不満（計）』では、「生まれ育った場所だから」(13.3%)、「親や子、親族が近くににいるから」(6.7%)、「街のイメージがよいから」(6.6%)の順に多い。

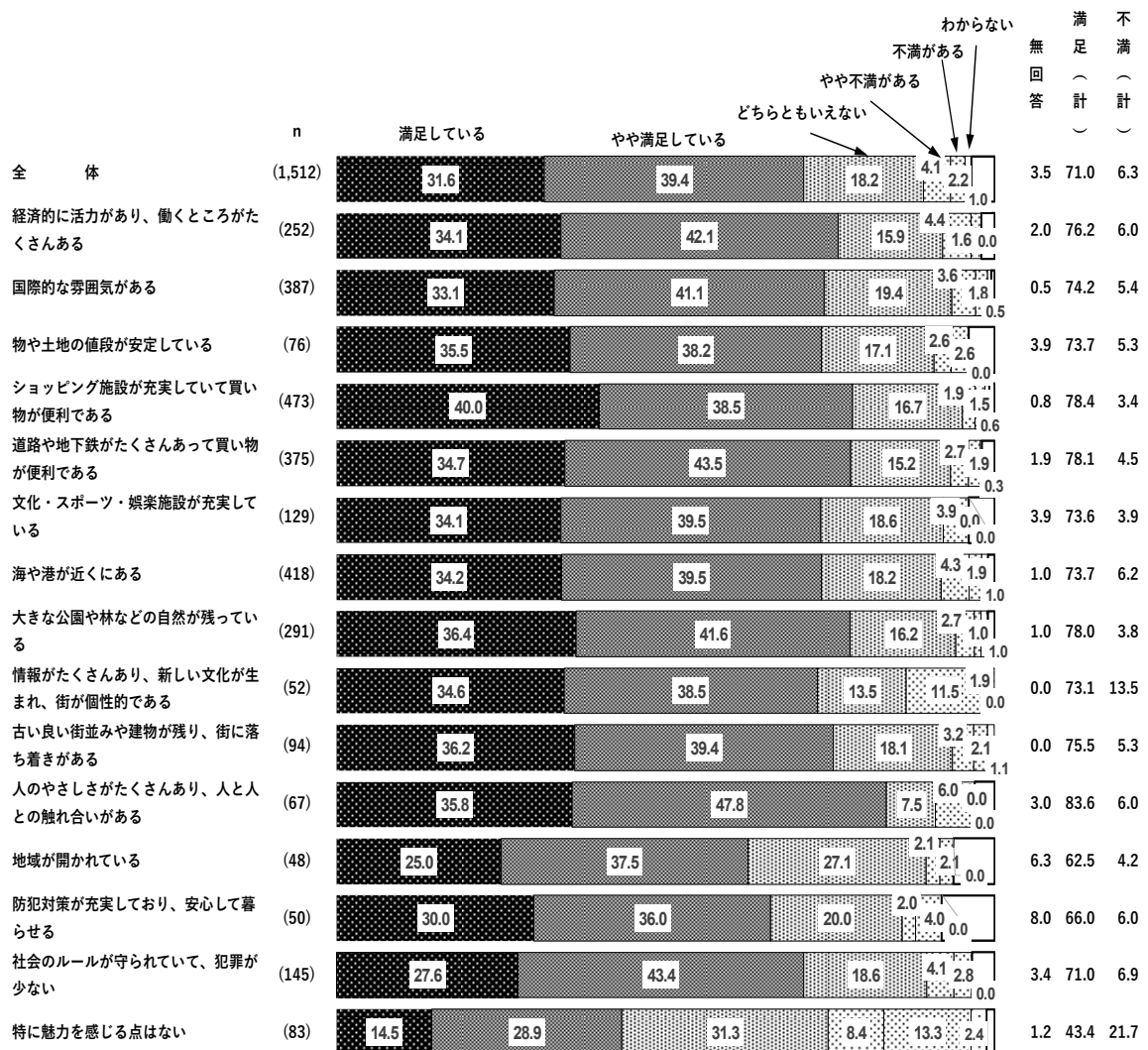
<横浜に住む理由別の現在の生活の満足度>



■横浜の魅力別 現在の生活の満足度

- ・横浜の魅力別の、現在の生活の満足度で、「満足している」と「やや満足している」の合計の『満足（計）』では、「人のやさしさがたくさんあり、人と人との触れ合いがある」（83.6%）、「ショッピング施設が充実していて買い物が便利である」（78.4%）、「道路や地下鉄がたくさんあって買い物が便利である」（78.1%）の順に多い。
- ・「やや不満がある」と「不満がある」の合計では、「情報がたくさんあり、新しい文化が生まれ、街が個性的である」（13.5%）、「社会のルールが守られていて、犯罪が少ない」（6.9%）、「海や港が近くにある」（6.2%）の順に多い。

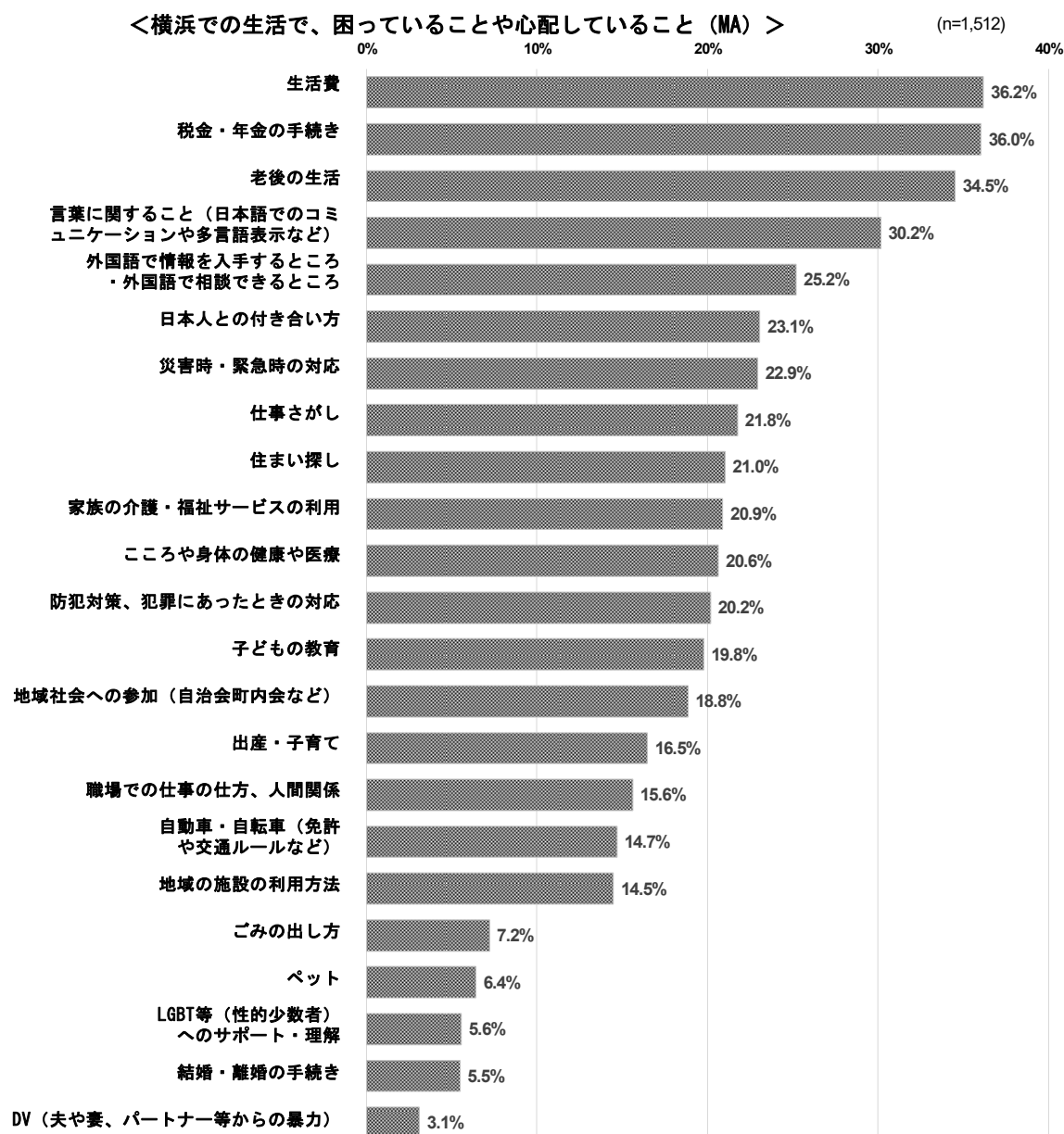
<横浜の魅力別の現在の生活の満足度>



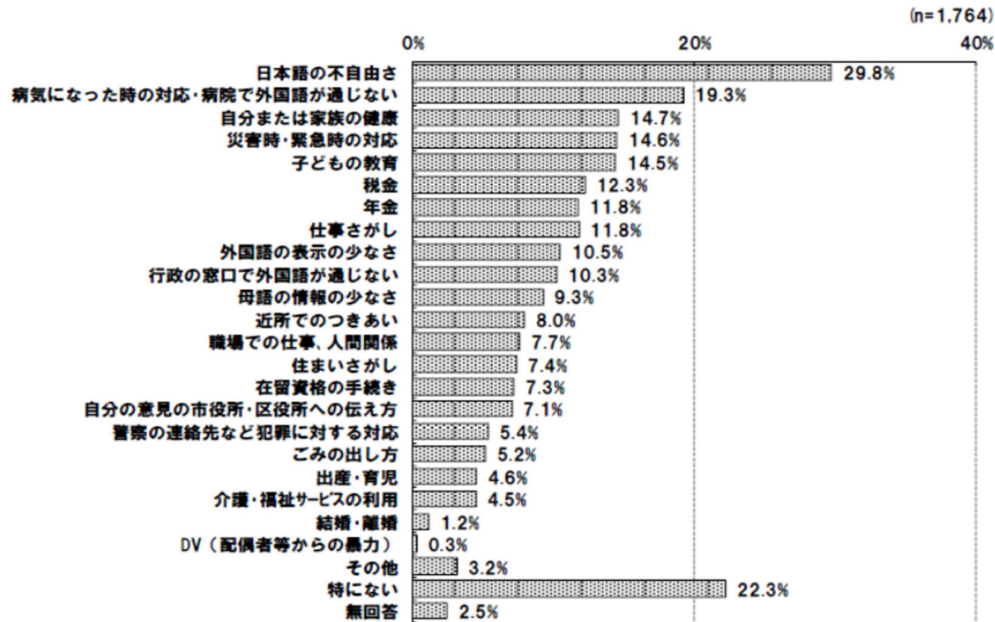
(2) 横浜での生活で、困っていることや心配していること

問11 あなたが横浜で生活するために、次の項目について、どれくらい困っているか(心配しているか)を教えてください。また、あなたにとって特に重要だと思うものに○をつけてください(○はいくつでも)

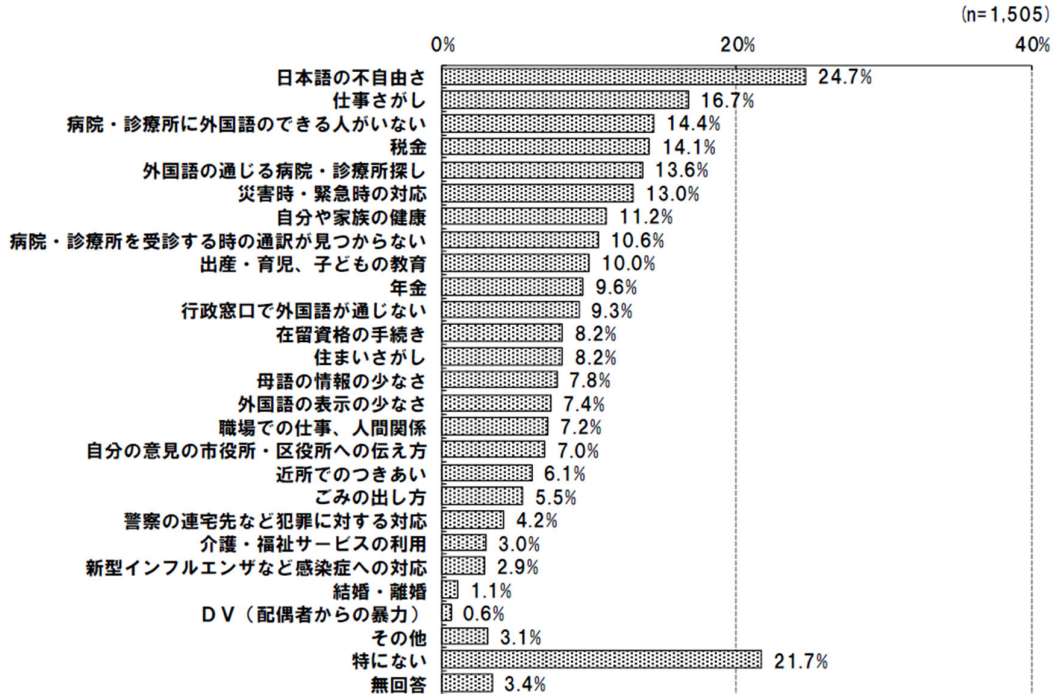
- 横浜での生活で困っていること 23 項目について、「とても困っている」と「少し困っている」の回答の合計の割合の多い順に示す。「生活費」が 36.2%で最も多く、次に「税金・年金の手続き」(36.0%)、「老後の生活」(34.5%)の順に多い。



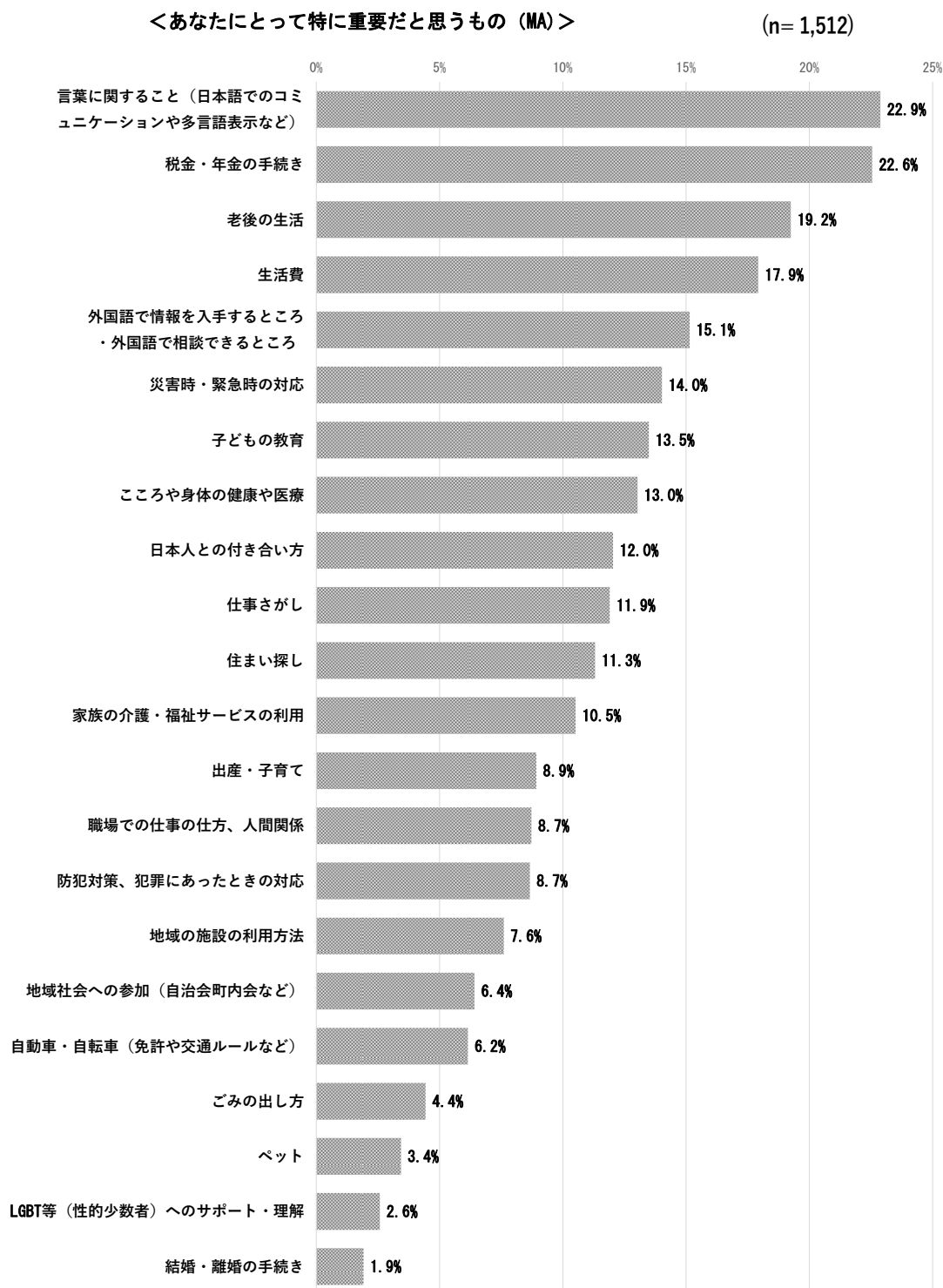
＜参考 令和元年度調査結果＞



＜参考 平成 25 年度調査結果＞



- ・横浜での生活で困っていること 23 項目で、重要だと思うものの回答を多い順に示すと、「言葉に関すること（日本語でのコミュニケーションや多言語表示など）」が、22.9%と最も多い。次いで、「税金・年金の手続き」（22.6%）、老後の生活（19.2%）となっている。



■年齢別 困っていることや心配なこと

- ・年齢別に「困っていることや心配なこと」をみると、18歳～39歳では「税金・年金の手続き」、40歳～69歳では「老後の生活」、70～79歳では「生活費」、80歳以上では、「こころや身体の健康や医療」が、最も多くなっている。

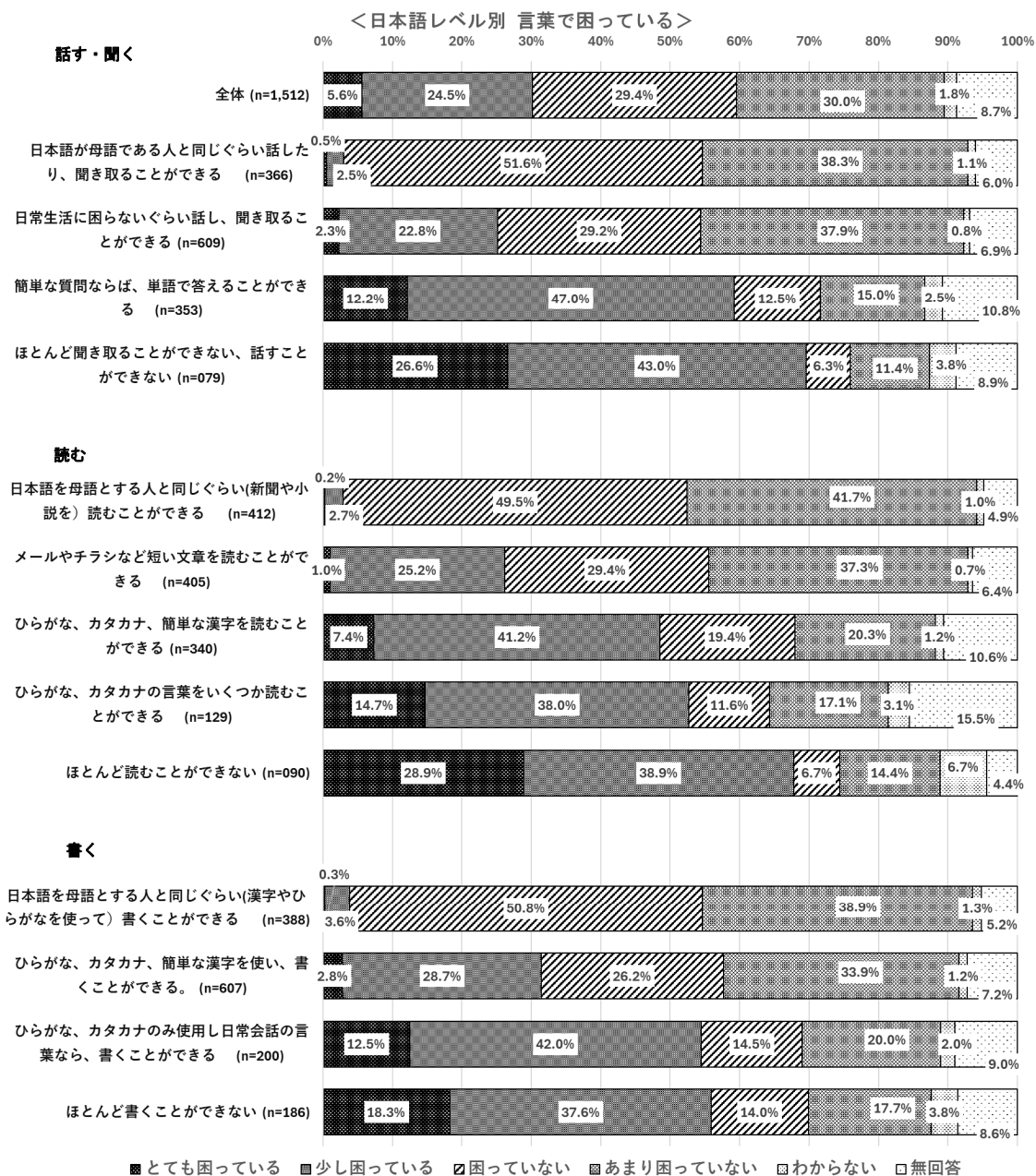
＜年齢別 困っていることや心配なこと (MA)＞

困りごと 年齢	n	言葉に関すること（日本語でのコミュニケーションや多言語表示など）	外国語で情報が入手するところ・外国語で相談できるところ	住まい探し	税金・年金の手続き	老後の生活	生活費	家族の介護・福祉サービスの利用	出産・子育て	子どもの教育	ごみの出し方	結婚・離婚の手続き	DV（夫や妻、パートナー等からの暴力）
		%											
全体	1,512	30.2	25.2	21.0	36.0	34.5	36.2	20.9	16.5	19.8	7.2	5.5	3.1
18～29歳	302	31.8	30.1	26.5	46.7	25.2	41.1	19.5	14.6	13.6	9.3	7.3	4.6
30～39歳	458	33.4	30.1	28.2	42.8	37.6	39.5	24.9	27.1	28.2	8.5	7.2	3.3
40～49歳	318	30.2	24.2	16.0	27.7	38.4	31.1	19.5	16.4	24.8	6.0	4.4	1.9
50～59歳	188	31.9	19.1	16.5	33.0	43.1	35.1	23.4	10.1	18.1	4.8	6.4	3.7
60～69歳	107	25.2	18.7	11.2	29.0	36.4	34.6	16.8	1.9	7.5	2.8	1.9	2.8
70～79歳	49	16.3	10.2	8.2	12.2	28.6	32.7	10.2	2.0	0.0	12.2	0.0	0.0
80歳以上	21	19.0	4.8	0.0	9.5	19.0	14.3	9.5	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0

困りごと 年齢	n	サポーター等（性的少数者）への理解	こころや身体の健康や医療	仕事さがし	職場での仕事の仕方、人間関係	災害時・緊急時の対応	防犯対策、犯罪にあったときの対応	日本人との付き合い方	（地域社会・自治会など）への参加	（自動車・自転車・免許や交通ルールなど）	ペット	地域の施設の利用方法
		%										
全体	1,512	5.6	20.6	21.8	15.6	22.9	20.2	23.1	18.8	14.7	6.4	14.5
18～29歳	302	7.9	23.5	25.5	16.6	22.8	20.5	26.8	18.9	21.2	9.3	16.6
30～39歳	458	5.9	21.8	25.3	18.6	25.8	23.1	27.5	25.8	17.2	9.2	18.8
40～49歳	318	4.4	17.9	23.9	18.2	24.5	21.4	24.2	18.2	13.8	2.5	12.6
50～59歳	188	6.9	25.0	17.0	15.4	22.9	20.7	17.6	12.2	9.6	5.3	10.1
60～69歳	107	0.9	16.8	15.9	6.5	15.9	11.2	15.0	12.1	8.4	2.8	9.3
70～79歳	49	2.0	16.3	6.1	2.0	12.2	10.2	8.2	6.1	6.1	4.1	8.2
80歳以上	21	0.0	23.8	4.8	0.0	19.0	9.5	9.5	4.8	4.8	4.8	9.5

■現在の日本語レベル別 言葉に関する困りごと

- ・日本語が母語である人と同じくらい「話す・聞く」「読む」「書く」ことができる人ほど、言葉では困っていないが多いが、ほとんどできない人は、言葉で困っている割合が多くなっている。



■世帯類型別 困っていることや心配なこと

- ・世帯類型別では、ひとり暮らしは「税金・年金の手続き」が最も多い。夫婦（パートナー）のみ。親と子（2世代）、親と子と孫（3世代）では、「老後の生活」が最も多くなっている。

＜世帯類型別 困っていることや心配なこと＞

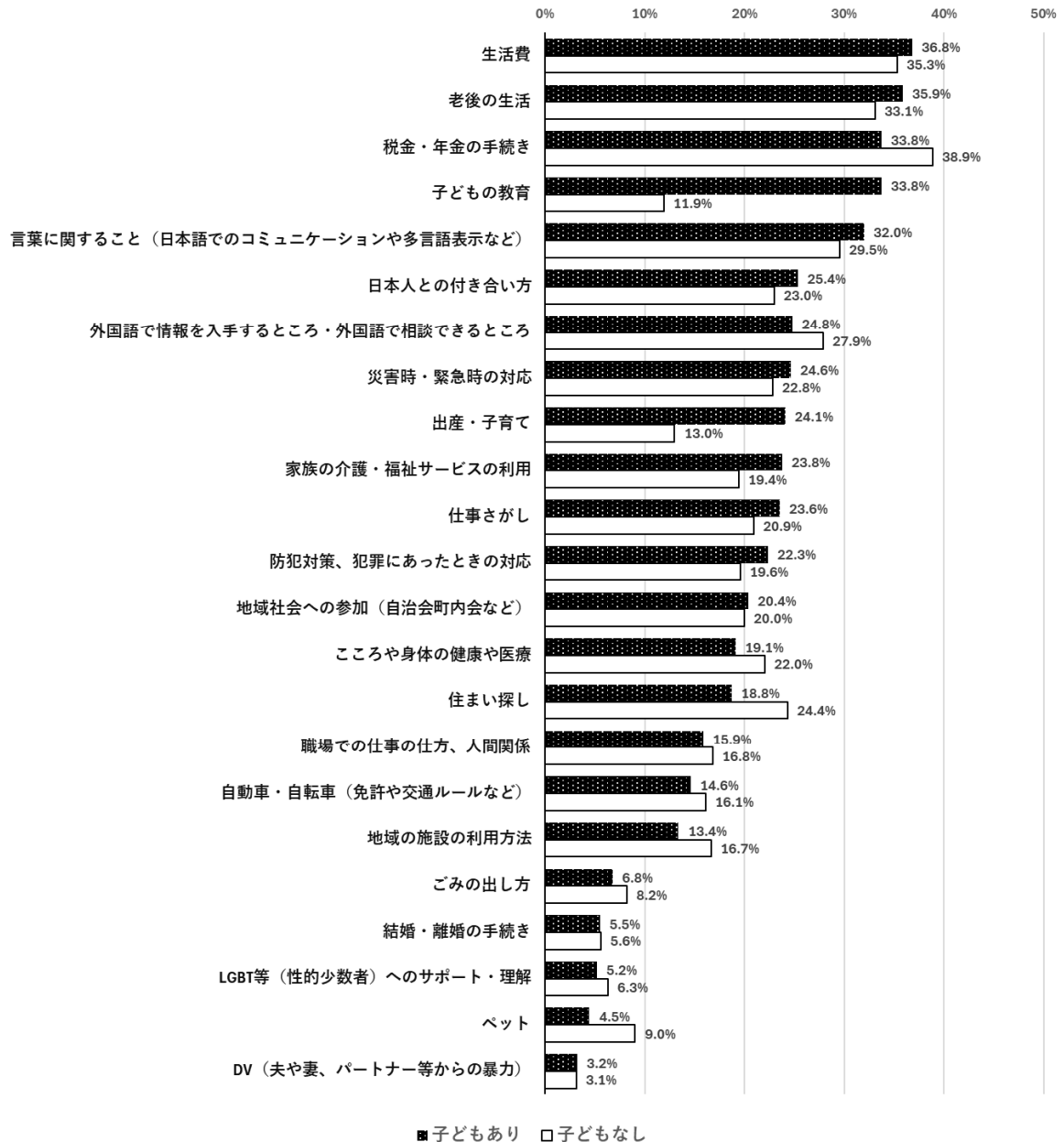
<div> <div>困りごと</div> <div>世帯類型</div> </div>	n	言葉に関すること（日本語でのコミュニケーションや多言語表示など）	外国語で相談できるところ・外国語で情報を入手するところ	住まい探し	税金・年金の手続き	老後の生活	生活費	家族の介護・福祉サービスの利用	出産・子育て	子どもの教育	ごみの出し方	結婚・離婚の手続き	D V（夫や妻、パートナー等からの暴力）
		%											
全体	1,512	30.2	25.2	21.0	36.0	34.5	36.2	20.9	16.5	19.8	7.2	5.5	3.1
ひとり暮らし	302	28.4	27.9	28.6	43.0	29.9	39.8	20.1	11.7	10.7	8.3	6.5	4.4
夫婦（パートナー）のみ	458	32.6	26.2	22.3	36.2	37.4	35.1	19.7	16.4	16.7	6.9	4.1	2.8
親と子（2世代）	318	30.9	23.7	16.7	32.2	38.3	35.0	22.8	21.1	30.7	7.0	5.4	2.8
親と子と孫（3世代）	188	27.8	11.1	5.6	22.2	38.9	27.8	22.2	5.6	11.1	5.6	5.6	5.6
その他	107	34.3	29.4	19.6	42.2	29.4	39.2	23.5	16.7	14.7	7.8	10.8	2.9

困りごと <

■子どもの有無別 困っていることや心配なこと

- ・子どもがいる世帯では、子供のいない世帯と比較して、「子どもの教育」が21.9ポイント、「出産・子育て」が11.1ポイント高くなっている。一方で、子どものいない世帯では、「税金・年金の手続き」、「住まい探し」が、子どもがいる世帯に比較して5ポイント以上高くなっている。

<子どもの有無別 困っていることや心配なこと>



■横浜での居住年数別 困っていることや心配なこと

- ・横浜での居住年数別からみると、1年未満では、「言葉に関すること（日本語でのコミュニケーションや多言語表示など）」が最も多く、1年から5年未満までは、「税金・年金の手続き」が最も多い。それより長い居住年数の人では、「老後の生活」が最も多くなっている。

＜横浜での居住年数別 困っていることや心配なこと＞

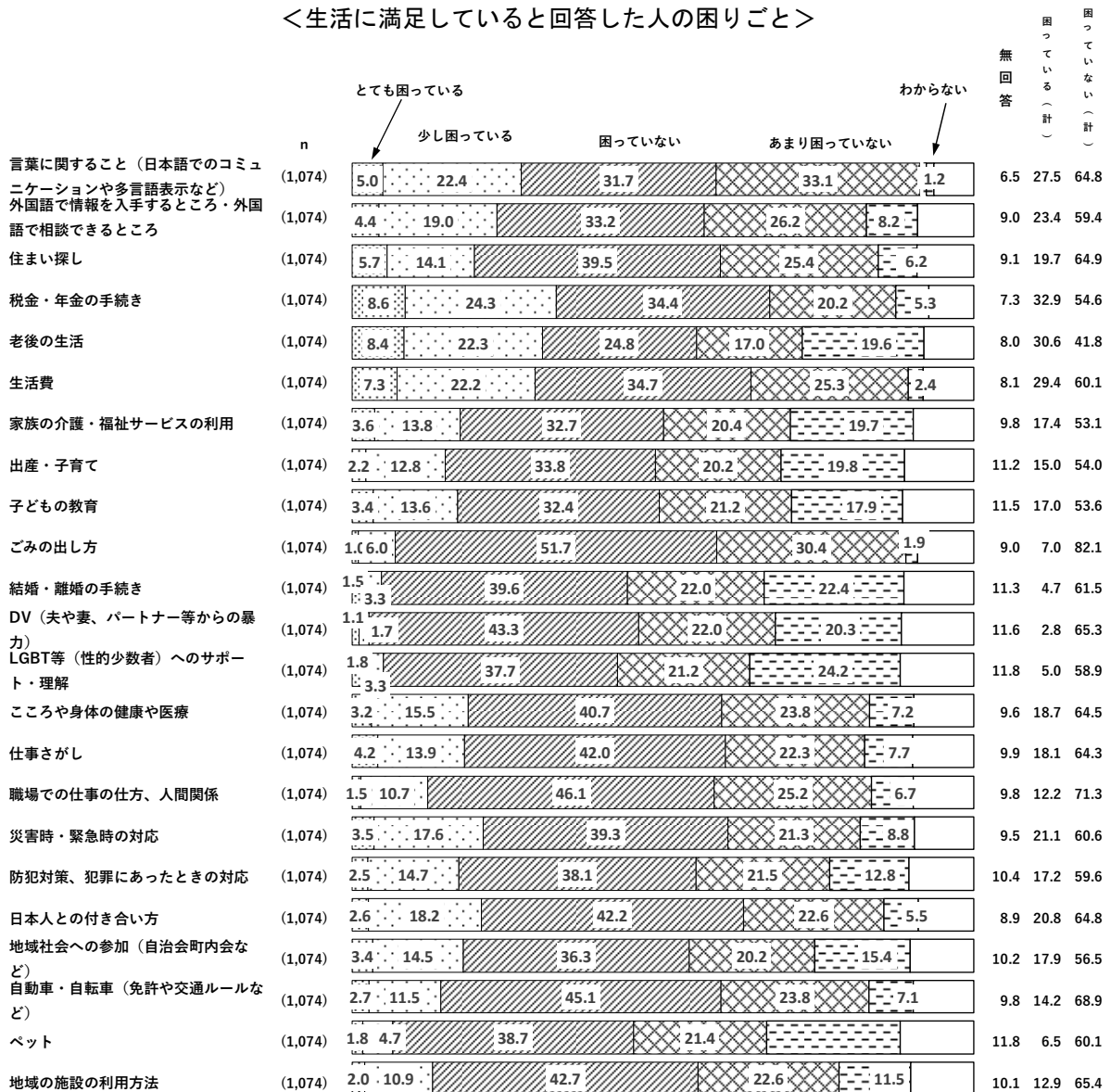
困りごと 横浜居住年数	n	言葉に関すること（日本語でのコミュニケーションや多言語表示など）	外国語で情報を入手するところ・	住まい探し	税金・年金の手続き	老後の生活	生活費	家族の介護・福祉サービスの利用	出産・子育て	子どもの教育	ごみの出し方	結婚・離婚の手続き	D V（夫や妻、パートナー等からの暴力）
		%											
全体	1,512	30.2	25.2	21.0	36.0	34.5	36.2	20.9	16.5	19.8	7.2	5.5	3.1
1年未満	194	46.4	38.7	29.4	44.8	26.3	41.8	20.1	17.5	19.6	14.4	5.7	4.1
1～3年未満	266	37.6	32.7	32.3	42.9	29.3	39.8	25.2	23.7	22.6	9.0	9.0	4.5
3～5年未満	193	29.0	28.0	27.5	45.1	34.2	37.8	22.3	21.8	25.4	6.2	7.3	3.6
5～10年未満	256	32.8	27.7	20.7	37.5	41.0	33.6	22.3	19.5	23.0	5.9	6.3	2.7
10～15年未満	160	21.9	19.4	11.3	31.3	42.5	31.3	21.3	14.4	21.9	3.8	3.1	1.9
15～20年未満	106	30.2	19.8	15.1	33.0	39.6	39.6	16.0	14.2	17.0	6.6	4.7	2.8
20～30年未満	134	23.1	12.7	11.9	26.1	35.1	32.8	17.9	8.2	18.7	3.7	3.7	2.2
30年以上	135	11.9	9.6	7.4	19.3	37.8	33.3	17.0	3.0	5.9	5.9	2.2	1.5

困りごと 横浜居住年数	n	S L G B T 等（性的少数者）へのサポート・理解	こころや身体の健康や医療	仕事さがし	人間関係	職場での仕事の仕方、	災害時・緊急時の対応	と防犯対策、犯罪にあつたときの対応	日本人との付き合い方	（自治会・町内会など）	（免許や交通ルールなど）	（自動車・自転車）	ペット	地域の施設の利用方法
		%												
全体	1,512	5.6	20.6	21.8	15.6	22.9	20.2	23.1	18.8	14.7	6.4	14.5		
1年未満	194	8.2	26.3	27.3	21.6	27.8	22.2	36.1	22.2	27.3	11.9	20.1		
1～3年未満	266	7.5	24.8	28.6	19.9	24.4	24.4	31.6	25.6	19.9	10.2	18.0		
3～5年未満	193	5.2	21.8	22.3	20.7	22.3	20.7	24.4	24.9	16.1	7.3	18.7		
5～10年未満	256	6.3	19.9	26.2	14.5	24.6	21.9	25.8	19.5	14.5	6.6	18.0		
10～15年未満	160	3.1	16.3	19.4	14.4	21.9	18.1	17.5	16.3	8.8	2.5	8.1		
15～20年未満	106	3.8	23.6	20.8	15.1	23.6	22.6	13.2	16.0	8.5	6.6	13.2		
20～30年未満	134	3.0	16.4	13.4	10.4	19.4	12.7	13.4	9.0	9.0	0.7	5.2		
30年以上	135	3.7	17.0	9.6	4.4	18.5	15.6	8.9	8.1	7.4	2.2	8.1		

■現在の生活の満足度別 困りごと

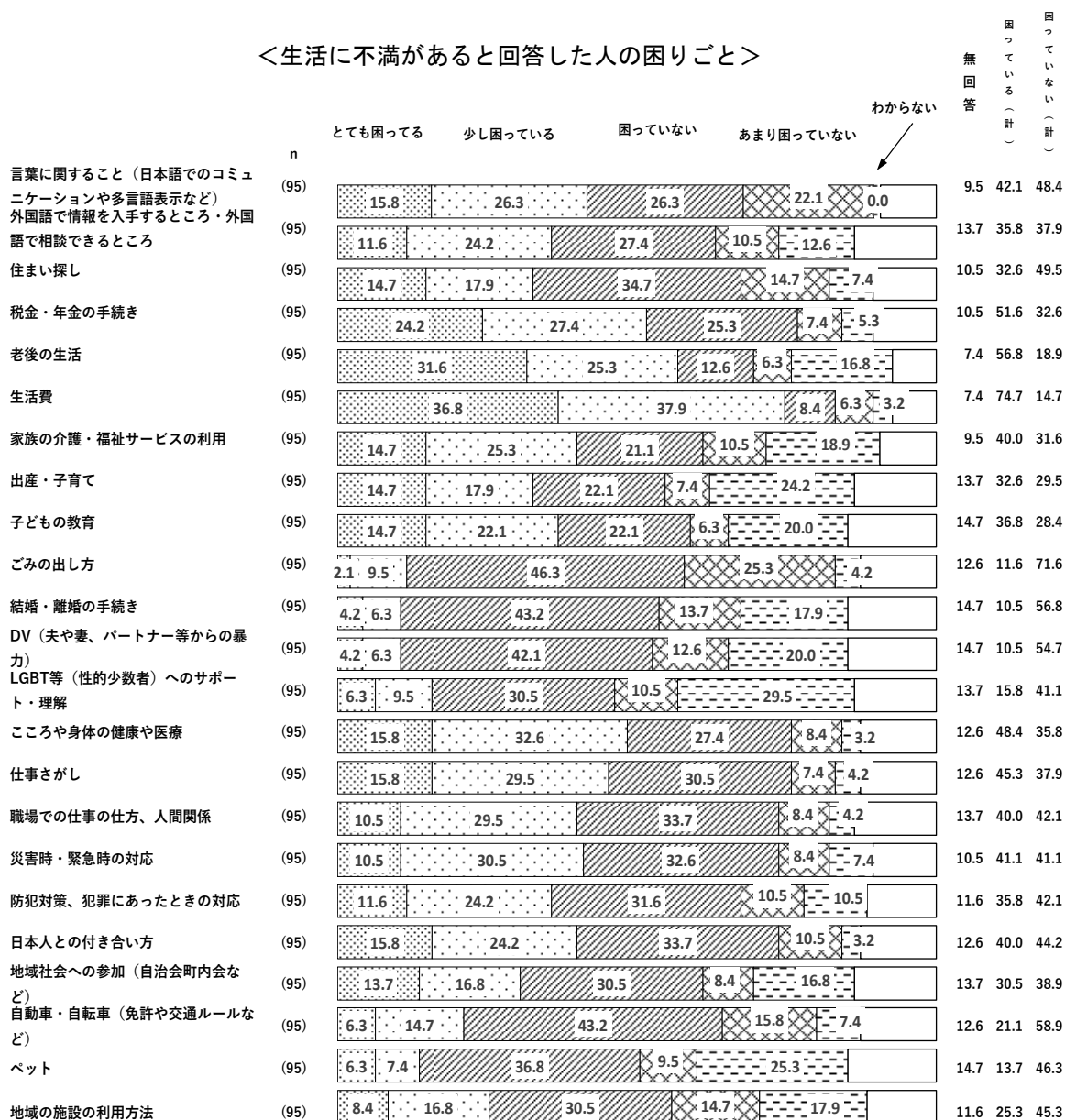
- ・横浜での生活で困っていること 23 項目について、生活の満足度で、「満足している」または「やや満足している」を合計した『満足（計）』と回答した人の、「とても困っている」と「少し困っている」の合計『困っている（計）』の割合では、「税金・年金の手続き」が最も高く、32.9%であり、次いで、「老後の生活」（30.6%）、「生活費」（29.4%）の順になっている。
- ・「困っていない」と「あまり困っていない」の合計『困っていない（計）』は、「ごみの出し方」（82.1%）、「職場での仕事の仕方、人間関係」（71.3%）「自動車・自転車（免許や交通ルールなど）」（68.9%）の順に多い。

<生活に満足していると回答した人の困りごと>



- ・横浜での生活で困っていること 23 項目について、生活の満足度で、「不満がある」または「やや不満がある」を合計した『不満（計）』と回答した人の、「とても困っている」と「少し困っている」の合計『困っている（計）』の割合では、「生活費」が最も高く、74.7%であり、次いで、「老後の生活」（56.8%）、「税金・年金の手続き」（51.6%）の順になっている。
- ・「困っていない」と「あまり困っていない」の合計『困っていない（計）』は、「ごみの出し方」（71.6%）、「自動車・自転車（免許や交通ルールなど）」（58.9%）、「結婚・離婚の手続き」（56.8%）の順に多い。

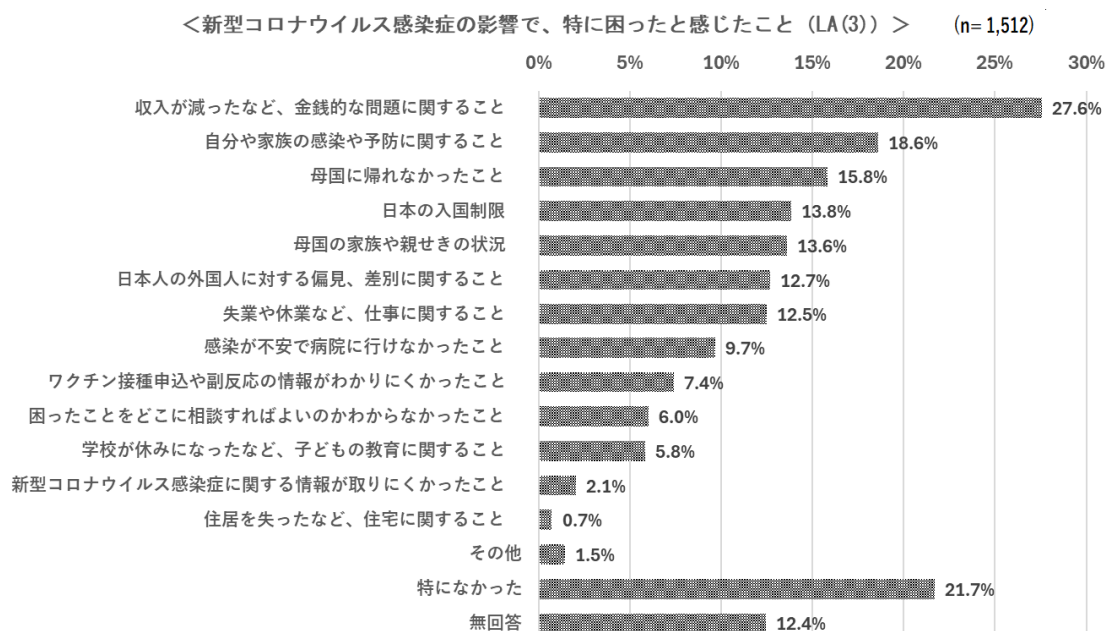
＜生活に不満があると回答した人の困りごと＞



(3) 新型コロナウイルス感染症の影響で特に困ったと感じたこと

問 12 新型コロナウイルス感染症の影響で、特に困ったと感じたことはありましたか。(〇は3つまで)

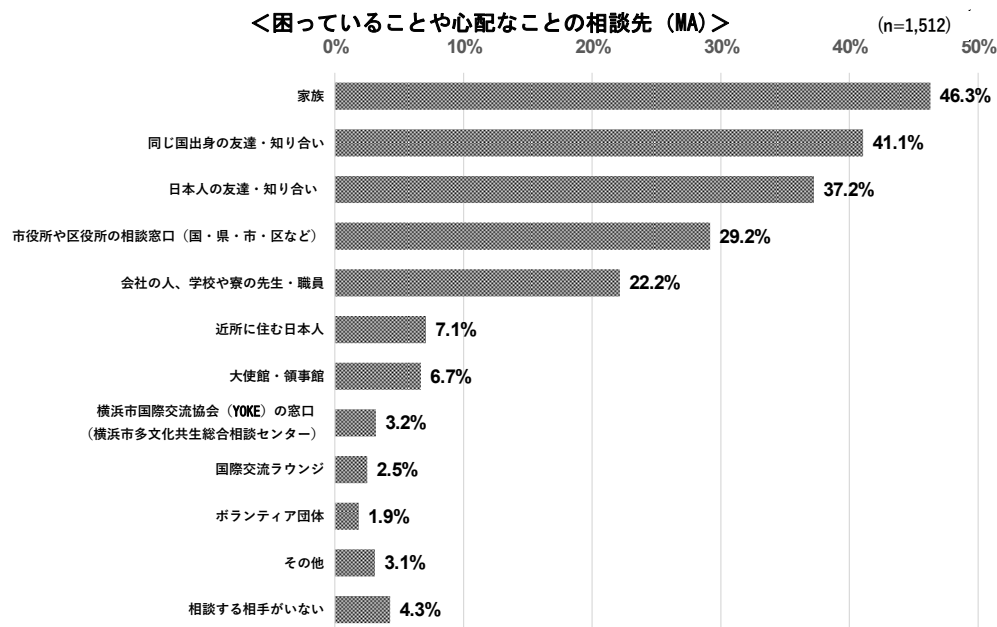
- ・「収入が減ったなど、金銭的な問題に関すること」(27.6%)が最も多い。次いで、「自分や家族の感染や予防に関すること」(18.6%)、「母国に帰れなかったこと」(15.8%)、「日本の入国制限」(13.8%)、「母国の家族や親せきの状況」(13.6%)となっている。



(4) 横浜での生活で困っていることや心配なことがあったときの相談先

問 13 あなたは横浜での生活で、困っていることや心配なことがあったときはどこに相談しますか。
(〇はいくつでも)

- ・「家族」(46.3%)が最も多い。次いで、「同じ国出身の友達・知り合い」(41.1%)、「日本人の友達・知り合い」(37.2%)、「市役所や区役所の相談窓口(国・県・市・区など)」(29.2%)、「会社の人、学校や寮の先生・職員」(22.2%)となっている。



■年齢別 困っていることや心配なことがあったときの相談先

- ・年齢別にみると、39歳以下では、「同じ国出身の友達・知り合い」が最も多く、40歳以上では「家族」が最も多くなっている。

<年齢別 困っていることや心配なことがあったときの相談先 >

相談先	相談先	相談先	相談先	相談先	相談先	相談先	相談先	相談先	相談先	相談先	相談先	相談先	相談先	相談先
年齢	(国・県・市・区など)	市役所や区役所の相談窓口	横浜市国際交流協会(YOKE)の窓口	国際交流ラウンジ	会社の人、学校や寮の先生・職員	近所に住む日本人	日本人の友達・知り合い	同じ国出身の友達・知り合い	ボランティア団体	大使館・領事館	家族	その他	相談する相手がいない	無回答
	%													
全体	1,512	29.2	3.2	2.5	22.2	7.1	37.2	41.1	1.9	6.7	46.3	3.1	4.3	4.1
18～29歳	302	21.2	3.6	2.6	33.8	4.6	39.1	50.0	2.0	6.3	33.8	3.6	7.9	3.0
30～39歳	458	29.9	3.9	2.4	27.1	7.9	40.2	48.0	1.5	6.6	40.2	2.0	3.9	2.0
40～49歳	318	32.4	3.5	3.1	21.1	7.9	38.4	45.6	1.9	6.0	56.9	2.5	2.5	0.6
50～59歳	188	31.9	1.6	3.2	11.2	9.0	36.7	33.5	2.1	8.0	63.8	3.2	3.2	3.7
60～69歳	107	32.7	2.8	1.9	6.5	5.6	32.7	22.4	1.9	10.3	52.3	8.4	4.7	1.9
70～79歳	49	40.8	2.0	0.0	2.0	4.1	26.5	6.1	2.0	6.1	55.1	2.0	4.1	16.3
80歳以上	21	47.6	0.0	0.0	0.0	4.8	9.5	9.5	0.0	0.0	61.9	4.8	0.0	9.5

■横浜での居住年数別 困っていることや心配なことがあったときの相談先

- ・横浜での居住年数別でみると、5年未満では、「同じ国出身の友達・知り合い」が最も多く、5年以上では、「家族」が最も多くなっている。

＜横浜での居住年数別 困っていることや心配なことがあったときの相談先＞

相談先	居住年数	県・市・区役所や区役所の相談窓口（国・	市の窓口（横浜市の多文化共生総合相	横浜市の国際交流協会（YOKOBE）	国際交流ラウンジ	会社の人、学校や寮の先生・職員	近所に住む日本人	日本人の友達・知り合い	同じ国出身の友達・知り合い	ボランティア団体	大使館・領事館	家族	その他	相談する相手がない
		%												
全体	1,512	29.2	3.2	2.5	22.2	7.1	37.2	41.1	1.9	6.7	46.3	3.1	4.3	
1年未満	194	21.1	4.6	2.6	37.1	4.1	40.7	47.4	2.1	7.7	32.0	3.6	5.7	
1～3年未満	266	30.5	2.3	2.6	30.1	4.5	37.2	48.5	1.9	4.5	31.6	1.5	5.6	
3～5年未満	193	22.8	5.2	2.6	28.5	7.8	38.9	51.3	2.6	7.3	45.6	3.1	5.2	
5～10年未満	256	27.3	2.3	1.6	19.1	9.4	37.9	49.2	0.4	5.9	52.7	1.6	5.1	
10～15年未満	160	32.5	3.8	5.6	18.8	8.1	41.3	45.0	1.9	7.5	51.3	4.4	1.9	
15～20年未満	106	32.1	4.7	1.9	13.2	7.5	33.0	30.2	2.8	10.4	63.2	7.5	1.9	
20～30年未満	134	36.6	3.0	3.7	9.0	6.7	38.1	29.1	3.0	6.0	65.7	3.0	4.5	
30年以上	135	43.7	0.7	0.0	8.1	8.9	31.1	14.8	0.7	7.4	58.5	4.4	2.2	

■日本語レベル別 困っていることや心配なことがあったときの相談先

- ・「話す・聞く」では、「簡単な質問ならば、単語で答えることができる」では、「同じ国出身の友人・知人」が最も多く、その他のレベルでは、相談先は「家族」が最も多い。
- ・「読む」では、「メールやチラシなど短い文章を読むことができる」では、「同じ国出身の友人・知人」が最も多く、その他のレベルでは、「家族」が最も多い。
- ・「書く」では、「ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる」では、「同じ国出身の友人・知人」が最も多く、「ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる」では、「同じ国出身の友人・知人」と「家族」が最も多い。それ以外のレベルでは、「家族」が最も多い。

＜日本語のレベル別 困っていることや心配なことがあったときの相談先＞

相談先 <	
--	--

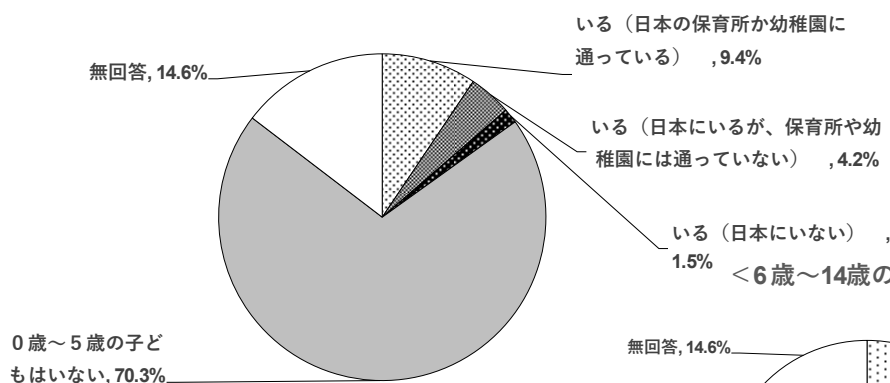
4. 子育て・教育について

(1) 0 歳～5 歳、6 歳～14 歳、15 歳～18 歳の子どもの有無

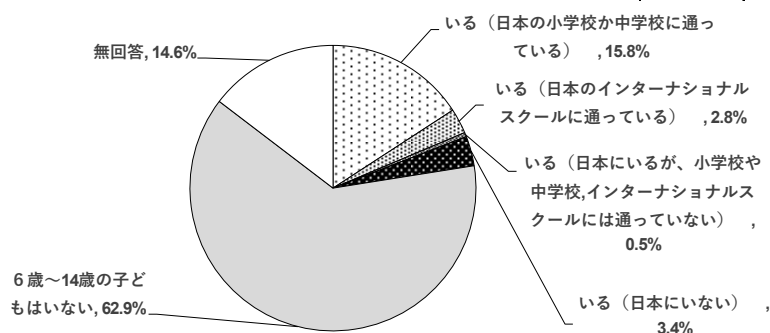
問 14 あなたには 0 歳～18 歳のお子さんがいますか。(〇はいくつでも)

- ・ 0 歳～5 歳の子どもの有無についてみると、「0 歳～5 歳の子どもはいない」が 70.3%、「子どもはいる」は、「日本の保育所か幼稚園に通っている」(9.4%)、「日本にいたるが、保育所や幼稚園には通っていない」(4.2%)、「日本にいない」(1.5%) の合計の 15.1%となっている。
- ・ 6 歳～14 歳の子どもの有無についてみると、「6 歳～14 歳の子どもはいない」が 62.9%、「子どもはいる」は、「日本の小学校か中学校に通っている」(15.8%)、「日本のインターナショナルスクールに通っている」(2.8%)、「日本にいたるが、小学校や中学校、インターナショナルスクールには通っていない」(0.5%)、「日本にいない」(3.4%) の合計の 22.5%となっている。
- ・ 15 歳～18 歳の子どもの有無についてみると、「15 歳～18 歳の子どもはいない」が 77.1%、「子どもはいる」は、「日本の高校に通っている」(5.6%)、「日本のインターナショナルスクールに通っている」(0.7%)、「日本にいたるが、高校やインターナショナルスクールには通っていない」(0.5%)、「日本にいない」(1.5%) の合計の 8.3%となっている。

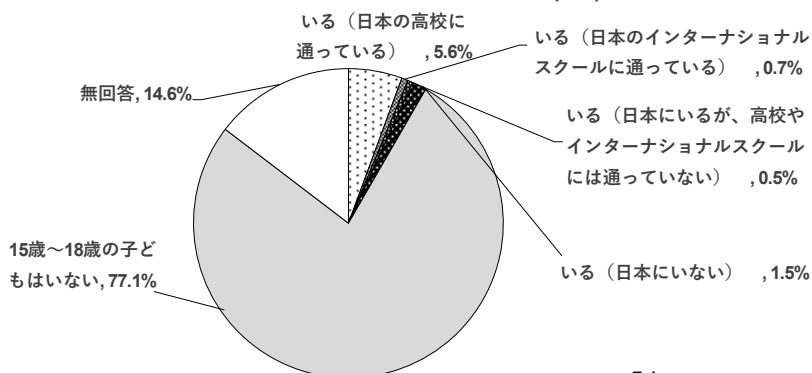
<0 歳～5 歳の子どもの有無(MA)> (n=1,512)



<6 歳～14 歳の子どもの有無(MA)> (n=1,512)



<14 歳～18 歳の子どもの有無(MA)> (n=1,512)

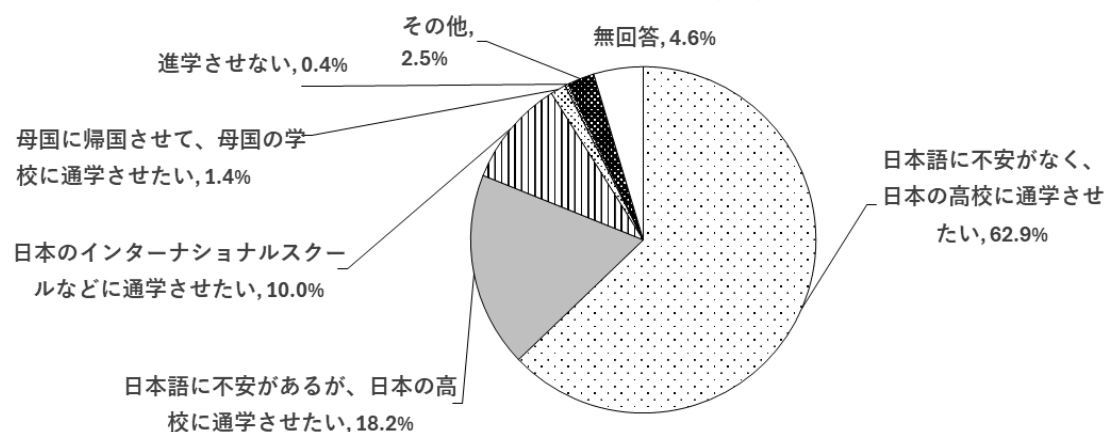


(2) 中学校を卒業したあとどのような進路に進ませたいか

問 15 問 14 で「4. 6歳～14 歳の子どもがいる(日本の小学校か中学校に通っている)」か「5. 6歳～14 歳の子どもがいる(日本のインターナショナルスクールに通っている)」に回答した人にお聞きします。あなたはお子さんが中学校を卒業したあと、どのような進路に進ませたいですか。(〇は 1 つだけ)

- ・「日本語に不安がなく、日本の高校に通学させたい」が 62.9%と最も多い。これに「日本語に不安があるが、日本の高校に通学させたい」(18.2%) をあわせると、日本の高校に通学させたい人が 81.8%と 8 割強を占めている。

< 中学校を卒業したあとの進路 (SA) >

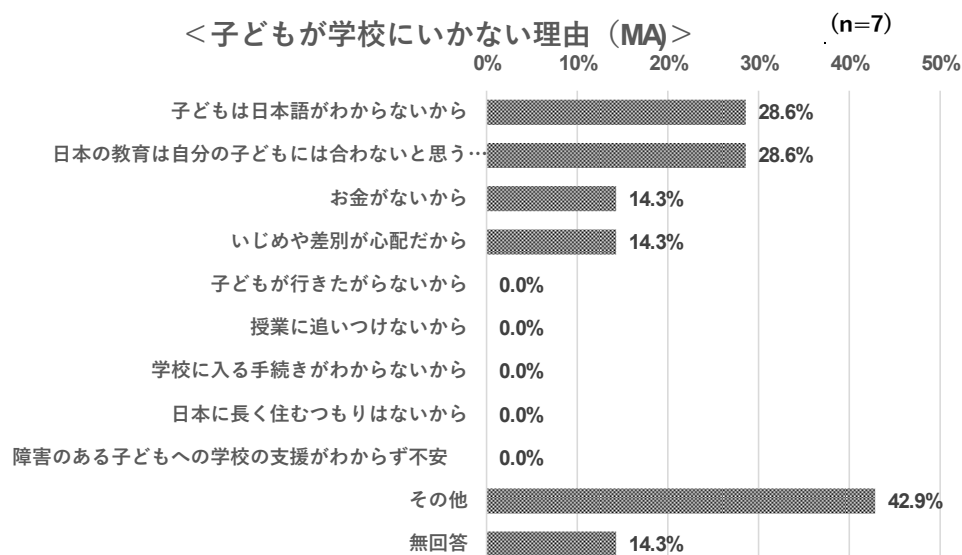


(3) 子どもが学校に通っていない理由

問 16 問 14 で「6. 6歳～14 歳の子どもがいる(日本にいますが、小学校や中学校、インターナショナルスクールには通っていない)」に回答した人にお聞きします。あなたのお子さんが学校に通っていないのはなぜですか。(〇は いくつでも)

- ・回答数が少ないが、「子どもは日本語がわからないから」と「日本の教育は自分の子どもには合わないと思うから」が 28.6%と最も多い。

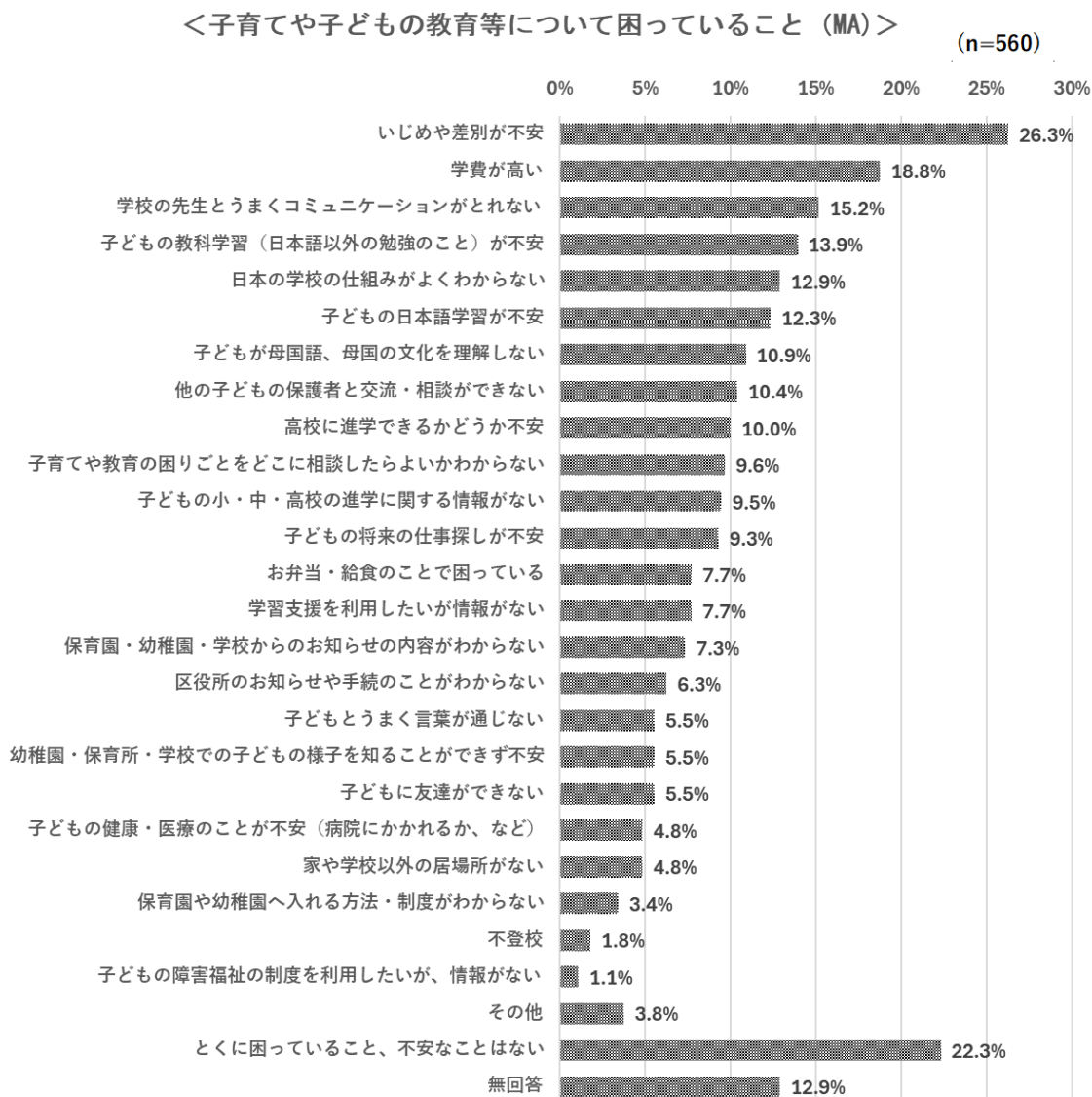
< 子どもが学校にいかない理由 (MA) >



(4) 子育てや子どもの教育等について、困っていること

問 17 0歳～18歳のお子さんがある人にお聞きます。あなたは子育てや子どもの教育等について、どのようなことに困っていますか。(〇はいくつでも)

- ・「いじめや差別が不安」(26.3%) が最も多い。次いで「学費が高い」(18.8%)、「学校の先生とうまくコミュニケーションがとれない」(15.2%)、「子どもの教科学習(日本語以外の勉強のこと)」(13.9%)、「日本の学校の仕組みがよくわからない」(12.9%)となっている。



■日本語レベル別 子育てや子どもの教育について困っていること

- ・日本語レベル別にみると、「日本語が母語である人と同じくらい、話す・聞く、読む、書くことができる」レベルでは、「とくに困っていること、不安なことはない」が最も多い。
- ・「ほとんど、話す・聞く、読む、書くことができない」レベルでは、「学費が高い」が最も多い。
- ・「話す・聞く」で、「日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる」、「簡単な質問ならば単語で答えることができる」、「読む」で、「メールやチラシなど短い文章を読むことができる」、「ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、読むことができる」、「書く」で、「ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い書くことができる」レベルでは、「いじめや差別が不安」が最も多い。
- ・「読む」で、「ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる」、「書く」で、「ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる」では、「学校の先生とうまくコミュニケーションがとれない」が最も多い。

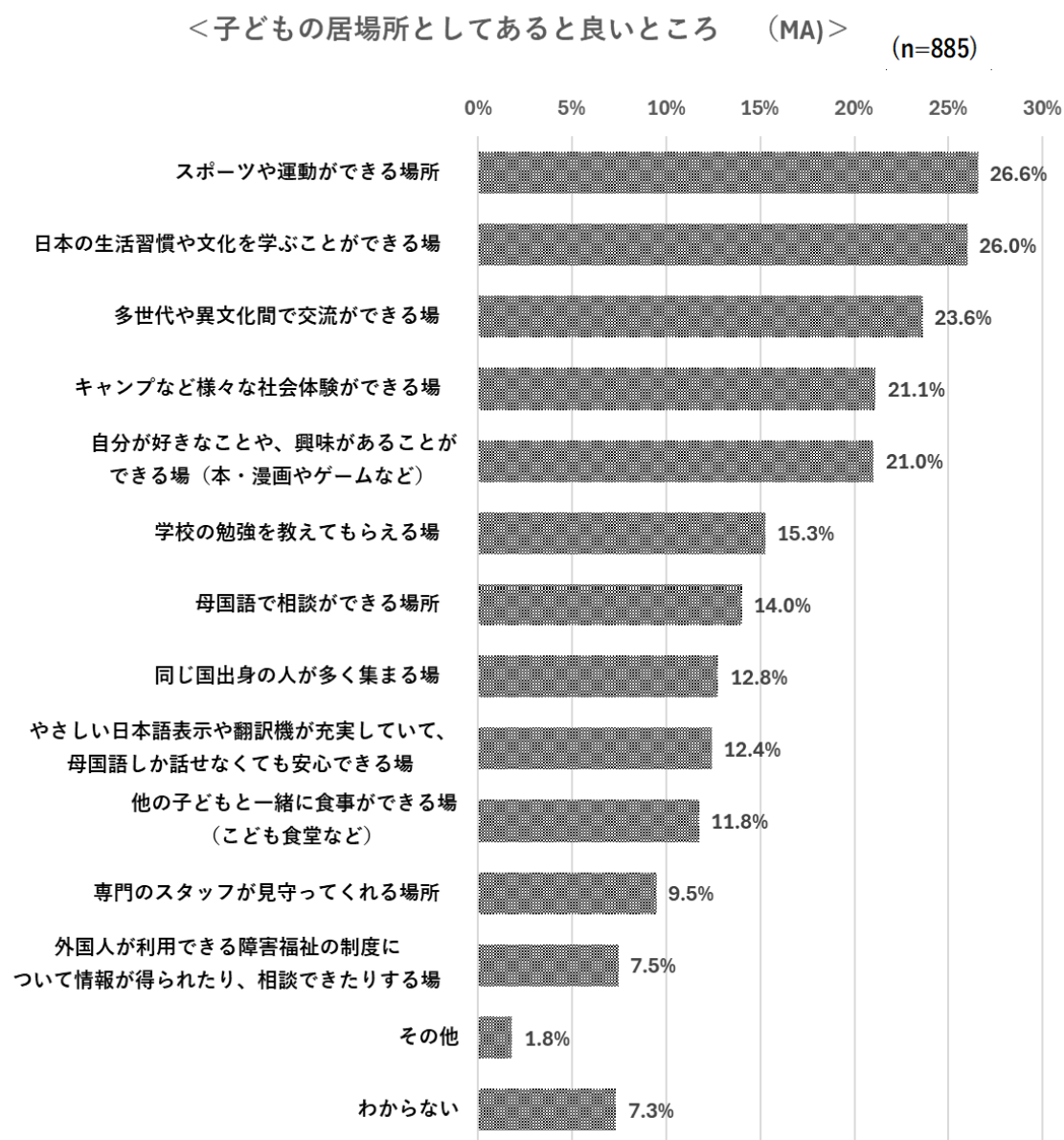
<日本語レベル別 子育てや子どもの教育について困っていること>

		n	シ ョ ン が と れ な い	子 ど も と う ま く コ ミ ュ ニ ケ ー	保 育 園 ・ 幼 稚 園 ・ 学 校 か ら の お 知 ら せ の 内 容 が わ か ら な い	区 役 所 の お 知 ら せ や 手 続 の こ と が わ か ら な い	子 育 て や 教 育 の 困 り ご と を ど こ に 相 談 し た ら よ い か わ か ら な い	お 弁 当 ・ 給 食 の こ と で 困 っ て い る	幼 稚 園 ・ 保 育 所 ・ 学 校 で の 子 ど も の 様 子 を 知 る こ と が で き ず 不 安	学 費 が 高 い	子 ど も の 日 本 語 学 習 が 不 安	子 ど も の 教 科 学 習 （ 日 本 語 以 外 の 勉 強 の こ と ） が 不 安	高 校 に 進 学 で き る か ど う か 不 安	日 本 の 学 校 の 仕 組 み が よ く わ か ら な い	日 本 の 学 校 の 仕 組 み が よ く わ か ら な い		
			%														
話す・聞く	日本語が母語である人と同じぐらい話したり、聞き取ることができる	366	0.5	0.8	0.8	0.8	1.6	3.0	1.1	9.0	0.8	3.3	2.2	1.9	4.4		
	日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる	609	5.1	2.6	2.6	2.6	4.4	3.1	1.1	6.2	3.6	5.3	4.6	2.6	5.9		
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	353	11.6	2.3	4.2	3.4	4.2	1.7	4.2	5.1	7.9	6.8	3.4	4.0	4.0		
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	79	11.4	3.8	7.6	3.8	6.3	7.6	2.5	16.5	17.7	8.9	5.1	5.1	6.3		
読む	日本語を母語とする人と同じぐらい(新聞や小説を)読むことができる	412	1.2	1.0	0.5	1.0	1.7	2.7	1.0	7.3	1.5	4.6	2.2	1.7	5.3		
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	405	5.9	3.2	2.0	1.7	5.4	3.5	2.0	7.2	5.2	5.9	5.4	3.2	4.9		
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	340	9.4	2.6	5.0	4.4	3.8	3.2	2.4	7.4	6.2	4.4	2.9	3.2	5.6		
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	129	7.8	0.8	3.9	0.8	3.1	0.8	4.7	3.9	3.9	2.3	2.3	1.6	1.6		
	ほとんど読むことができない	90	7.8	1.1	7.8	5.6	5.6	5.6	3.3	14.4	13.3	8.9	6.7	7.8	5.6		
書く	日本語を母語とする人と同じぐらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる	388	1.0	0.8	0.3	0.5	1.3	2.8	1.0	7.2	1.8	4.1	2.6	1.5	4.6		
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる	607	5.6	2.6	2.5	2.5	4.8	3.3	2.1	8.1	4.6	6.3	4.3	3.8	5.4		
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる	200	11.0	3.0	6.0	4.0	5.5	1.5	3.0	4.5	7.5	4.0	4.5	4.0	4.0		
	ほとんど書くことができない	186	9.7	1.6	5.9	3.8	3.8	4.3	3.2	9.1	7.5	4.8	3.8	2.7	5.4		
		n	子 ど も の 情 報 が な い	で き な い	他 の 子 ど も の 健 康 ・ 医 療 の こ と が 不 安 （ 病 院 に か か れ る か 、 な ど ）	子 ど も に 友 達 が で き な い	子 ど も が 母 国 語 ・ 母 国 の 文 化 を 理 解 し な い	保 育 園 や 幼 稚 園 へ 入 れ る 方 法 ・ 制 度	家 や 学 校 以 外 の 居 場 所 が な い	不 登 校	子 ど も の 情 報 が な い	子 ど も の 障 害 福 祉 の 制 度 を 利 用 し た	子 ど も の 将 来 の 仕 事 探 し が 不 安	い じ め や 差 別 が 不 安	そ の 他	は と く に 困 っ て い る こ と ・ 不 安 な こ と	
			%														
話す・聞く	日本語が母語である人と同じぐらい話したり、聞き取ることができる	366	2.7	1.6	0.3	0.5	3.3	0.5	0.5	0.0	1.9	6.3	0.8	12.0			
	日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる	609	4.6	3.6	1.5	1.5	5.1	1.5	2.0	0.5	0.2	4.1	11.3	1.1	8.5		
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	353	3.1	6.2	3.4	4.2	4.0	1.4	2.8	0.3	0.6	4.0	11.9	2.3	4.8		
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	79	3.8	8.9	2.5	3.8	1.3	2.5	2.5	1.3	1.3	5.1	10.1	2.5	7.6		
読む	日本語を母語とする人と同じぐらい(新聞や小説を)読むことができる	412	3.9	2.2	1.2	0.7	5.1	1.2	1.2	0.5	0.2	2.2	6.1	1.0	11.7		
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	405	5.4	3.2	1.5	3.0	5.4	0.7	3.0	0.5	0.0	4.9	14.3	0.7	9.4		
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	340	2.1	7.4	2.4	2.4	3.8	1.8	1.5	0.6	0.6	3.2	11.8	1.8	5.6		
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	129	0.8	3.9	0.8	1.6	0.0	0.0	0.8	0.8	0.8	3.1	3.1	2.3	2.3		
	ほとんど読むことができない	90	4.4	4.4	3.3	2.2	1.1	3.3	1.1	1.1	1.1	4.4	8.9	2.2	8.9		
書く	日本語を母語とする人と同じぐらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる	388	3.6	1.8	0.8	0.8	4.4	0.8	1.3	0.5	0.3	3.1	7.0	0.8	11.6		
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる	607	4.3	4.3	2.1	2.3	5.1	1.0	1.8	0.3	0.3	3.8	12.4	1.2	7.4		
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる	200	3.0	6.0	2.0	3.0	3.0	2.5	2.5	0.5	0.5	5.5	10.0	3.0	5.5		
	ほとんど書くことができない	186	2.2	5.9	2.2	2.2	2.2	1.6	1.6	0.5	0.5	2.7	8.6	1.6	8.1		

(5)「子どもの居場所」としてどのようなところがあると良いか

問 18 あなた自身が 29 歳以下、または 0 歳～18 歳のお子さんがある人にお聞きます。あなたは「子どもの居場所」としてどのようなところがあると良いと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・ 29 歳以下、または 0 歳～18 歳のお子さんがある人で、子どもの居場所としてあると良いとした回答では、最も多いのは、「スポーツや運動ができる場所」で 26.6%。次いで、「日本の生活習慣や文化を学ぶことができる場」(26.0%)、「他世代や異文化間で交流ができる場」(23.6%)となっている。



■日本語レベル別 子どもの居場所で良いと思うところ

- ・日本語レベル別にみると、「日本語が母語である人と同じくらいの、話す・聞く、読む、書くことができる」レベルでは、「多世代や異文化間で交流ができる場」が最も多い。
- ・「ほとんど、話す・聞く、読む、書くことができない」レベルと、「話す・聞く」で、「日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる」、「簡単な質問ならば、単語で答えることができる」、「読む」で、「メールやチラシなど短い文章を読むことができる」、「書く」で、「ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる」レベルでは、「日本の生活習慣や文化を学ぶことができる場」が最も多くなっている。
- ・「話す・聞く」で、「日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる」、「読む」で、「ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、読むことができる」、「ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる」、「書く」で、「ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる」では、「スポーツや運動ができる場所」が最も多い。

＜日本語レベル別 子どもの居場所で良いと思うところ＞

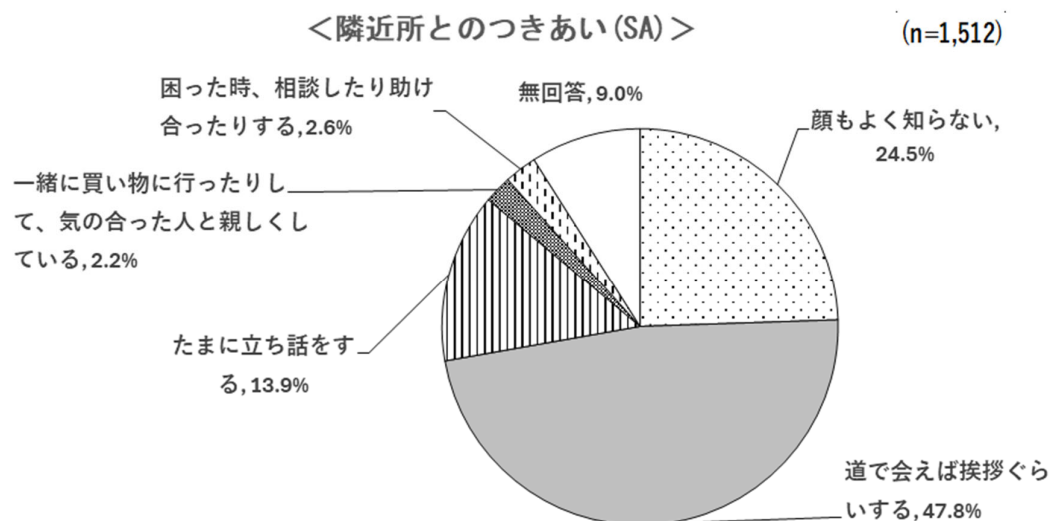
		n	%													
			同じ国出身の人が多く集まる場	母国語で相談ができる場所	日本の生活習慣や文化を学ぶことができる場	多世代や異文化間で交流ができる場	やさしい日本語表示や翻訳機が充実している、母国語しか話せなくても安心できる場	専門のスタッフが見守ってくれる場所	他の子どもと一緒に食事ができる場（子ども食堂など）	学校の勉強を教えてもらえる場	自分好きなことや、興味があることができる場（本・漫画やゲームなど）	スポーツや運動ができる場所	キャンプなど様々な社会体験ができる場	外国人が利用できる障害福祉の制度について情報が得られたり、相談できる場	その他	わからない
話す・聞く	日本語が母語である人と同じぐらい話したり、聞き取ることができる	171	13.5	11.1	19.9	26.3	6.4	11.7	10.5	18.7	25.7	24.0	22.8	8.2	2.3	7.0
	日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる	335	9.9	11.9	27.8	24.8	10.7	7.5	10.7	13.7	22.1	27.8	22.4	5.7	1.2	7.8
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	230	17.8	20.9	32.6	26.5	20.0	13.0	18.3	18.7	23.5	32.2	23.5	10.9	2.6	7.8
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	46	21.7	17.4	30.4	23.9	17.4	13.0	10.9	19.6	15.2	23.9	21.7	10.9	0.0	10.9
読む	日本語を母語とする人と同じぐらい（新聞や小説を）読むことができる	204	13.2	9.8	23.5	27.9	5.9	10.3	10.8	17.2	26.0	27.0	23.5	8.3	1.5	5.9
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	238	12.6	16.0	31.5	26.5	13.4	10.1	11.3	17.2	25.2	27.3	23.5	6.3	0.8	7.1
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	199	11.6	16.1	26.6	23.6	15.1	8.5	14.6	15.6	18.6	28.6	21.6	8.5	2.5	8.5
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	77	16.9	18.2	31.2	23.4	20.8	15.6	19.5	18.2	23.4	32.5	23.4	11.7	5.2	10.4
	ほとんど読むことができない	46	21.7	17.4	28.3	23.9	19.6	13.0	15.2	15.2	13.0	23.9	23.9	8.7	2.2	15.2
書く	日本語を母語とする人と同じぐらい（漢字やひらがなを使って）書くことができる	195	11.8	10.8	23.6	30.3	6.2	11.3	11.8	17.4	26.7	24.6	22.1	8.2	1.0	6.2
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる。	368	13.9	16.0	29.9	25.0	14.4	10.6	12.5	17.1	22.3	28.0	23.1	7.3	1.4	6.3
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常生活会話の言葉なら、書くことができる	114	14.9	14.9	25.4	22.8	15.8	7.9	16.7	14.0	21.9	31.6	21.1	11.4	2.6	10.5
	ほとんど書くことができない	92	13.0	16.3	32.6	22.8	17.4	10.9	13.0	16.3	20.7	29.3	26.1	7.6	4.3	12.0

5. 住まいの環境について

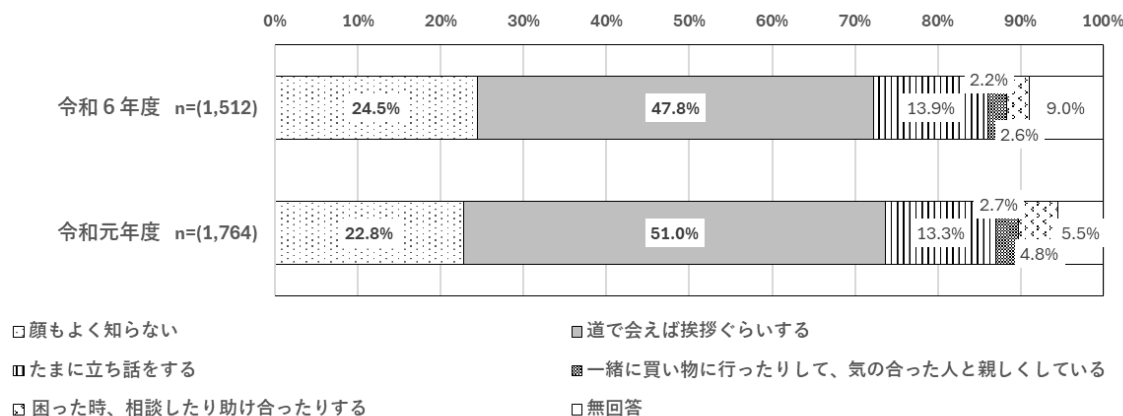
(1) 隣近所とのつきあい

問 19 あなたは隣近所の人とどのようなつき合いをしていますか。(〇は1つだけ)

- ・「道で会えば挨拶ぐらいする」が47.8%と最も多い。次いで「顔もよく知らない」(24.5%)、「たまに立ち話をする」(13.9%)の順となっている。
- ・令和元年度調査と比較すると、「道で会えば挨拶ぐらいする」が3.2ポイントの減少となっている。一方で、「顔もよく知らない」は、1.7ポイント増加している。

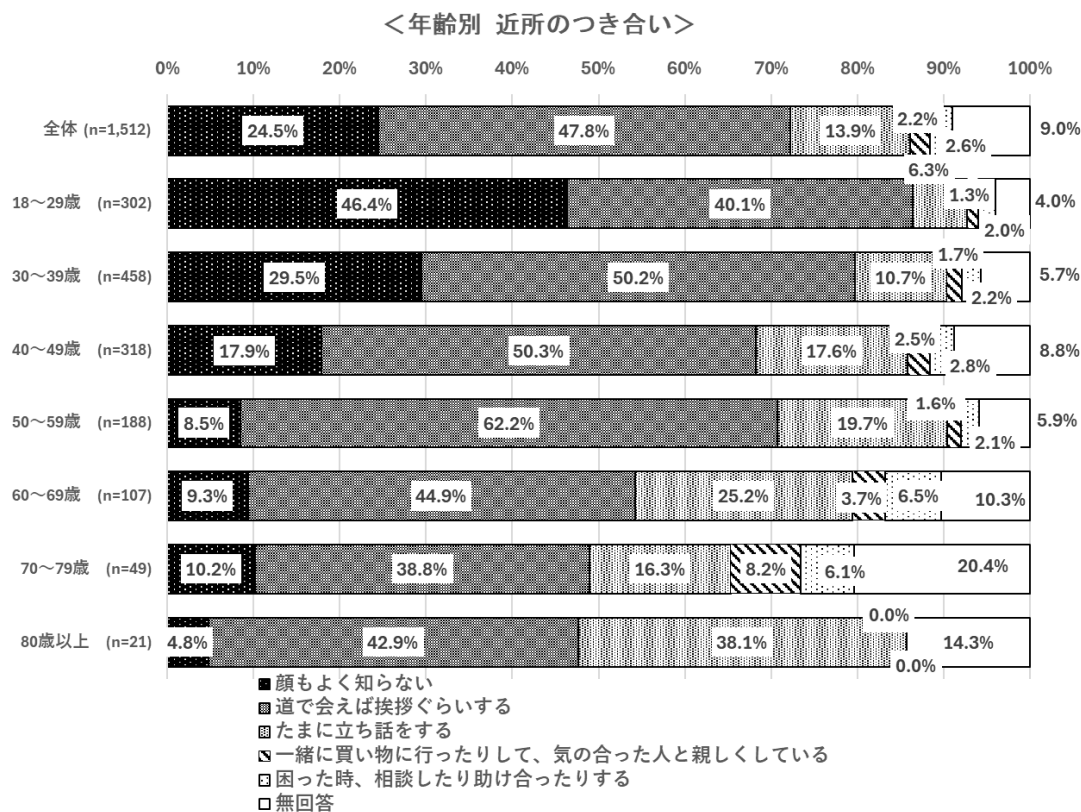


<参考 令和元年度調査結果との比較>



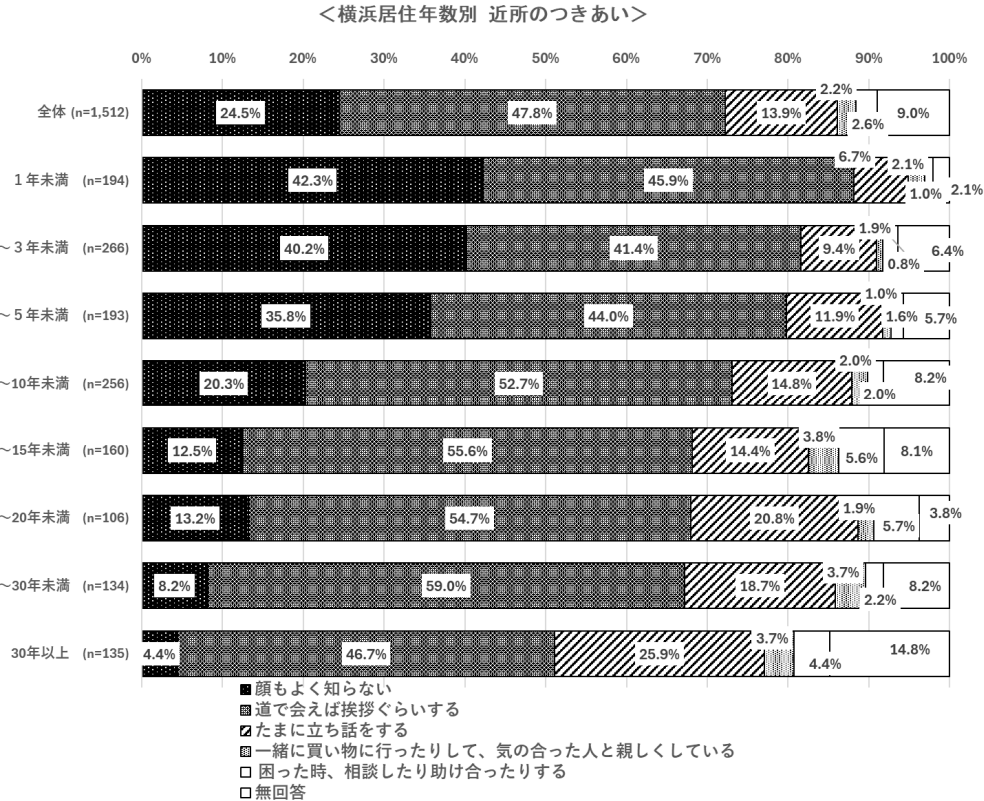
■年齢別 隣近所とのつきあい

- ・年齢別 隣近所とのつきあいでは、いずれの年代も「道で会えば挨拶ぐらいする」が最も多い。年齢別には、50～59歳が、62.2%で最も多い。
- ・また、年齢が若いほど「顔もよく知らない」が多くなる傾向にある。18～29歳で46.4%と最も多くなっている。



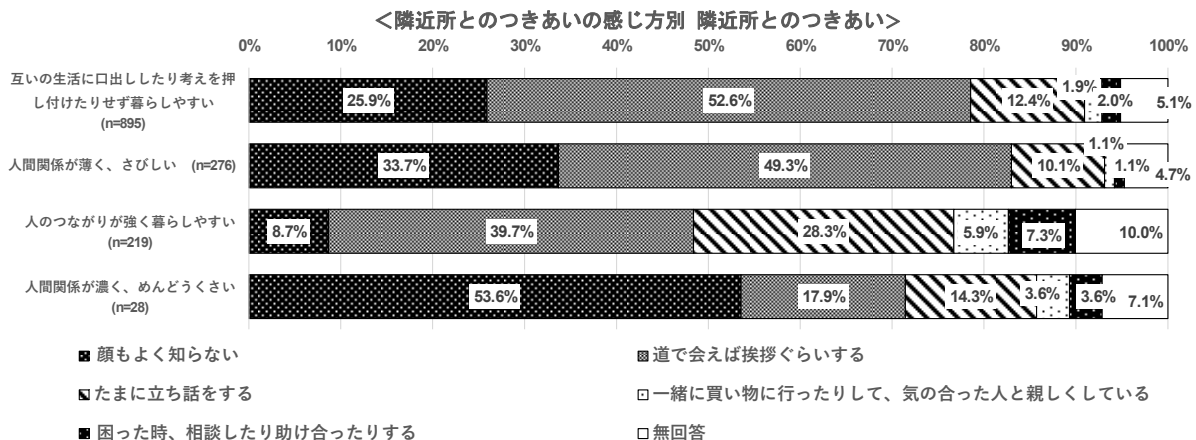
■横浜での居住年数別 隣近所とのつきあい

- ・横浜での居住年数別 隣近所とのつきあいでは、「道で会えば挨拶ぐらいする」が全体的に最も多いが、横浜での居住年数が長くなるにつれ多くなり、20～30年未満で最も多くなる。また、居住年数が短いほど「顔もよく知らない」が多くなる傾向にある。



■隣近所とのつきあいの感じ方別 隣近所とのつきあい

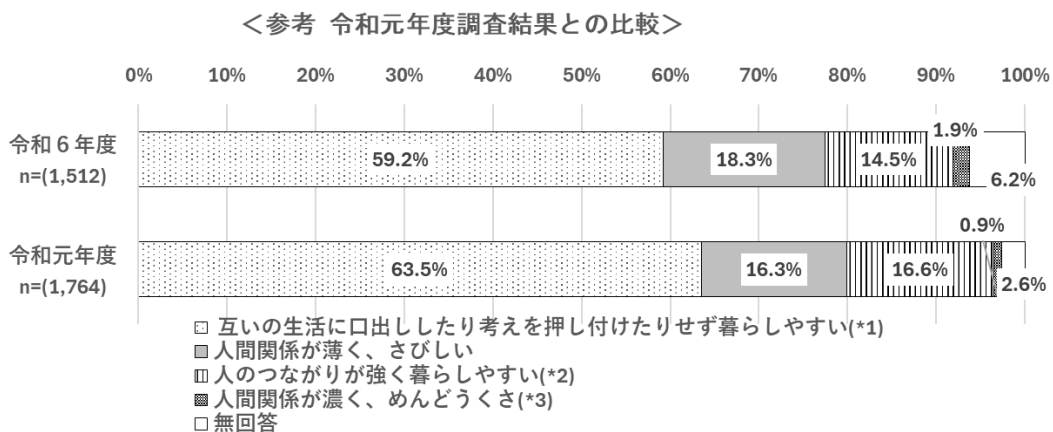
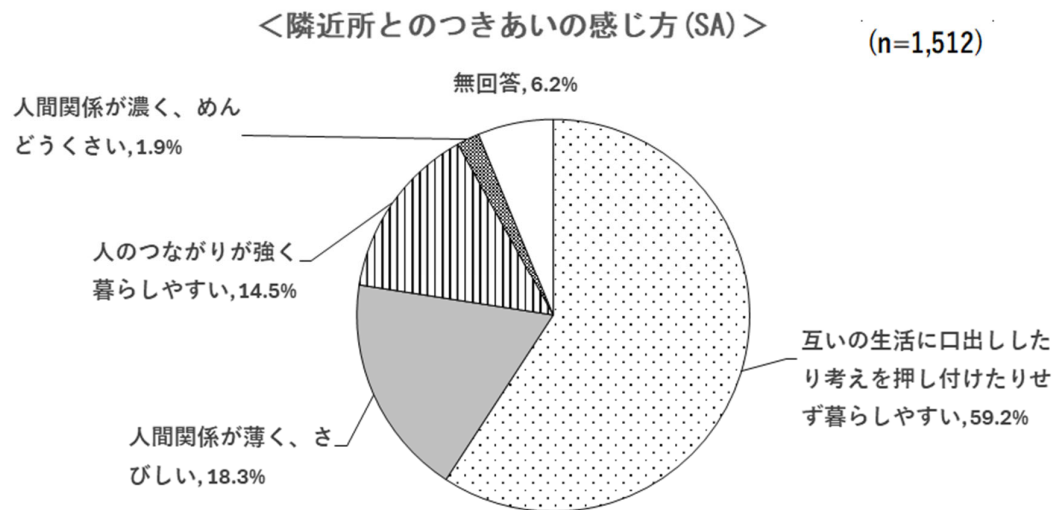
- ・隣近所とのつきあいの感じ方では、「人間関係が濃く、めんどくさい」では、「顔もよく知らない」が最も多く、それ以外では、「道で会えば挨拶ぐらいする」が最も多くなっている。
- ・また、「人のつながりが強く暮らしやすい」と感じている人は「たまに立ち話をする」、「一緒に買い物に行ったり、気の合った人と親しくしている」、「困った時、相談したり助け合ったりする」の割合が比較的多くなっている。



(2) 隣近所とのつきあいの感じ方

問 20 あなたは隣近所の人とのつき合いをどのように感じていますか。(〇は 1 つだけ)

- ・「互いの生活に口出ししたり考えを押し付けたりせず暮らしやすい」が59.2%と最も多い。次いで「人間関係が薄く、さびしい」(18.3%)、「人のつながりが強く暮らしやすい」(14.5%)の順となっている。
- ・令和元年度調査と比較すると、「互いの生活に口出ししたり考えを押し付けたりせず暮らしやすい」が、「互いに干渉しあわず暮らしやすい」と比較して、4.3%の減少となっている。一方で「人間関係が薄く、さびしい」は、2.0ポイント増加している。



令和元年度では下記の記述

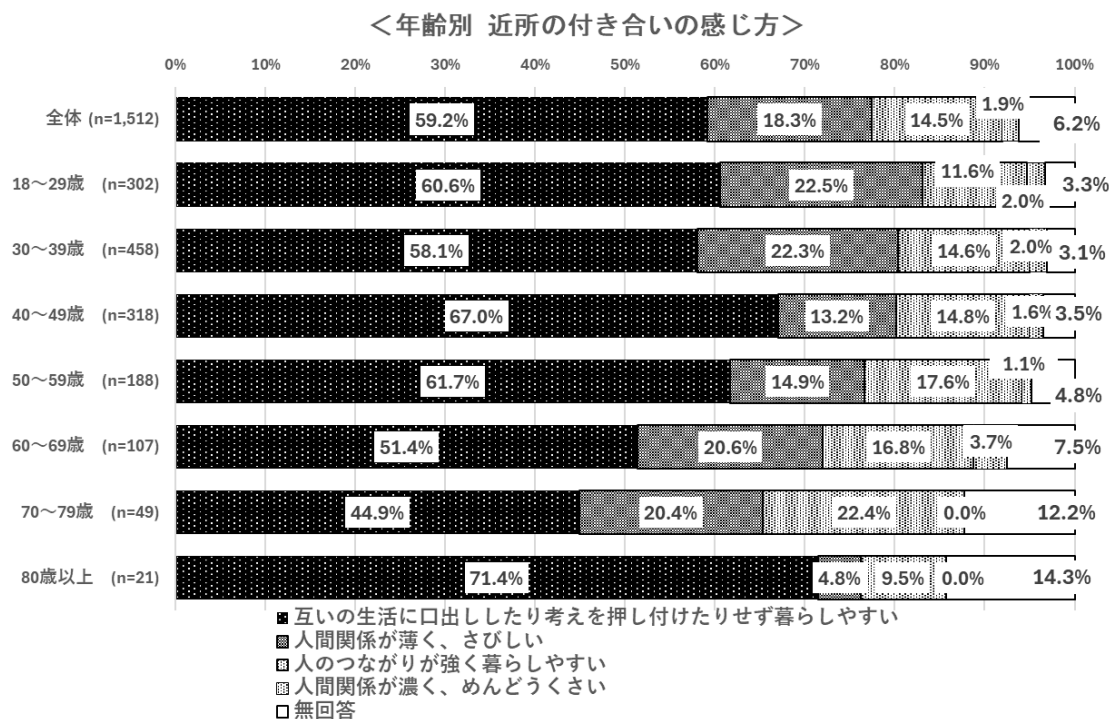
(*1) 互いに干渉しあわず暮らしやすい

(*2) 親密な人間関係があって 暮らしやすい

(*3) 人間関係が濃密でわずらわしい

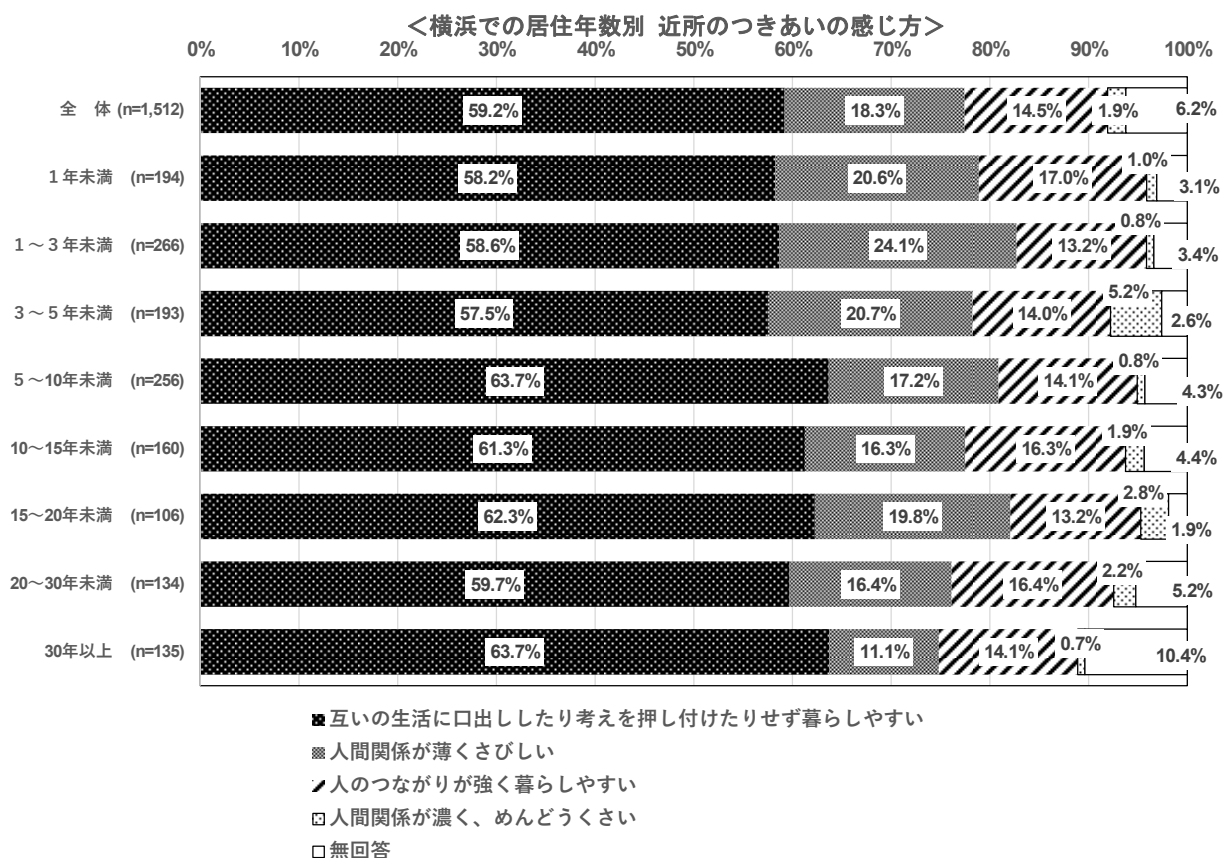
■年齢別 隣近所とのつきあいの感じ方

- ・年齢別 隣近所とのつきあいの感じ方では、いずれの年代でも「互いの生活に口出ししたり考えを押し付けたりせず暮らしやすい」が最も多く、割合では、40～49歳が最も多くなっている。
- ・また、「人間関係が薄くさびしい」は、18～29歳での割合が最も多く、「人のつながりが強く暮らしやすい」は、70～79歳が最も多い。



■横浜での居住年数別 隣近所とのつきあいの感じ方

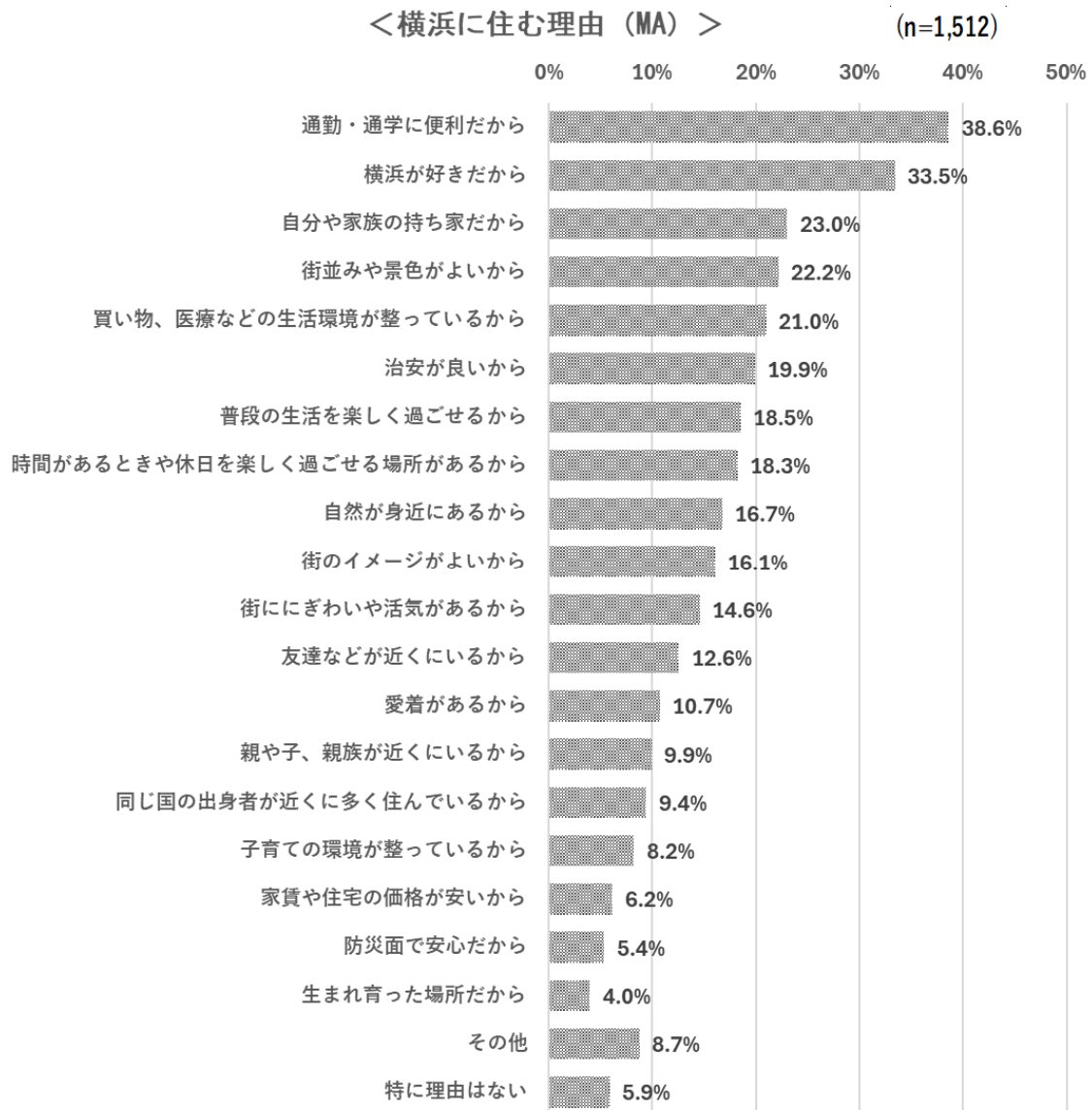
- ・横浜での居住年数別では、「互いの生活に口出ししたり考えを押し付けたりせず暮らしやすい」が全体的に最も多いが、居住年数が長くなるにつれ多くなる傾向にあり、30年以上で最も多い。
- ・また、「人間関係が薄くさびしい」は、1～3年未満での割合が最も多く、「人のつながりが強く暮らしやすい」は1年未満が最も多い。



(3) 横浜に住む理由

問 21 あなたが横浜に住む理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- ・横浜に住む理由として「通勤・通学に便利だから」が、38.6%で最も多い。次いで、「横浜が好きだから」(33.5%)、「自分や家族の持ち家だから」(23.0%)、「街並みや景色がよいから」(22.2%)、「買い物、医療などの生活環境が整っているから」(21.0%)の順となっている。



■年齢別 横浜に住む理由

- ・年齢別の横浜に住む理由では、49 歳以下では「通勤・通学に便利だから」、50 歳～79 歳では、「横浜が好きだから」、80 歳以上では、「自分や家族の持ち家だから」が最も多い。

<年齢別 横浜に住む理由>

横浜に住む理由 年代	n	生まれ育った場所だから	自分や家族の持ち家だから	家賃や住宅の価格が安いから	親や子、親族が近くにいるから	友達などが近くにいるから	通勤・通学に便利だから	が整っているから	買物、医療などの生活環境	子育ての環境が整っているから	普段の生活を楽しく過ごせるから	時間があるときや休日を楽しむ場所があるから	街にぎわいや活気があるから
		%											
全体	1,512	4.0	23.0	6.2	9.9	12.6	38.6	21.0	8.2	18.5	18.3	14.6	
18～29歳	302	5.0	8.9	8.3	7.0	11.6	54.0	18.2	2.6	17.9	20.9	18.2	
30～39歳	458	1.7	16.4	8.3	8.1	14.8	43.4	19.4	8.5	18.6	18.3	14.8	
40～49歳	318	1.9	31.1	4.1	9.7	9.7	40.6	26.4	16.4	22.0	22.3	18.2	
50～59歳	188	4.8	41.0	5.3	13.8	15.4	30.3	26.1	9.6	23.4	19.1	10.6	
60～69歳	107	8.4	31.8	1.9	16.8	12.1	17.8	22.4	2.8	12.1	11.2	8.4	
70～79歳	49	16.3	34.7	6.1	22.4	12.2	4.1	24.5	2.0	18.4	6.1	10.2	
80歳以上	21	14.3	47.6	0.0	19.0	9.5	4.8	14.3	0.0	4.8	4.8	9.5	

横浜に住む理由 年代	N	ら街並みや景色がよいか	自然が身近にあるから	治安が良いから	防災面で安心だから	ら街のイメージがよいか	愛着があるから	横浜が好きだから	に同じ国の出身者が近く	その他	特に理由はない	無回答
		%										
全体	1,512	22.2	16.7	19.9	5.4	16.1	10.7	33.5	9.4	8.7	5.9	4.7
18～29歳	302	25.5	15.2	16.6	6.3	15.2	11.3	32.8	10.9	10.9	6.0	2.6
30～39歳	458	23.4	16.6	19.0	3.9	15.9	9.0	31.2	10.0	10.3	5.5	2.0
40～49歳	318	27.0	22.6	23.0	5.7	17.6	12.3	37.4	8.5	6.0	3.1	2.5
50～59歳	188	18.6	18.1	26.1	8.5	20.7	14.4	41.5	12.2	9.0	9.0	1.1
60～69歳	107	14.0	10.3	16.8	2.8	15.9	8.4	34.6	5.6	8.4	6.5	3.7
70～79歳	49	10.2	12.2	26.5	6.1	12.2	14.3	36.7	6.1	6.1	12.2	10.2
80歳以上	21	14.3	0.0	9.5	4.8	4.8	4.8	19.0	4.8	9.5	4.8	9.5

■横浜での居住年数別 横浜に住む理由

- ・横浜での居住年数別にみると、10年未満では「通勤・通学に便利だから」が、最も多く、10年以上では、「自分や家族の持ち家だから」が最も多い。20～30年未満では、「横浜が好きだから」も同率で最も多い。

＜横浜での居住年数別 横浜に住む理由＞

横浜に住む理由 横浜居住年数	n	生まれ育った場所だから	自分や家族の持ち家だから	家賃や住宅の価格が安いから	親や子、親族が近くにいるから	友達などが近くににいるから	通勤・通学に便利だから	が整っている医療などの生活環境	が買物、環境が整っているから	子育ての環境が整っているから	普段の生活を楽しく過ごせるから	時間があつたり、場所があるから	街にぎわいや活気があるから
		%											
全体	1,512	4.0	23.0	6.2	9.9	12.6	38.6	21.0	8.2	18.5	18.3	14.6	
1年未満	194	0.0	3.6	7.2	2.6	9.8	49.0	18.0	3.1	14.4	23.2	14.9	
1～3年未満	266	0.4	7.5	11.3	6.4	10.5	49.2	18.8	8.6	18.0	18.8	13.2	
3～5年未満	193	0.0	11.9	6.7	6.7	11.4	45.1	19.7	8.3	17.1	18.1	17.6	
5～10年未満	256	0.0	23.4	6.3	7.8	14.8	44.5	23.4	12.9	25.0	22.3	23.4	
10～15年未満	160	0.0	44.4	2.5	14.4	13.1	35.6	21.3	9.4	25.0	18.1	10.6	
15～20年未満	106	7.5	45.3	2.8	15.1	14.2	37.7	30.2	11.3	20.8	17.9	16.0	
20～30年未満	134	8.2	41.8	5.2	15.7	14.2	20.1	26.9	8.2	20.9	17.9	9.7	
30年以上	135	28.1	40.7	3.7	23.7	17.0	15.6	23.0	3.7	10.4	9.6	8.9	

横浜に住む理由 横浜居住年数	n	から街並みや景色がよい	自然が身近にあるから	治安が良いから	防災面で安心だから	からのイメージがよい	愛着があるから	横浜が好きだから	に同じ国の出身者が近く	その他	特に理由はない	無回答
		%										
全体	1,512	22.2	16.7	19.9	5.4	16.1	10.7	33.5	9.4	8.7	5.9	4.7
1年未満	194	21.6	17.5	17.0	7.7	15.5	5.2	26.8	9.3	14.4	0.0	2.1
1～3年未満	266	23.7	18.8	18.8	5.3	13.5	5.6	30.1	10.2	11.7	4.9	2.6
3～5年未満	193	25.4	20.2	19.7	4.7	14.5	9.3	27.5	8.3	11.4	5.7	3.1
5～10年未満	256	27.0	17.6	24.6	3.9	21.5	14.5	39.8	10.2	5.1	5.1	2.3
10～15年未満	160	20.6	16.9	20.0	4.4	13.8	11.9	38.1	9.4	9.4	3.8	1.9
15～20年未満	106	22.6	17.9	26.4	9.4	18.9	16.0	39.6	8.5	3.8	6.6	1.9
20～30年未満	134	20.9	16.4	20.1	4.5	21.6	14.2	41.8	10.4	8.2	7.5	0.7
30年以上	135	14.1	7.4	14.8	5.2	13.3	17.0	37.8	10.4	5.2	6.7	5.9

■今の在留資格別 横浜に住む理由

- ・今の在留資格別にみると、特別永住者は「生まれ育った場所だから」、永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等は、「自分や家族の持ち家だから」が、最も多い。家族滞在、留学、技術・人文知識・国際業務、高度専門職、技能実習、企業内転勤、技能、教育、特定技能では、「通勤・通学に便利だから」が多い。

＜今の在留資格別 横浜に住む理由＞

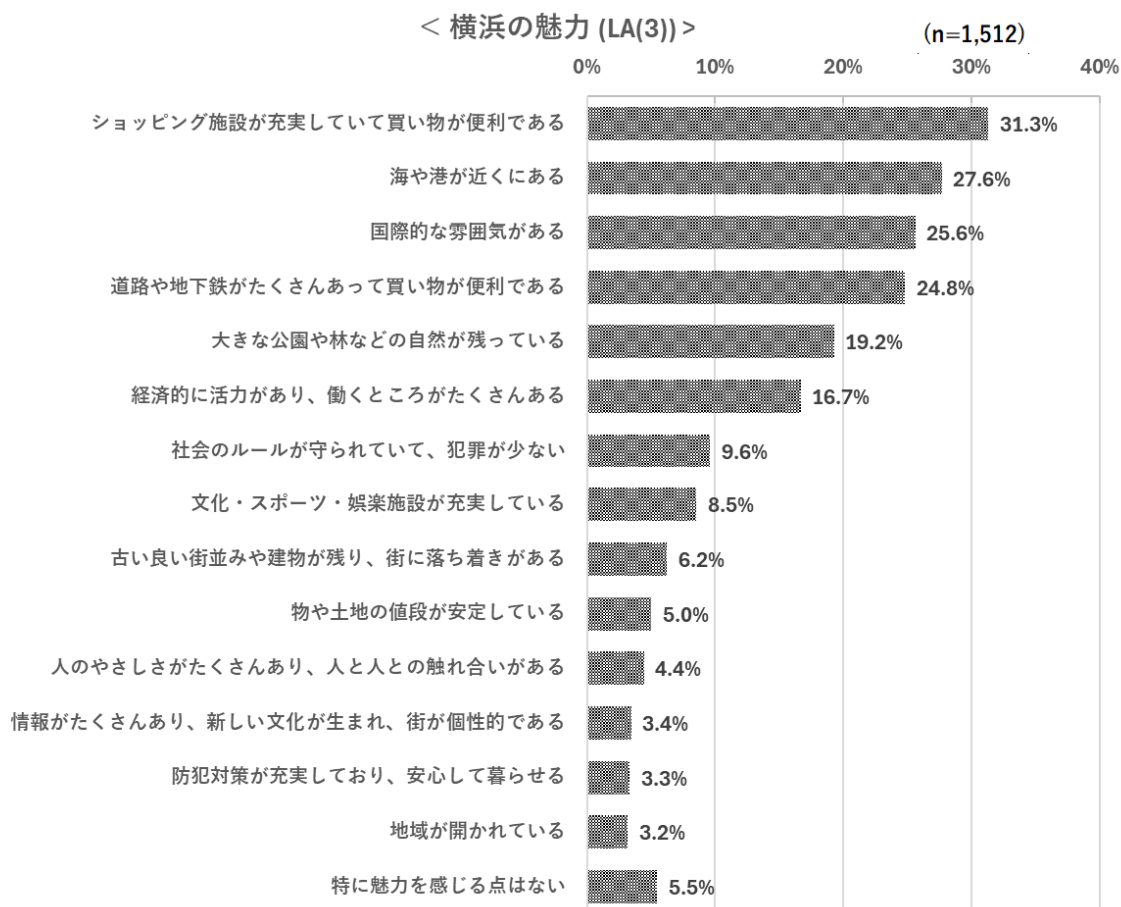
横浜に住む理由 在留資格	n	か ら ま れ 育 っ た 場 所 だ	だ 自 分 や 家 族 の 持 ち 家	安 家 賃 や 住 宅 の 価 格 が	に 親 や 子 ら 親 族 が 近 く	る 友 達 な ど が 近 く に い	か 通 勤 ・ 通 学 に 便 利 だ	る 生 活 環 境 が 整 っ て い	て 子 育 て の 環 境 が 整 っ	過 普 段 の 生 活 を 楽 し く	場 所 が あ る か ら ご と き 休	時 間 が あ る と き や	が 街 に あ る か ら い や 活 気
		%											
全体	1,512	4.0	23.0	6.2	9.9	12.6	38.6	21.0	8.2	18.5	18.3	14.6	
永住者	408	6.1	42.2	4.4	13.5	10.8	37.5	27.0	12.0	22.8	17.6	15.0	
特別永住者	37	37.8	37.8	0.0	29.7	13.5	18.9	16.2	2.7	10.8	10.8	8.1	
日本人の配偶者等	69	1.4	44.9	2.9	20.3	13.0	17.4	21.7	7.2	20.3	15.9	14.5	
家族滞在	69	2.9	14.5	5.8	11.6	13.0	43.5	33.3	13.0	20.3	21.7	20.3	
定住者	30	6.7	23.3	6.7	23.3	20.0	26.7	33.3	16.7	16.7	30.0	13.3	
永住者の配偶者等	27	0.0	51.9	0.0	18.5	14.8	22.2	22.2	14.8	29.6	18.5	22.2	
留学	63	0.0	3.2	11.1	4.8	9.5	71.4	20.6	0.0	23.8	22.2	12.7	
技術・人文知識・国際業務	190	0.0	5.8	16.3	2.1	15.3	58.9	20.5	4.2	21.6	24.2	17.9	
高度専門職	43	0.0	14.0	11.6	0.0	16.3	44.2	16.3	11.6	32.6	25.6	18.6	
技能実習	44	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	54.5	15.9	0.0	2.3	15.9	18.2	
企業内転勤	16	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	50.0	12.5	18.8	12.5	12.5	12.5	
技能	11	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	36.4	27.3	0.0	18.2	0.0	36.4	
特定活動	14	0.0	7.1	7.1	21.4	14.3	35.7	28.6	14.3	14.3	14.3	7.1	
教育	12	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	50.0	50.0	25.0	50.0	41.7	33.3	
経営・管理	12	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	25.0	16.7	8.3	50.0	33.3	8.3	
特定技能	42	0.0	2.4	4.8	0.0	9.5	40.5	11.9	0.0	7.1	21.4	14.3	
その他	29	0.0	3.4	3.4	0.0	17.2	41.4	20.7	10.3	20.7	31.0	31.0	

横浜に住む理由 在留資格	N	か 街 並 み や 景 色 が よ い	ら 自 然 が 身 近 に あ る か	治 安 が 良 い か ら	防 災 面 で 安 心 だ か ら	か 街 の イ メ ー ジ が よ い	愛 着 が あ る か ら	横 浜 が 好 き だ か ら	か く 同 じ 多 国 の 住 ん 身 で い る 近	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答
		%										
全体	1,512	22.2	16.7	19.9	5.4	16.1	10.7	33.5	9.4	8.7	5.9	4.7
永住者	408	22.8	19.6	22.8	5.4	20.1	13.5	34.1	10.0	6.6	5.1	2.2
特別永住者	37	13.5	8.1	10.8	2.7	10.8	16.2	29.7	0.0	5.4	5.4	2.7
日本人の配偶者等	69	21.7	13.0	21.7	2.9	14.5	8.7	36.2	11.6	11.6	4.3	5.8
家族滞在	69	24.6	17.4	21.7	10.1	15.9	8.7	37.7	17.4	8.7	4.3	2.9
定住者	30	30.0	20.0	16.7	10.0	10.0	6.7	23.3	6.7	13.3	6.7	0.0
永住者の配偶者等	27	25.9	18.5	22.2	3.7	18.5	7.4	40.7	3.7	11.1	0.0	0.0
留学	63	23.8	19.0	17.5	12.7	11.1	12.7	27.0	6.3	14.3	3.2	1.6
技術・人文知識・国際業務	190	25.8	23.2	20.0	5.8	20.0	8.9	31.1	7.9	10.5	2.6	1.6
高度専門職	43	30.2	20.9	23.3	2.3	18.6	14.0	34.9	7.0	14.0	0.0	0.0
技能実習	44	15.9	2.3	11.4	0.0	4.5	9.1	36.4	20.5	15.9	6.8	2.3
企業内転勤	16	18.8	12.5	18.8	6.3	12.5	0.0	37.5	12.5	31.3	6.3	0.0
技能	11	18.2	0.0	18.2	0.0	9.1	9.1	18.2	0.0	27.3	9.1	0.0
特定活動	14	14.3	14.3	14.3	14.3	21.4	14.3	50.0	0.0	14.3	0.0	0.0
教育	12	41.7	50.0	41.7	8.3	25.0	8.3	33.3	8.3	25.0	8.3	8.3
経営・管理	12	41.7	25.0	41.7	8.3	25.0	25.0	41.7	0.0	16.7	8.3	8.3
特定技能	42	26.2	9.5	9.5	4.8	14.3	4.8	33.3	7.1	2.4	9.5	4.8
その他	29	44.8	24.1	34.5	3.4	27.6	10.3	37.9	17.2	20.7	3.4	0.0

(4) 横浜に魅力を感じるころ

問 22 「横浜」について魅力を感じる点はどんなところですか。(〇は3つまで)

- ・横浜に魅力を感じるころで最も多いのは、「ショッピング施設が充実していて買い物が便利である」(31.3%)となっている。次いで「海や港が近くにある」(27.6%)、「国際的な雰囲気がある」(25.6%)、「道路や地下鉄がたくさんあって買い物が便利である」(24.8%)、「大きな公園や林などの自然が残っている」(19.2%)の順となっている。



■年齢別 横浜に魅力を感じる場所

- ・39歳以上では「ショッピング施設が充実していて買い物が便利である」が最も多く、18歳～29歳では、「海や港が近くにある」が最も多い。70歳～79歳では、「道路や地下鉄がたくさんあって買い物が便利である」も同率で最も多い。

＜年齢別 横浜に魅力を感じる場所＞

横浜の魅力 年齢	n	たり経 く、済 さ働的 んと活 るこ力 ろがあ	あ国 る際 的 な 雰 囲 気 が	安物 定や し土 て地 いの る値 段 が	いがシ 物充ヨ が実ッ 便しビ 利てン でいグ あて施 る買設	物く道 がさ路 便んや 利あ地 でっ下 あて鉄 る買が いた	て娛文 い楽化 る施・ 設ス がポ 充ー 実ッ し・	る海 や 港 が 近 く に あ	いど大 るのき 自な公 然が園 残や っ林 てな
		%							
全体	1,512	16.7	25.6	5.0	31.3	24.8	8.5	27.6	19.2
18～29歳	302	23.8	19.9	7.9	30.8	25.5	10.9	32.1	11.3
30～39歳	458	17.9	25.1	5.9	31.7	24.9	11.1	30.3	20.3
40～49歳	318	14.8	31.1	2.2	32.4	25.5	9.1	25.8	28.9
50～59歳	188	16.0	25.5	4.8	30.3	25.0	4.8	27.7	17.0
60～69歳	107	11.2	36.4	5.6	39.3	29.9	2.8	28.0	14.0
70～79歳	49	6.1	26.5	6.1	28.6	28.6	2.0	16.3	22.4
80歳以上	21	4.8	23.8	0.0	42.9	14.3	9.5	14.3	38.1

横浜の魅力 年齢	n	的生情 でま、報 れ新が る、した 街いく が文さ 個性あ	落建古 ち物い 着が良 き残り がり街 あ、並 る街み にや	あ人く人 るとさの のんや 触あさ れりし 合、さ い人が たとた	る地 域 が 開 か れ て い	暮て防 らお犯 せり対 る、策 安が 心充 し実 てし	がら社 少れ会 なての いいル て、ル 犯が 罪守	点特 はに ない 魅力 を感じ る	無 回 答
		%							
全体	1,512	3.4	6.2	4.4	3.2	3.3	9.6	5.5	18.1
18～29歳	302	3.5	5.7	5.5	3.5	1.5	9.0	5.9	14.4
30～39歳	458	3.8	8.5	3.5	2.5	2.8	8.8	2.8	19.5
40～49歳	318	3.2	6.4	3.2	4.8	4.3	14.4	5.3	19.1
50～59歳	188	1.9	6.5	3.7	1.9	4.7	7.5	7.5	15.0
60～69歳	107	6.1	8.2	6.1	6.1	6.1	16.3	6.1	18.4
70～79歳	49	0.0	0.0	9.5	0.0	9.5	23.8	4.8	19.0
80歳以上	21	38.1	0.0	0.0	9.5	0.0	9.5	23.8	4.8

■横浜での居住年数別 横浜に魅力を感じるころ

- ・横浜での居住年数別では、1～10 年未満、15～20 年未満、30 年以上では、「ショッピング施設が充実していて買い物が便利である」が最も多い。3 年未満では、「海や港が近くにある」も同率で多い。10～15 年未満、20～30 年未満では、「国際的な雰囲気がある」が、最も多くなっている。

＜横浜での居住年数別 横浜に魅力を感じるころ＞

横浜の魅力 横浜居住年数	n	た り 経 く、済 さ 働 ん く あ と こ 活 ろ が が あ	あ 国 る 際 的 な 雰 囲 気 が	安 物 定 や し 土 て 地 の 値 段 が	い が シ 物 充 ヨ が 実 ツ 便 し ビ で い グ あ て 施 る 買 設	物 く 道 が さ 路 便 ん や 利 あ 地 で つ 下 あ て 鉄 る 買 が いた	て 娛 文 い 楽 化 る 施 ・ 設 ス が ポ 充 ー 実 ツ し ・	る 海 や 港 が 近 く に あ	い ど 大 る の き 自 な 然 が 園 残 や っ 林 て な
		%							
全体	1,512	16.7	25.6	5.0	31.3	24.8	8.5	27.6	19.2
1 年未満	194	24.2	18.0	8.2	26.8	23.2	11.9	27.8	16.5
1～3 年未満	266	15.8	22.9	5.6	28.6	24.4	9.8	28.6	19.5
3～5 年未満	193	21.2	22.3	7.3	37.3	28.0	11.9	32.6	19.2
5～10 年未満	256	17.2	27.7	5.1	30.9	25.4	7.8	28.5	20.3
10～15 年未満	160	12.5	36.3	3.8	35.6	27.5	10.6	31.9	26.3
15～20 年未満	106	18.9	26.4	0.9	34.0	16.0	4.7	25.5	19.8
20～30 年未満	134	10.4	33.6	3.0	32.8	29.1	6.0	23.1	18.7
30 年以上	135	14.8	28.1	4.4	34.8	27.4	4.4	27.4	17.8

横浜の魅力 横浜居住年数	N	的 生 り 情 で ま、報 あ れ新 が る、した 街 いく が 文 さ 個 化 ん 性 が あ	落 建 古 ち 物 い 着 が 良 き 残 い が り 街 あ、並 る 街 み に や	あ 人 く 人 る と さ の の ん や 触 あ さ れ り し 合、さ い 人 が が と た	る 地 域 が 開 か れ て い	暮 て 防 ら お 犯 せ り 対 る、策 安 が 心 充 し 実 て し	が ら 社 少 れ 会 な て の い い ル て、ル 犯 が 罪 守	点 特 は に な 魅 い 力 を 感 じ る	無 回 答
		%							
全体	1,512	3.4	6.2	4.4	3.2	3.3	9.6	5.5	18.1
1 年未満	194	1.5	5.2	7.2	1.5	4.1	10.8	4.1	17.5
1～3 年未満	266	4.5	6.8	3.8	4.1	2.3	8.6	6.4	15.8
3～5 年未満	193	4.1	5.2	2.6	5.7	2.6	5.2	3.6	16.1
5～10 年未満	256	3.5	7.8	5.5	1.2	1.6	11.7	7.0	17.2
10～15 年未満	160	1.9	5.6	3.8	3.1	5.0	9.4	3.1	11.9
15～20 年未満	106	2.8	6.6	5.7	2.8	7.5	13.2	8.5	19.8
20～30 年未満	134	4.5	7.5	3.7	3.7	3.7	10.4	6.7	17.9
30 年以上	135	5.9	6.7	3.7	3.7	4.4	10.4	3.7	15.6

■今の在留資格別 横浜に魅力を感じるころ

- ・今の在留資格別にみると、永住者、特別永住者、日本人の配偶者等、家族滞在、永住者の配偶者等、技能、教育は「ショッピング施設が充実していて買い物が便利である」が最も多く、留学、技術・人文知識・国際業務、高度専門職、技能実習、経営・管理は「海や港が近くにある」が最も多い。定住者、教育は、「大きな公園や林などの自然が残っている」が、企業内転勤は、「国際的な雰囲気がある」が、特定技能は、「経済的に活力があり、働くところがたくさんある」が最も多い。特定活動、教育では、「道路や地下鉄がたくさんあって買い物が便利である」が多い。

＜今の在留資格別 横浜に魅力を感じるころ＞

横浜の魅力 在留資格	n	た り 経 く、 済 さ 働 的 ん く に あ と 活 る こ 力 ろ が あ	あ 国 る 際 る 的 な 雰 囲 気 が	安 物 定 や し 土 て 地 の 値 る 段 が	い が シ 物 充 ヨ が 実 ツ 便 し ビ 利 て ン で い グ あ て 施 る 買 設	物 く 道 が さ 路 便 ん や 利 あ 地 で っ 下 あ て 鉄 る 買 が いた	て 娛 文 い 楽 化 る 施 ・ 設 ス ポ が ー ツ 充 し ・	る 海 や 港 が 近 く に あ	い ど 大 る の き 自 な 公 然 が 園 残 や 林 っ つ て な
		%							
全体	1,512	16.7	25.6	5.0	31.3	24.8	8.5	27.6	19.2
永住者	408	14.0	34.1	4.7	38.0	25.7	8.1	31.4	23.0
特別永住者	37	13.5	18.9	2.7	37.8	32.4	5.4	35.1	27.0
日本人の配偶者等	69	11.6	27.5	1.4	33.3	29.0	4.3	24.6	24.6
家族滞在	69	24.6	29.0	4.3	37.7	30.4	8.7	27.5	23.2
定住者	30	10.0	23.3	6.7	13.3	20.0	13.3	13.3	30.0
永住者の配偶者等	27	18.5	29.6	11.1	40.7	25.9	22.2	14.8	29.6
留学	63	20.6	22.2	15.9	30.2	28.6	7.9	33.3	12.7
技術・人文知識・国際業務	190	17.9	26.8	10.5	32.1	29.5	11.1	33.7	16.8
高度専門職	43	7.0	27.9	2.3	20.9	34.9	14.0	37.2	37.2
技能実習	44	34.1	9.1	4.5	31.8	36.4	18.2	45.5	6.8
企業内転勤	16	25.0	50.0	6.3	31.3	25.0	6.3	31.3	18.8
技能	11	18.2	9.1	0.0	45.5	36.4	0.0	36.4	18.2
特定活動	14	14.3	21.4	7.1	35.7	42.9	14.3	35.7	14.3
教育	12	16.7	16.7	8.3	33.3	33.3	8.3	8.3	33.3
経営・管理	12	8.3	25.0	0.0	25.0	16.7	25.0	33.3	16.7
特定技能	42	40.5	14.3	7.1	35.7	26.2	9.5	31.0	14.3
その他	29	17.2	27.6	6.9	37.9	27.6	3.4	31.0	20.7

横浜の魅力 在留資格	n	的 生 り 情 で ま、 報 あ れ 新 が る、 し た 街 い く が 文 さ 個 化 ん 性 が あ	落 建 古 ち 物 い 着 が 良 き 残 い が り 街 あ、 並 る 街 み に や	あ 人 く 人 る と さ の の ん や 触 あ さ れ り し 合、 さ い 人 が が と た	る 地 域 が 開 か れ て い	暮 て 防 ら お 犯 せ り 対 る、 策 安 が 充 心 し 実 て し	が ら 社 少 れ 会 な て の い い ル 、 ル 犯 が 守	点 特 は に な 魅 い 力 を 感 じ る	無 回 答
		%							
全体	1,512	3.4	6.2	4.4	3.2	3.3	9.6	5.5	18.1
永住者	408	3.2	7.6	3.7	2.2	2.5	8.8	4.7	13.7
特別永住者	37	13.5	8.1	5.4	2.7	0.0	5.4	8.1	10.8
日本人の配偶者等	69	0.0	5.8	4.3	7.2	1.4	11.6	8.7	17.4
家族滞在	69	2.9	7.2	8.7	1.4	1.4	14.5	4.3	15.9
定住者	30	3.3	6.7	0.0	6.7	13.3	23.3	3.3	20.0
永住者の配偶者等	27	0.0	7.4	3.7	7.4	3.7	18.5	3.7	14.8
留学	63	6.3	7.9	6.3	4.8	7.9	11.1	7.9	12.7
技術・人文知識・国際業務	190	3.7	7.4	4.2	3.7	2.6	7.4	2.6	13.2
高度専門職	43	2.3	9.3	2.3	2.3	2.3	7.0	2.3	11.6
技能実習	44	6.8	2.3	0.0	0.0	2.3	6.8	4.5	9.1
企業内転勤	16	0.0	6.3	0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	12.5
技能	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	18.2
特定活動	14	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	28.6	0.0	7.1
教育	12	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0	25.0	0.0	25.0
経営・管理	12	0.0	16.7	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3	25.0
特定技能	42	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	4.8	9.5	9.5
その他	29	3.4	10.3	13.8	3.4	0.0	17.2	3.4	6.9

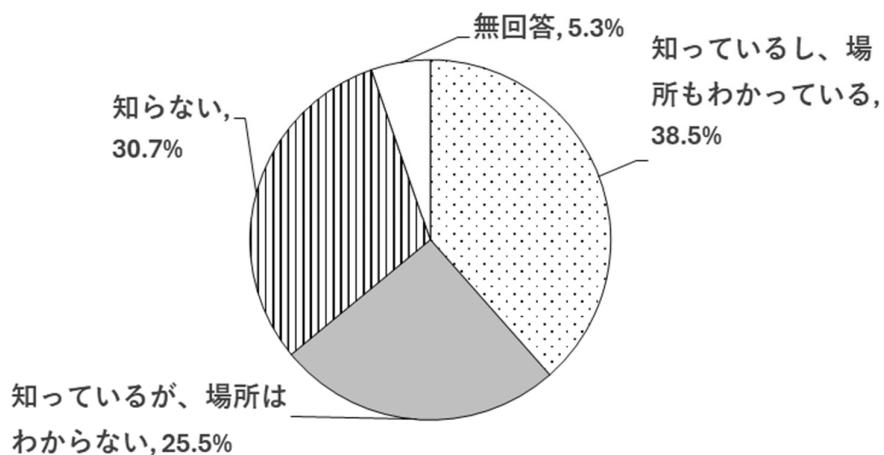
6. 防災について

(1) 地域防災拠点の認知度

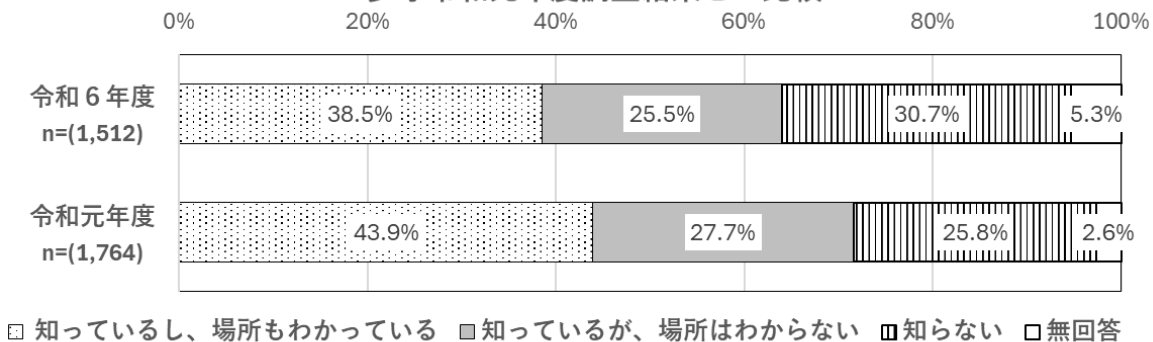
問 23 あなたは、大地震が起きて自宅が使えなくなったときなどに避難する場所「地域防災拠点」について、知っていますか。

- ・「地域防災拠点」については、「知っているし、場所もわかっている」(38.5%) が最も多い。次いで「知っているが、場所はわからない」(25.5%) となるが、「知らない」も 30.7% となっている。
- ・令和元年度調査と比較すると、「知っているし、場所もわかっている」が 5.4 ポイントの減少し、地域防災拠点の場所を知っている人は 4 割以下になっている。また、「知っているが、場所はわからない」が 2.2 ポイントの減少となり、「知らない」は、4.9 ポイント増加している。

< 「地域防災拠点」の認知度 (SA) > (n=1,512)

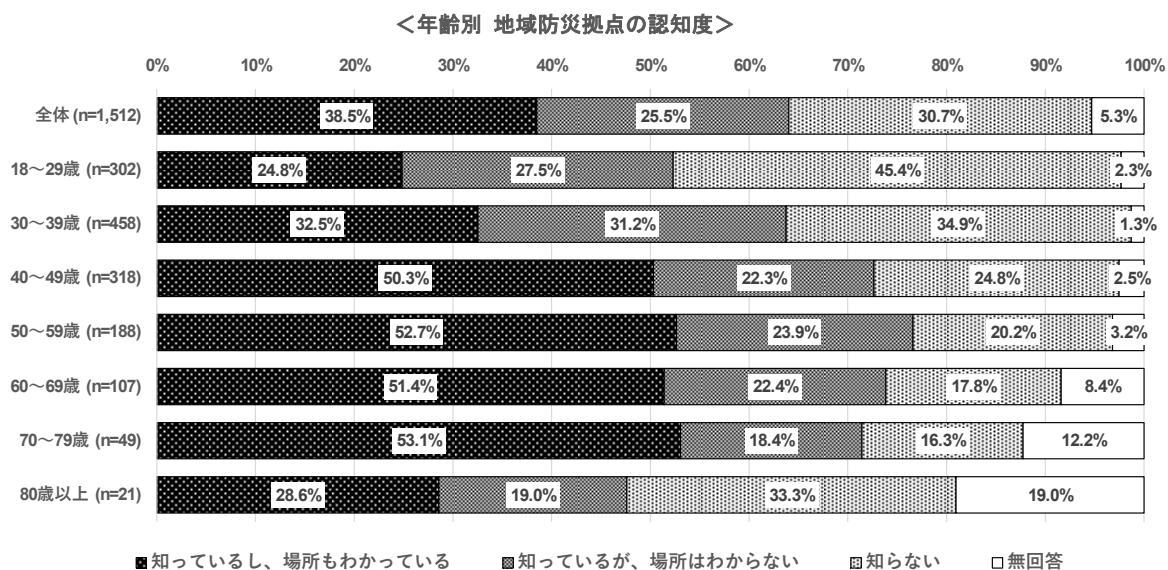


< 参考 令和元年度調査結果との比較 >



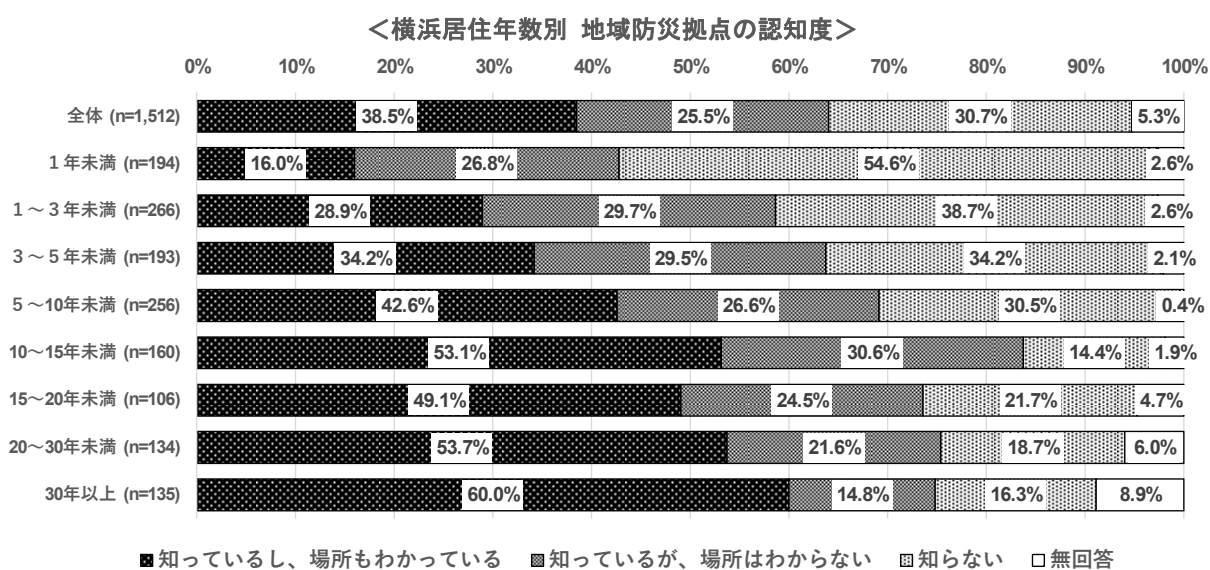
■年齢別 地域防災拠点の認知度

- ・地域防災拠点について、39 歳以下と 80 歳以上では「知らない」が最も多く、40 歳～79 歳では「知っているし、場所もわかっている」が最も多くなっている



■横浜での居住年数別 地域防災拠点の認知度

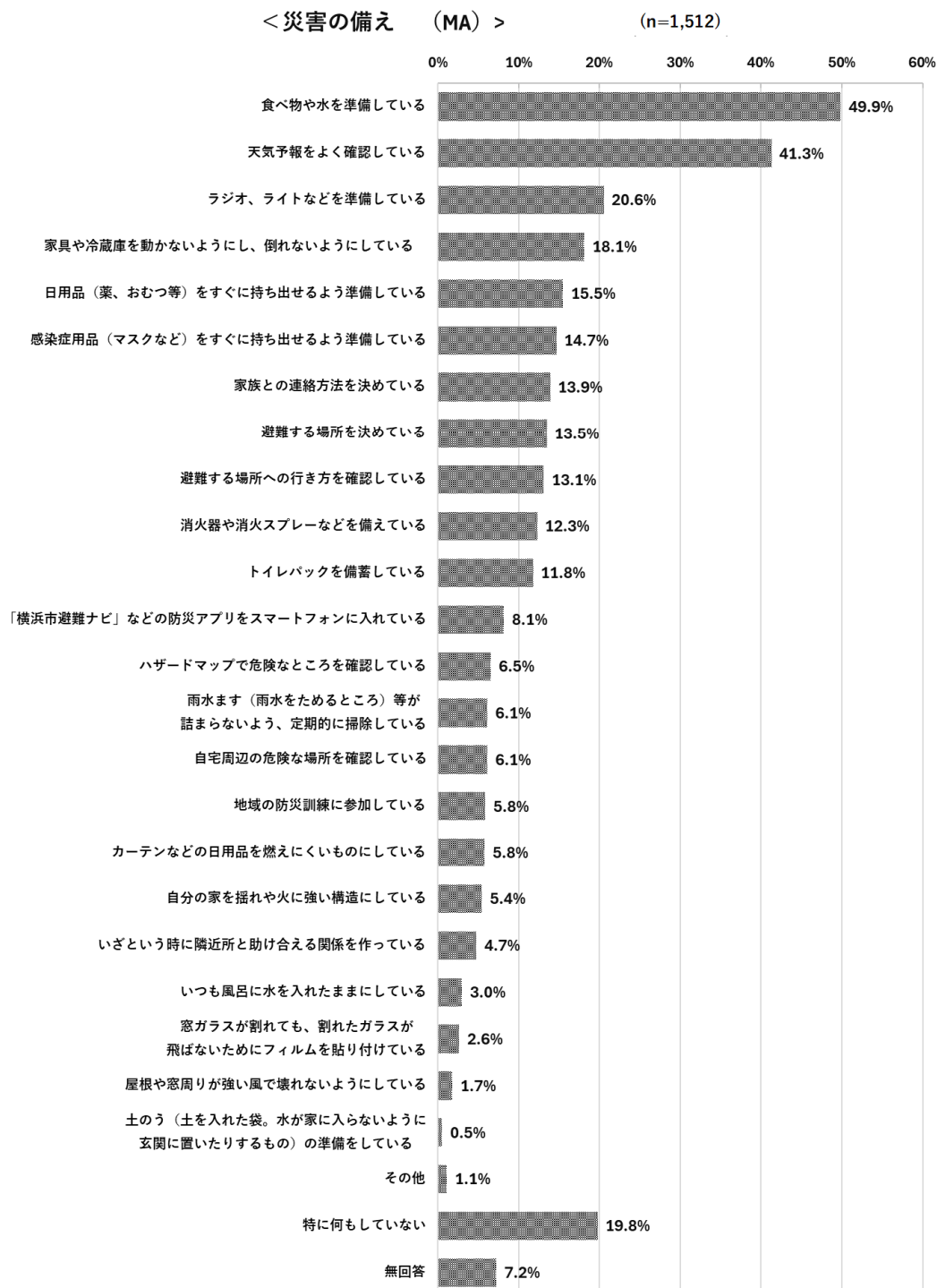
- ・横浜での居住年数が長いほど「知っているし、場所もわかっている」が多くなる傾向にある。3 年未満までは、「知らない」が最も多いが、3～5 年未満で、「知らない」と「知っているし、場所もわかっている」が同率となり、5 年以上では、「知っているし、場所もわかっている」が最も多くなる。



(2) 日頃からの災害への備え

問 24 あなたは日頃から、災害への備えを何かしていますか。(〇はいくつでも)

- ・「食べ物や水を準備している」(49.9%) が最も多い。次いで「天気予報をよく確認している」(41.3%)、「ラジオ、ライトなどを準備している」(20.6%)、「家具や冷蔵庫を動かないようにし、倒れないようにしている」(18.1%)、「日用品(薬、おむつ等)をすぐに持ち出せるよう準備している」(15.5%)の順になっている。



■年齢別 日頃からの災害への備え

- ・年齢別では、80歳以上では、「天気予報をよく確認している」が最も多いが、その他の世代では、全て「食べ物や水を準備している」が最も多い。

<年齢別 日頃からの災害への備え>

災害の備え	n	食べ物や水を準備している	家具や冷蔵庫を動かさないようにし、倒れないようになっている	自分の家を揺れや火に強い構造にしている	消火器や消火スプレーなどを備えている	リスクが飛べない割れ目にも、割れたガラスを貼る	カーテンなどの日用品を燃えにくくする	除けが詰まらず（雨水をためる）掃除機を掃除機で掃除する	雨水が溜まる（雨水をためる）掃除機を掃除機で掃除する	屋根や窓周りが強い風で壊れないようにしている	天気予報をよく確認している	入らない（土を入れた袋。水が家に落ちる）の準備をしている	土のう（土を入れた袋。水が家に落ちる）の準備をしている	ラジオ、ライトなどを準備している	「横浜市避難ナビ」などの防災アプリ	トイレバックを備蓄している
年齢																
全体	1,512	49.9	18.1	5.4	12.3	2.6	5.8	6.1	1.7	41.3	0.5	20.6	8.1	11.8		
18～29歳	302	38.1	10.9	3.0	6.6	0.3	5.6	5.6	1.3	34.8	1.0	7.6	7.0	4.3		
30～39歳	458	52.6	16.4	5.2	11.4	1.7	4.6	7.0	1.3	42.4	0.4	15.9	8.5	10.7		
40～49歳	318	58.2	22.0	8.2	13.8	4.4	7.5	4.4	1.9	47.2	0.6	33.0	9.7	17.0		
50～59歳	188	56.9	22.9	5.3	18.6	5.3	6.9	7.4	2.7	45.2	0.0	26.6	9.0	16.0		
60～69歳	107	58.9	24.3	0.9	14.0	1.9	4.7	6.5	0.9	46.7	0.0	31.8	10.3	18.7		
70～79歳	49	51.0	34.7	4.1	26.5	6.1	10.2	8.2	2.0	36.7	0.0	34.7	4.1	14.3		
80歳以上	21	38.1	19.0	9.5	19.0	0.0	4.8	9.5	4.8	52.4	0.0	19.0	0.0	9.5		

災害の備え	n	まいつも風呂に水を入れたまま	日用品（薬、おむつ等）を準備している	感染症用品（マスクなど）を準備している	家族との連絡方法を決めておく	避難する場所を決めておく	避難する場所への行き方を確認する	自宅周辺の危険場所を確認する	けいざとい関係に隣近所と助け合う	地域の防災訓練に参加している	ハザードマップで危険なところを確認している	その他	特に何もしていない	無回答
年齢														
全体	1,512	3.0	15.5	14.7	13.9	13.5	13.1	6.1	4.7	5.8	6.5	1.1	19.8	7.2
18～29歳	302	0.3	13.2	13.2	11.6	8.6	9.3	5.0	1.7	2.3	3.6	0.3	32.1	3.3
30～39歳	458	1.5	14.4	13.1	10.9	12.4	13.3	7.6	3.9	5.2	6.1	1.7	20.1	4.4
40～49歳	318	2.8	18.2	15.1	16.0	16.0	13.8	6.9	6.3	6.3	11.6	0.9	15.4	3.1
50～59歳	188	8.5	21.3	17.6	19.7	17.0	16.0	6.4	6.4	9.0	6.9	0.5	16.0	6.9
60～69歳	107	5.6	15.0	23.4	21.5	15.9	17.8	4.7	7.5	7.5	7.5	1.9	9.3	11.2
70～79歳	49	8.2	20.4	18.4	16.3	24.5	24.5	4.1	12.2	16.3	4.1	0.0	14.3	14.3
80歳以上	21	0.0	4.8	9.5	23.8	23.8	14.3	0.0	9.5	9.5	0.0	0.0	23.8	9.5

■横浜での居住年数別 日頃からの災害への備え

- ・横浜での居住年数別では、1年未満では、「天気予報をよく確認している」が最も多いが、その他では、全て「食べ物や水を準備している」が最も多い。

＜横浜での居住年数別 日頃からの災害への備え＞

災害の備え 横浜居住年数	n	食べ物や水を準備している	家具や冷蔵庫を動かさないようにし、倒れないようにしている	自分の家を揺れや火に強い構造にしている	消火器や消火スプレーなどを備えている	窓ガラスが割れても、割れたガラスが飛ばないために、フィルムを貼っている	カーテンなどの日用品を燃えにくいものにしている	等が詰まらないう、定期的掃除している	雨水ます（雨水をためるところ）が詰まらないう、定期的掃除している	屋根や窓周りが強い風で壊れないようにしている	天気予報をよく確認している	土のう（土を入れた袋。水が家に入らないように玄関に置いてあるもの）の準備をしている	ラジオ、ライトなどを準備している	「横浜市避難ナビ」などの防災アプリをスマートフォンに入れている	トイレバックを備蓄している
		%													
全体	1,512	49.9	18.1	5.4	12.3	2.6	5.8	6.1	1.7	41.3	0.5	20.6	8.1	11.8	
1年未満	194	36.1	8.2	2.1	8.8	0.0	4.1	5.7	0.5	36.6	2.1	12.9	7.7	5.2	
1～3年未満	266	45.9	17.3	3.4	8.6	0.8	6.0	4.1	0.8	39.8	0.4	13.9	7.1	7.9	
3～5年未満	193	52.3	18.7	4.7	10.4	2.1	5.7	8.8	2.1	41.5	0.0	17.1	9.3	10.4	
5～10年未満	256	55.5	16.8	6.6	9.8	3.5	4.7	8.2	2.0	45.7	0.4	18.8	5.9	11.7	
10～15年未満	160	63.8	21.3	8.1	15.6	4.4	7.5	3.8	1.3	46.3	0.6	26.9	13.8	15.0	
15～20年未満	106	55.7	27.4	10.4	20.8	4.7	8.5	8.5	2.8	43.4	0.0	31.1	13.2	16.0	
20～30年未満	134	61.9	24.6	5.2	17.9	3.0	6.0	7.5	2.2	46.3	0.0	33.6	6.7	22.4	
30年以上	135	48.9	23.7	4.4	19.3	5.2	6.7	3.7	3.0	42.2	0.0	31.1	5.9	17.0	

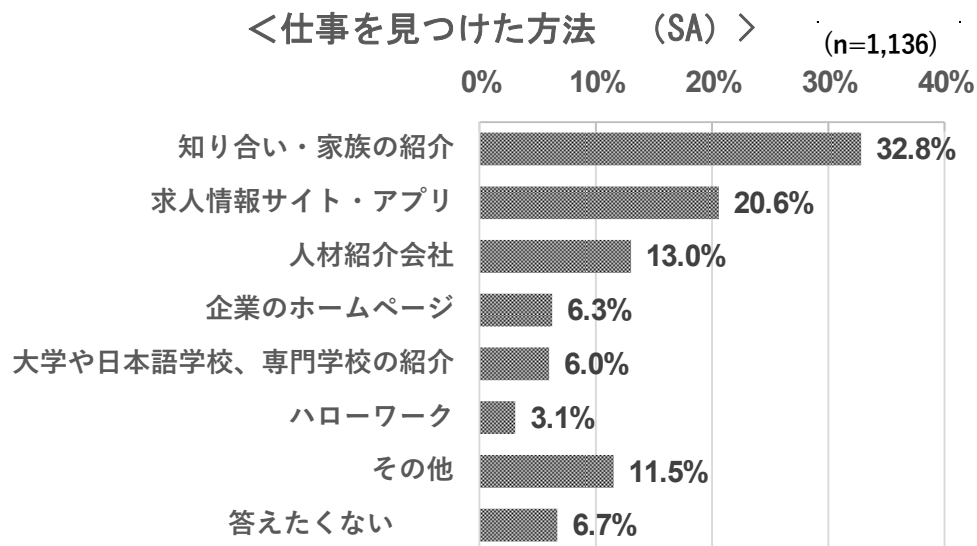
災害の備え 横浜居住年数	n	いつでも風呂に水を入れたままにしている	日用品（薬、おむつ等）をすぐに出せるよう準備している	感染症用品（マスクなど）をすぐに出せるよう準備している	家族との連絡方法を決めている	避難する場所を決めている	避難する場所への行き方を確認している	自宅周辺の危険な場所を確認している	いざという時に隣近所と助け合える関係を作っている	地域の防災訓練に参加している	ハザードマップで危険なところを確認している	その他	特に何もしていない	無回答
		%												
全体	1,512	3.0	15.5	14.7	13.9	13.5	13.1	6.1	4.7	5.8	6.5	1.1	19.8	7.2
1年未満	194	0.0	12.9	13.4	8.2	4.6	7.7	1.5	1.5	3.6	4.1	0.5	28.4	5.7
1～3年未満	266	1.1	18.4	13.5	11.3	9.4	9.8	8.3	4.5	4.1	4.9	1.1	25.2	4.1
3～5年未満	193	0.5	12.4	13.0	11.9	11.9	10.4	5.7	3.6	3.6	5.2	1.6	20.2	1.6
5～10年未満	256	2.0	14.8	16.0	14.5	15.6	16.0	7.8	5.9	5.5	6.6	1.2	19.1	3.9
10～15年未満	160	4.4	19.4	14.4	16.3	16.9	18.1	5.0	3.8	6.3	12.5	0.0	14.4	2.5
15～20年未満	106	4.7	19.8	16.0	17.0	19.8	16.0	8.5	9.4	10.4	10.4	0.0	19.8	3.8
20～30年未満	134	11.2	17.2	20.9	22.4	20.9	17.2	6.0	6.7	9.7	6.7	3.0	10.4	7.5
30年以上	135	5.2	14.8	17.0	21.5	20.7	19.3	7.4	6.7	9.6	8.1	0.7	15.6	14.1

7. 仕事について

(1) 今の仕事を見つけた方法

問 25 今、仕事をしている人にお聞きます。今の仕事はどのように見つけましたか。
(〇は1つだけ)。

- ・仕事をしている人の仕事を見つけた方法で、最も多いのは「知り合い・家族の紹介」で 32.8%。
次いで、「求人情報サイト・アプリ」(20.6%)、「人材紹介会社」(13.0%)の順になっている。



■年齢別 仕事を見つけた方法

- ・年齢別では、69歳以下の全ての世代で、「知り合い・家族の紹介」が最も多い。

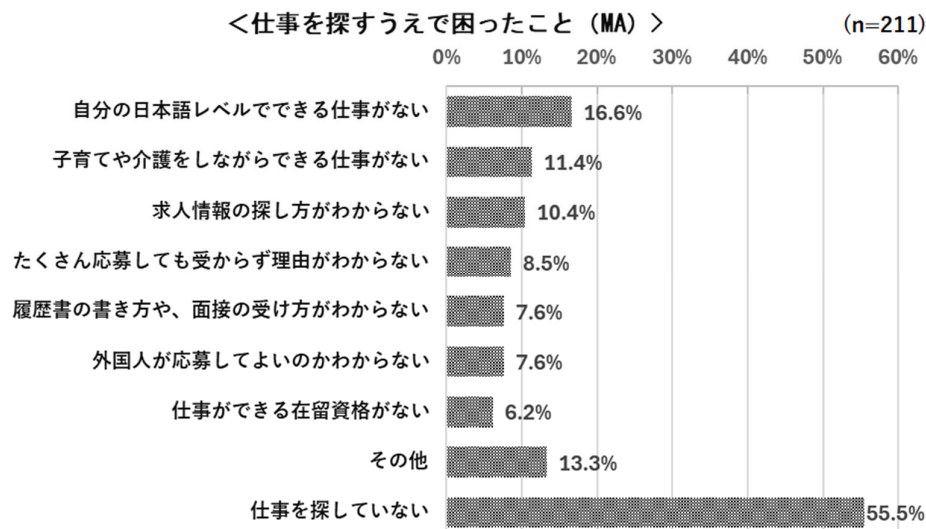
<年齢別 仕事を見つけた方法>

仕事を見つけた方法	n	知り合い・家族の紹介	大学や日本語学校、専門学校の紹介	ハローワーク	求人情報サイト・アプリ	人材紹介会社	企業のホームページ	その他	答えたくない
		%							
全体	1,136	32.8	6.0	3.1	20.6	13.0	6.3	11.5	6.7
18～29歳	225	22.7	12.9	0.0	18.7	16.4	8.9	9.8	10.7
30～39歳	401	30.2	6.2	1.5	26.7	14.7	6.0	8.0	6.7
40～49歳	257	35.0	2.7	4.3	21.0	15.2	6.2	10.9	4.7
50～59歳	151	50.3	2.0	7.3	8.6	6.0	4.6	17.2	4.0
60～69歳	65	41.5	1.5	7.7	10.8	4.6	3.1	24.6	6.2
70～79歳	8	12.5	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	25.0	25.0
80歳以上	3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0

(2) 仕事を探しているうえで困っていること

問 26 今、仕事をしていない人にお聞きます。仕事を探していますか。仕事を探している場合、どのようなことについて^{こま}困っていますか。(〇はいくつでも)。

- ・ 仕事を探すうえで困ったことについて、「仕事を探していない」を除くと、「自分の日本語レベルでできる仕事がない」(16.6%) が最も多い。次いで、「子育てや介護をしながらできる仕事がない」(11.4%)、「求人情報の探し方がわからない」(10.4%) の順となっている。



■年齢別 仕事を探すうえで困ったこと

- ・ 年齢別に仕事を探すうえで困ったことをみると、39 歳以下と、50～69 歳では「自分の日本語レベルでできる仕事がない」が最も多い。30 歳～49 歳では、「子育てや介護をしながらできる仕事がない」が最も多く、18～29 歳、50～59 歳、70～79 歳では、「求人情報の探し方がわからない」、50～59 歳では、「外国人が応募してよいのかわからない」も多い。

＜年齢別 仕事を探すうえで困ったこと＞

年齢	仕事を探 すうえで 困ったこと	n	仕事を探 していない	求人 情報 の 探 し 方 が わ か ら ない	履歴 書 の 書 き 方 や 、 面 接 の 受 け 方 が わ か ら ない	自 分 の 日 本 語 レ ベ ル で で き る 仕 事 が な い	子 育 て や 介 護 を し な が ら で き る 仕 事 が な い	仕 事 が で き る 在 留 資 格 が な い	外 国 人 が 応 募 し て よ い の か わ か ら ない	た く さ ん 応 募 し て も 受 か ら な い 理 由 が わ か ら ない	そ の 他
			%								
全体		211	55.5	10.4	7.6	16.6	11.4	6.2	7.6	8.5	13.3
18～29歳		46	45.7	21.7	17.4	21.7	8.7	6.5	15.2	15.2	10.9
30～39歳		34	50.0	5.9	5.9	23.5	23.5	14.7	8.8	5.9	2.9
40～49歳		40	50.0	7.5	5.0	20.0	30.0	2.5	5.0	15.0	10.0
50～59歳		21	52.4	14.3	9.5	14.3	0.0	4.8	14.3	9.5	4.8
60～69歳		27	70.4	3.7	0.0	14.8	0.0	3.7	0.0	0.0	14.8
70～79歳		27	70.4	7.4	3.7	3.7	0.0	3.7	3.7	3.7	25.9
80歳以上		10	70.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0

■日本語レベル別 仕事を探すうえで困ったこと

- ・日本語レベル別に、仕事を探すうえで困ったことをみると、日本語が母語である人と同じくらい「話す・聞く」、「読む」、「書く」ができる以外の人では、「自分の日本語レベルでできる仕事がない」が最も多い。

＜日本語レベル別 仕事を探すうえで困ったこと＞

仕事を探すうえで困ったこと 日本語レベル		n	仕事を探していない	求人情報の探し方がわからない	履歴書の書き方や、面接の受け方がわからない	自分の日本語レベルでできる仕事がない	子育てや介護をしながらできる仕事がない	仕事ができる在留資格がない	外国人が応募してよいのかわからない	たくさん応募しても受からず理由がわからない	その他
			%								
全体		211	55.5	10.4	7.6	16.6	11.4	6.2	7.6	8.5	13.3
話す・聞く	日本語が母語である人と同じくらい話したり、聞き取ることができる	61	62.3	1.6	0.0	1.6	4.9	1.6	1.6	4.9	21.3
	日常生活に困らないくらい話し、聞き取ることができる	105	39.0	7.6	6.7	13.3	10.5	2.9	8.6	6.7	4.8
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	72	30.6	8.3	8.3	16.7	8.3	6.9	6.9	4.2	9.7
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	27	37.0	11.1	0.0	18.5	11.1	7.4	3.7	7.4	3.7
読む	日本語を母語とする人と同じくらい(新聞や小説を)読むことができる	75	57.3	2.7	0.0	4.0	6.7	2.7	4.0	5.3	17.3
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	59	39.0	6.8	5.1	18.6	11.9	1.7	3.4	11.9	1.7
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	77	22.1	10.4	13.0	15.6	9.1	5.2	11.7	3.9	9.1
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	18	55.6	0.0	0.0	11.1	11.1	5.6	5.6	5.6	5.6
	ほとんど読むことができない	26	46.2	11.5	0.0	11.5	3.8	7.7	3.8	3.8	11.5
書く	日本語を母語とする人と同じくらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる	60	63.3	1.7	0.0	1.7	3.3	1.7	1.7	5.0	21.7
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる。	113	32.7	7.1	8.0	14.2	10.6	5.3	8.8	8.8	4.4
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる	47	25.5	12.8	10.6	19.1	12.8	4.3	6.4	4.3	4.3
	ほとんど書くことができない	42	45.2	7.1	0.0	14.3	4.8	4.8	4.8	4.8	14.3

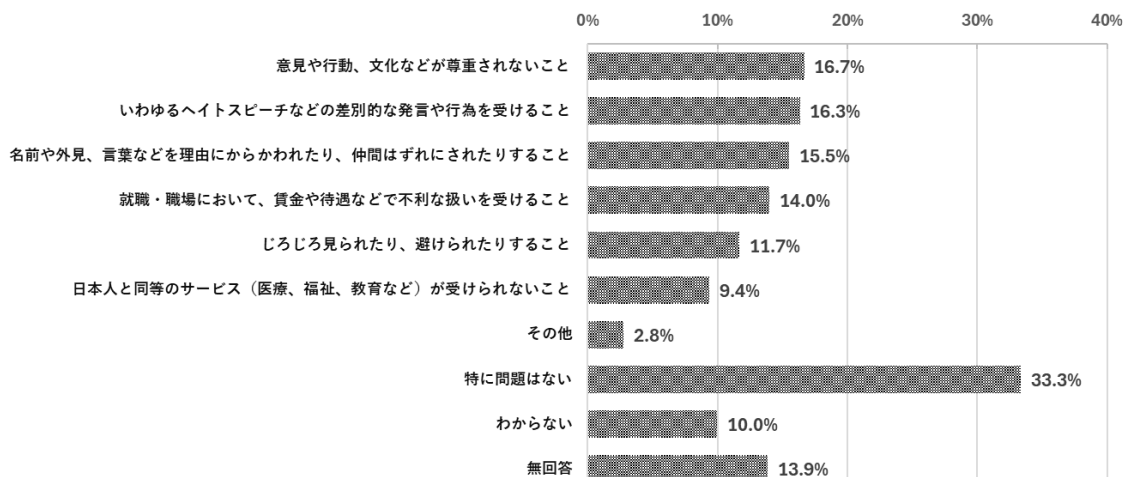
8. 人権、多文化共生について

(1) 人権上、特に課題があると思うこと

問 27 外国人や、外国につながる子どもなどに関することで、あなたが人権上特に課題があると思うのはどのようなことですか。(〇は3つまで)

- ・人権上、特に課題があると思うことについては、「意見や行動、文化などが尊重されないこと」(16.7%) が最も多い。次いで、「いわゆるヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること」(16.3%)、「名前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること」(15.5%) の順となっている。

＜人権上特に課題があると思うこと (LA(3))＞



■年齢別 人権上、特に課題があると思うこと

- ・年齢別では、18歳～39歳は、「意見や行動、文化などが尊重されないこと」、40歳～59歳、80歳以上は、「名前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること」、60歳～79歳は、「いわゆるヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること」が最も多い。

＜年齢別 人権上、特に課題があると思うこと＞

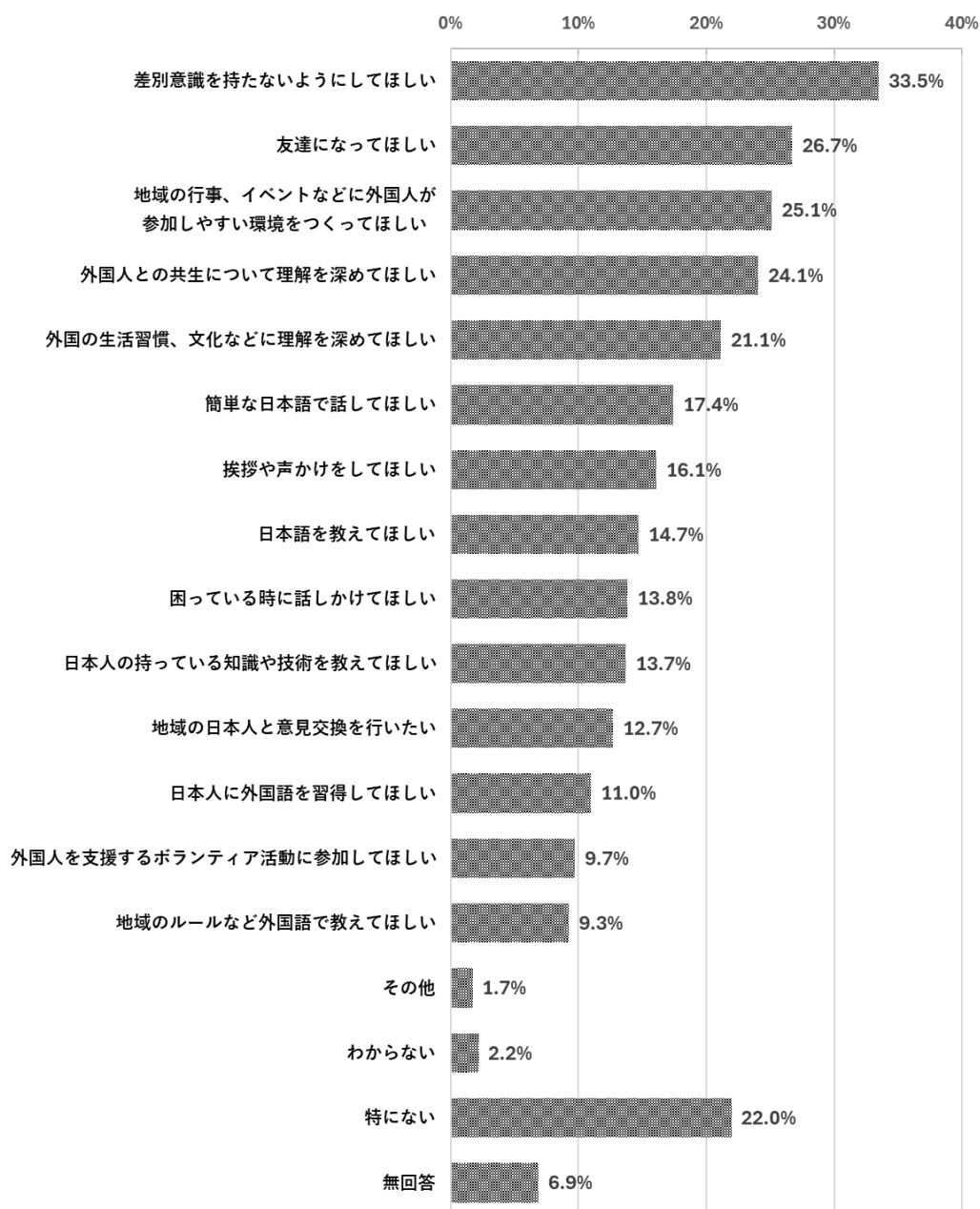
人権上の課題	n	るりこ、と避けられたりすること	とど意が見や尊重され、文化にかな	にれど名前を前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること	るなびいこ発しやなる言ちゆのイを差ト受別の	るでてこ不、職、金、賃、待遇などで不利な扱いを受けること	就な職、い、療、が、受、け、ら、れ、な、い、こ、ど、医、と、等、の、サ、ラ、	教育（人、医、療、等）	日本人と同等のサービス（医療、福祉、教育など）が受けられないこと	その他	特に問題はない	わからない	無回答
年齢													
全体	1,512	11.7	16.7	15.5	16.3	14.0	9.4	2.8	33.3	10.0	13.9		
18～29歳	302	18.2	22.8	16.9	16.6	14.6	6.6	2.0	25.2	15.2	11.9		
30～39歳	458	12.2	20.3	17.2	19.7	17.9	14.6	3.1	34.1	9.2	7.2		
40～49歳	318	9.7	14.8	17.6	17.0	16.4	10.1	2.8	35.2	9.4	11.0		
50～59歳	188	9.0	12.2	15.4	11.2	13.3	6.9	3.2	41.5	9.6	13.3		
60～69歳	107	8.4	9.3	10.3	15.9	3.7	3.7	3.7	45.8	7.5	16.8		
70～79歳	49	8.2	6.1	8.2	16.3	4.1	4.1	4.1	32.7	4.1	26.5		
80歳以上	21	0.0	0.0	9.5	4.8	0.0	4.8	4.8	47.6	0.0	28.6		

(2) 日本人にしてほしいこと

問 28 あなたが生活していく中で、日本人にしてほしいことがありますか。(〇はいくつでも)

- ・日本人にしてほしいこととしては、「差別意識を持たないようにしてほしい」(33.5%)が最も多い。続いて、「友達になってほしい」(26.7%)、「地域の行事、イベントなどに外国人が参加しやすい環境をつくってほしい」(25.1%)「外国人との共生について理解を深めてほしい」(24.1%)、「外国の生活習慣、文化などに理解を深めてほしい」(21.1%)の順となっている。

<日本人にしてほしいこと (MA)>



■年齢別 日本人にしてほしいこと

- ・年齢別の日本人にしてほしいこととしては、「差別意識を持たないようにしてほしい」が、79歳以下
下のどの世代でも最も多い。80歳以上では、「挨拶や声かけをしてほしい」が最も多い。

＜年齢別 日本人にしてほしいこと＞

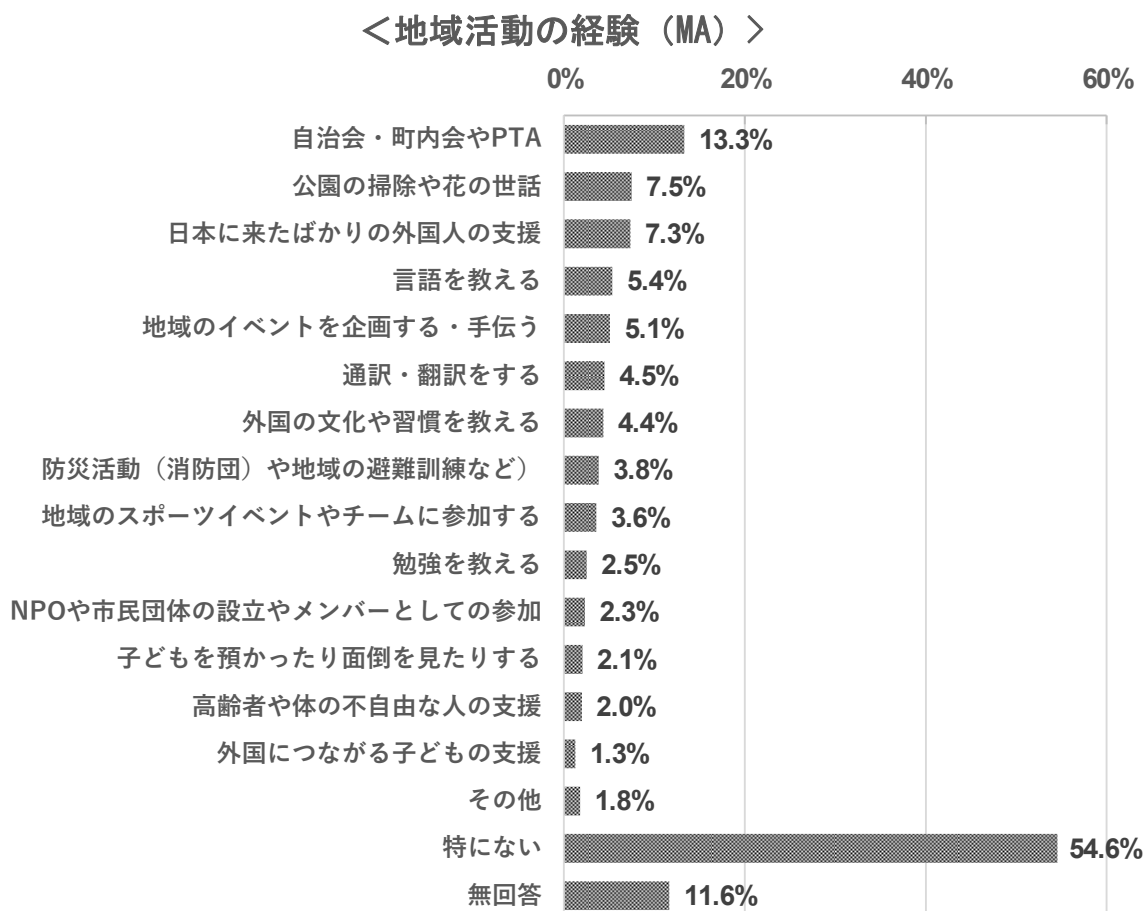
日本人に してほしいこと 年齢	n	ほ し い	挨拶 や 声 か け を し て	地域の 行事、イ ベン トな どに外 国人 が参 加し やす い環 境を つく って ほし い	簡 単 な 日 本 語 で 話 し て ほ し い	地 域 の ル ー ル な ど 外 国 語 で 教 え て ほ し い	日 本 人 の 持 っ て い る 知 識 や 技 術 を 教 え て ほ し い	外 国 人 と の 共 生 に つ い て 理 解 を 深 め て ほ し い	外 国 の 生 活 習 慣、 文 化 な ど に 理 解 を 深 め て ほ し い	差 別 意 識 を 持 た な い よ う に し て ほ し い	日 本 語 を 教 え て ほ し い
%											
全体	1,512	16.1		25.1	17.4	9.3	13.7	24.1	21.1	33.5	14.7
18～29歳	302	22.2		31.8	26.2	13.6	22.2	28.1	23.8	41.1	21.9
30～39歳	458	19.9		32.5	19.7	10.7	14.4	26.4	23.8	38.2	18.8
40～49歳	318	9.7		21.7	12.3	6.0	11.6	27.0	23.9	32.7	10.4
50～59歳	188	12.8		20.2	17.6	10.1	12.8	20.7	20.7	28.7	10.1
60～69歳	107	12.1		11.2	8.4	5.6	4.7	19.6	15.0	27.1	6.5
70～79歳	49	6.1		14.3	10.2	2.0	6.1	8.2	6.1	18.4	10.2
80歳以上	21	19.0		4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0

日本人に してほしいこと 年齢	n	見 交 換 を 行 い た い	地 域 の 日 本 人 と 意 見 交 換 を 行 い た い	友 達 に な っ て ほ し い	困 っ て い る 時 に 話 し て ほ し い	外 国 人 を 支 援 す る 活 動 に 参 加 し て ほ し い	日 本 人 に 外 国 語 を 習 得 し て ほ し い	そ の 他	わ か ら な い	特 に な い	無 回 答
%											
全体	1,512	12.7		26.7	13.8	9.7	11.0	1.7	2.2	22.0	6.9
18～29歳	302	15.6		40.1	17.2	10.3	11.9	1.7	4.3	13.2	2.0
30～39歳	458	15.5		32.5	18.6	14.0	12.7	1.1	1.1	19.7	3.1
40～49歳	318	13.8		22.0	11.3	7.2	10.1	2.5	1.9	21.7	4.1
50～59歳	188	10.6		20.7	10.1	8.5	13.3	1.6	2.1	33.0	3.2
60～69歳	107	4.7		14.0	9.3	5.6	6.5	1.9	1.9	35.5	7.5
70～79歳	49	4.1		8.2	0.0	4.1	8.2	2.0	2.0	34.7	24.5
80歳以上	21	0.0		4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.4	19.0

(3) 地域活動の経験

問 29 今、あなたが行っている、またはこれまで行った地域活動はありますか。(〇はいくつでも)

- ・地域活動の経験では、「自治会・町内会やPTA」(13.3%)が最も多い。次いで「公園の掃除や花の世話」(7.5%)、「日本に来たばかりの外国人の支援」(7.3%)の順となっている。一方、「特にない」は(54.6%)となっている。



■年齢別 地域活動の経験

- ・年齢別の地域活動の経験では、活動の経験がある場合、30歳以上では、「自治会・町内会やPTA」が最も多く、18～29歳では、「日本に來たばかりの外国人の支援」が最も多い。また、活動の経験が「特にない」は、年齢が低いほど多い傾向にある。

<年齢別 地域活動の経験>

地域活動 の経験 年齢	n	P 自 治 会 ・ 町 内 会 や PTA	設 立 の 参 加 メ ン バ ー と し	N P O 市 民 団 体 の	画 地 域 の イ ベ ン ト を 企	言 語 を 教 え る	通 訳 ・ 翻 訳 を す る	勉 強 を 教 え る	す る ト チ ム に 参 加 す る	地 域 の ス ポ ー ツ イ ベ ン ト に 参 加 す る	教 え る 外 国 の 文 化 や 習 慣 を	外 国 人 の 支 援 に 参 加 す る
		%										
全体	1,512	13.3	2.3	5.1	5.4	4.5	2.5	3.6	4.4	7.3		
18～29歳	302	1.0	0.3	5.0	5.6	4.6	4.6	3.3	5.0	9.3		
30～39歳	458	9.8	1.7	4.1	4.1	3.7	1.5	2.4	3.7	9.4		
40～49歳	318	23.6	4.1	6.0	6.0	5.7	1.6	4.7	7.5	6.9		
50～59歳	188	22.9	2.1	7.4	6.4	4.8	3.2	6.4	2.1	6.9		
60～69歳	107	21.5	3.7	3.7	5.6	3.7	3.7	1.9	1.9	1.9		
70～79歳	49	16.3	2.0	6.1	8.2	4.1	0.0	4.1	4.1	2.0		
80歳以上	21	19.0	0.0	0.0	4.8	9.5	0.0	0.0	4.8	4.8		

地域活動 の経験 年齢	n	も 外 国 の 支 援 に つ な が る 子 ど	面 倒 を 見 た り す る 子 ど	子 ど を 預 か る 子 ど	高 齢 者 の 支 援 の 不 自 由	話 公 園 の 掃 除 や 花 の 世	難 防 災 訓 練 活 動 や 地 域 の 避	そ の 他	特 に な い	無 回 答
		%								
全体	1,512	1.3	2.1	2.0	7.5	3.8	1.8	54.6	11.6	
18～29歳	302	0.0	1.3	0.7	3.6	1.7	2.0	68.2	7.9	
30～39歳	458	2.0	2.6	2.2	7.0	3.1	1.5	62.0	9.0	
40～49歳	318	0.9	1.6	1.3	7.5	4.1	1.3	50.0	5.7	
50～59歳	188	1.6	3.2	4.3	13.8	6.4	1.1	46.8	9.0	
60～69歳	107	0.9	1.9	3.7	11.2	7.5	3.7	46.7	12.1	
70～79歳	49	0.0	0.0	0.0	8.2	6.1	4.1	40.8	24.5	
80歳以上	21	0.0	0.0	4.8	0.0	9.5	4.8	23.8	28.6	

■日本語レベル別 地域活動の経験

- ・日本語レベル別に、地域活動の経験のある場合では、「話す・聞く」、「読む」ことがほとんどできないレベルでは、「日本に來たばかりの外国人の支援」が最も多く、「読む」が「ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる」と、「書く」がほとんどできないレベルでは、「公園の掃除や花の世話」が、最も多い。他のレベルでは、「自治会・町内会やPTA」が、比較的多くなっている。
- ・また、「特にない」は、「話す・聞く」、「読む」、「書く」ことがほとんどできないレベルほど多くなっている。

＜日本語レベル別 地域活動の経験＞

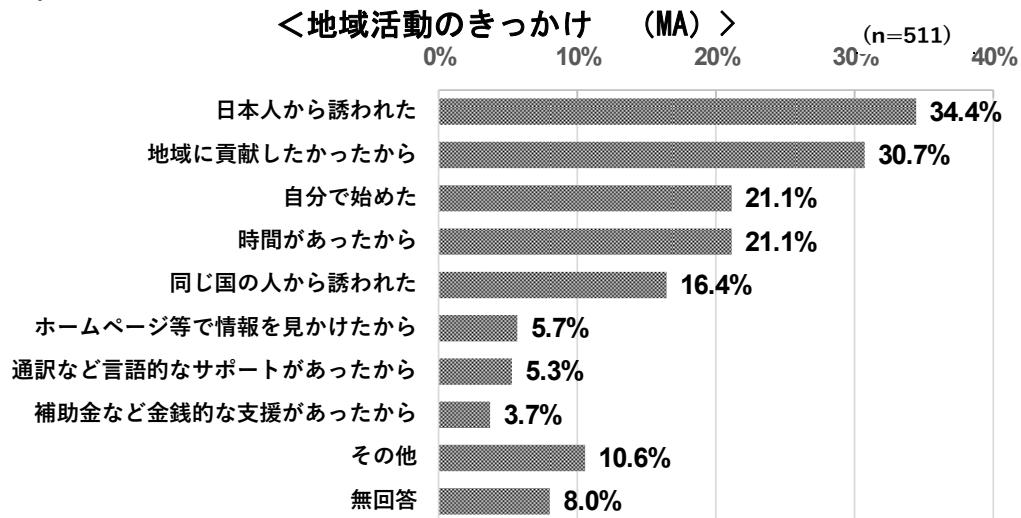
地域活動の経験 日本語レベル		n	PTA 自治会・ 町内会や	の 設立 の 参加 メンバー	NPO 市民 団体	企 画 する イ ベ ン ト を	地 域 の 手 伝 う	言 語 を 教 える	通 訳 ・ 翻 訳 を する	勉 強 を 教 える	参 加 する ス ポ ー ツ に	地 域 の 文 化 や 習 慣	を 教 える 国 の 文 化 や 習 慣	外 国 人 の 支 援	の 日 本 に 來 た ば か り
			%												
全体		1,512	13.3	2.3	5.1	5.4	4.5	2.5	3.6	4.4	7.3				
話す・聞く	日本語が母語である人と同じぐらい話したり、聞き取ることができる	366	20.8	3.3	7.9	4.9	7.7	3.0	6.0	5.2	6.3				
	日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる	609	14.9	2.1	5.1	6.7	5.7	2.6	3.0	5.1	9.7				
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	353	6.2	1.1	2.8	4.0	0.8	1.7	2.5	3.1	5.9				
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	79	3.8	2.5	2.5	3.8	0.0	2.5	2.5	2.5	6.3				
読む	日本語を母語とする人と同じぐらい(新聞や小説を)読むことができる	412	22.1	3.6	8.0	4.9	8.3	3.6	5.6	5.1	7.0				
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	405	12.6	1.2	5.2	7.4	4.4	2.0	3.0	5.4	10.1				
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	340	10.9	1.2	3.5	4.7	2.9	2.4	3.5	4.7	6.8				
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	129	3.9	3.9	3.1	3.9	0.8	0.8	1.6	1.6	6.2				
	ほとんど読むことができない	90	4.4	2.2	1.1	4.4	1.1	3.3	2.2	2.2	6.7				
書く	日本語を母語とする人と同じぐらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる	388	22.7	2.8	8.2	4.6	7.7	3.1	5.9	5.4	6.4				
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる。	607	12.2	2.3	5.3	6.9	4.9	2.6	3.8	5.3	9.6				
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる	200	9.5	1.5	1.5	3.0	2.0	2.0	1.0	3.0	5.0				
	ほとんど書くことができない	186	4.8	1.6	2.7	5.4	0.5	1.6	1.6	2.2	8.1				

地域活動の経験 日本語レベル		n	子 ど も の 支 援 が る	外 国 に お け る 支 援 を 受 け る	り た ら し い 面 を 支 援 を 受 け る	子 ど も の 支 援 を 受 け る	自 由 な 人 の 支 援 を 受 け る	高 齢 者 の 支 援 を 受 け る	公 園 の 掃 除 や 花 の 世 話	ど の 世 帯 の 掃 除 や 花 の 世 話	防 災 活 動 や 地 域 の 活 動	そ の 他	特 に な い	無 回 答
			%											
全体		1,512	1.3	2.1	2.0	7.5	3.8	1.8	54.6	11.6				
話す・聞く	日本語が母語である人と同じぐらい話したり、聞き取ることができる	366	1.4	1.4	1.9	6.6	5.7	1.1	51.1	7.9				
	日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる	609	1.8	2.3	1.8	9.0	4.4	2.5	51.4	9.9				
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	353	0.6	1.4	2.0	6.2	0.6	1.4	61.8	15.9				
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	79	1.3	3.8	1.3	5.1	6.3	0.0	67.1	8.9				
読む	日本語を母語とする人と同じぐらい(新聞や小説を)読むことができる	412	1.5	1.7	1.7	7.3	5.6	1.0	49.8	8.0				
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	405	1.2	2.0	1.0	6.9	3.7	2.5	54.3	9.9				
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	340	2.1	2.6	3.2	8.5	3.5	2.4	55.0	12.9				
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	129	0.0	0.8	2.3	9.3	0.8	2.3	62.8	15.5				
	ほとんど読むことができない	90	1.1	2.2	1.1	4.4	4.4	0.0	65.6	11.1				
書く	日本語を母語とする人と同じぐらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる	388	1.3	2.1	1.8	8.2	5.4	0.8	50.8	6.7				
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる。	607	1.6	2.0	2.0	7.4	4.0	2.3	53.5	10.7				
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる	200	1.0	1.5	2.0	7.0	1.5	3.0	58.5	15.0				
	ほとんど書くことができない	186	1.1	2.7	1.6	8.6	4.3	1.1	61.3	12.9				

(3) 地域活動のきっかけ

問 30 問 29 で、1から15を選んだ人にお聞きします。どのようなきっかけで、その地域活動を始めましたか。(〇はいくつでも)

- ・地域活動のきっかけは「日本人から誘われた」(34.4%)が最も多い。次いで、「地域に貢献したかったから」(30.7%)、「自分で始めた」(21.1%)、「時間があったから」(21.1%)の順となっている。



■地域活動の経験別 地域活動のきっかけ

- ・地域活動の経験別に地域活動のきっかけをみると、「日本人から誘われた」と「地域に貢献したかったから」が多くなっている。

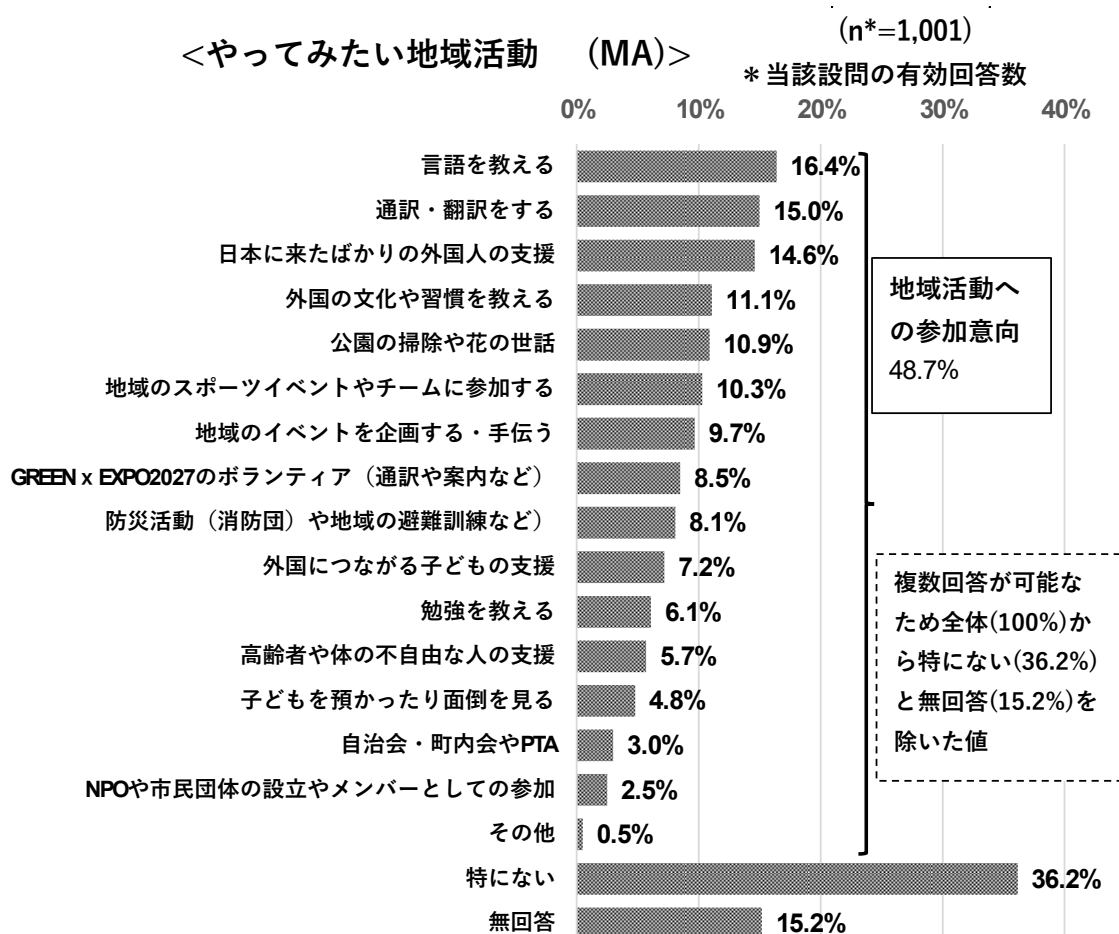
＜地域活動の経験別 地域活動のきっかけ＞

地域活動のきっかけ 地域活動の経験	n	日本人から誘われた	同じ国の人から誘われた	自分で始めた	時間があったから	通訳など言語的なサポートがあったから	補助金など金銭的な支援があったから	地域に貢献したかったから	ホームページ等で情報を調べたから	その他
		%								
全体	511	34.4	16.4	21.1	21.1	5.3	3.7	30.7	5.7	10.6
自治会・町内会やPTA	201	44.8	9.0	17.4	17.9	3.5	2.0	34.3	4.5	13.4
NPOや市民団体の設立やメンバーとしての参加	35	54.3	20.0	34.3	34.3	11.4	5.7	45.7	11.4	11.4
地域のイベントを企画する・手伝う	77	44.2	24.7	27.3	28.6	13.0	6.5	50.6	14.3	14.3
言語を教える	81	40.7	22.2	29.6	33.3	8.6	8.6	40.7	12.3	6.2
通訳・翻訳をする	68	36.8	32.4	25.0	26.5	20.6	2.9	38.2	11.8	4.4
勉強を教える	38	36.8	28.9	26.3	26.3	15.8	5.3	44.7	10.5	5.3
地域のスポーツイベントやチームに参加する	54	51.9	25.9	42.6	31.5	7.4	5.6	44.4	13.0	13.0
外国の文化や習慣を教える	66	43.9	25.8	22.7	27.3	13.6	6.1	45.5	10.6	10.6
日本に来たばかりの外国人の支援	111	33.3	31.5	33.3	25.2	9.0	3.6	42.3	9.0	9.0
外国につながる子どもの支援	19	42.1	26.3	36.8	26.3	15.8	0.0	57.9	21.1	0.0
子どもを預かったり面倒を見たりする	31	22.6	19.4	12.9	29.0	12.9	6.5	32.3	0.0	9.7
高齢者や体の不自由な人の支援	30	26.7	3.3	46.7	26.7	3.3	6.7	46.7	0.0	6.7
公園の掃除や花の世話	113	39.8	13.3	19.5	21.2	8.0	3.5	45.1	4.4	8.0
防災活動（消防団や地域の避難訓練など）	58	43.1	13.8	17.2	22.4	5.2	0.0	43.1	10.3	8.6
その他	27	25.9	14.8	25.9	3.7	0.0	3.7	25.9	3.7	29.6

(4) やってみたいと思う地域活動

問 31 まだ地域活動をしていない人にお聞きます。あなたがやってみたいと思う地域活動は次のうちどれですか。（〇はいくつでも）

- ・地域活動をしていない人のうち、地域活動への参加意向を有している人の割合は 48.7%で、5 割近くが参加意向を示している。また、やってみたいと思う地域活動の内容では、「言語を教える」（16.4%）、「通訳・翻訳をする」（15.0%）、「日本に来たばかりの外国人の支援」（14.6%）の順となっている。



■日本語レベル別 やってみたい地域活動

- ・日本語レベル別にやってみたい地域活動をみると、「日本語が母語である人と同じくらいの、話す・聞く、読む、書くことができる」レベル、および、「話す・聞く」で、「日常生活に困らないくらい話し、聞き取ることができる」レベル、「読む」で、「メールやチラシなど短い文章を読むことができる」レベルでは「通訳・翻訳をする」が最も多い。それ以外のレベルでは、「言語を教える」が最も多い。また、「書く」では、「ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる」は、「言語を教える」と「通訳・翻訳をする」が同率で最も多い。

<日本語レベル別 やってみたい地域活動>

やってみたい地域活動 日本語レベル		n	自治会・町内会やPTA	ボランティアとしての参加	NPOや市民団体の設立やメニュー	地域のイベントを企画する・手伝	言語を教える	通訳・翻訳をする	勉強を教える	地域に参加する	地域のスポーツイベントやチーム	外国の文化や習慣を教える	日本にきたばかりの外国人の支援	外国につながる子どもの支援	子どもを預かったり面倒を見る	高齢者や体の不自由な人の支援	公園の掃除や花の世話	訓練など	防災活動（消防団）や地域の避難	ボランティア（通訳や案内など）	GREEXPO2027の	その他	特にな
全 体		1001	3.0	2.5	9.7	16.4	15.1	6.1	10.3	11.1	14.6	7.2	4.9	5.7	10.9	8.1	8.5	0.5	36.2				
話す・聞く	日本語が母語である人と同じくらい話したり、聞き取ることができる	214	2.3	3.3	7.9	16.4	26.2	8.9	8.4	9.8	11.7	7.0	4.7	3.7	7.5	7.0	7.5	0.9	43.0				
	日常生活に困らないくらい話し、聞き取ることができる	411	2.9	2.9	11.2	14.1	15.6	4.9	9.2	11.4	13.9	7.3	4.1	5.8	10.5	7.3	9.2	0.5	31.1				
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	246	2.8	2.4	9.8	21.1	8.9	6.5	14.6	13.4	18.7	6.5	6.9	7.7	15.0	9.3	8.9	0.4	35.4				
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	57	8.8	0.0	14.0	24.6	7.0	8.8	14.0	15.8	14.0	14.0	8.8	3.5	15.8	15.8	10.5	0.0	42.1				
	日本語を母語とする人と同じくらい(新聞や小説)を読むことができる	246	2.4	4.1	10.2	17.1	28.0	9.3	8.9	9.8	13.0	7.3	4.1	4.1	9.3	8.1	9.3	0.8	37.0				
読む	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	289	2.4	3.1	12.8	15.6	16.6	6.2	10.0	13.1	14.2	6.2	5.2	6.6	11.8	8.3	9.0	0.3	26.0				
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	215	2.8	1.4	7.9	20.9	7.9	6.0	15.8	14.4	19.5	7.9	6.0	8.8	11.6	6.0	10.7	0.9	41.9				
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	97	5.2	1.0	7.2	16.5	5.2	3.1	7.2	12.4	15.5	8.2	7.2	3.1	12.4	9.3	4.1	0.0	34.0				
	ほとんど読むことができない	57	5.3	1.8	8.8	14.0	7.0	3.5	10.5	8.8	10.5	8.8	3.5	1.8	14.0	10.5	10.5	0.0	63.2				
	日本語を母語とする人と同じくらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる	230	1.7	3.5	10.4	14.3	23.9	6.1	6.5	9.6	11.3	5.7	5.2	5.7	10.0	8.7	8.3	0.9	41.3				
書く	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる	421	3.1	2.9	10.9	16.6	16.6	6.9	14.3	12.6	18.3	7.4	5.0	6.4	11.6	7.1	10.0	0.5	27.8				
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる	134	5.2	2.2	6.0	24.6	8.2	9.0	11.9	14.9	14.9	9.0	6.7	7.5	9.0	7.5	9.0	0.0	36.6				
	ほとんど書くことができない	126	4.0	0.8	11.1	16.7	8.7	4.0	7.1	11.9	11.1	9.5	3.2	1.6	15.1	11.1	6.3	0.8	47.6				

問 32 問 31 で1から16を選んだ人にお聞きます。どのような仕組み・サポートがあれば、これらの活動に参加しやすくなりますか。(○は3つまで)

- ＜地域活動のサポート (LA(3))＞

91

■日本語レベル別 地域活動への参加の仕組み、サポートの希望

- ・どの日本語レベル別でも、「夜間や休日など、仕事をしていない時間に参加できること」が多い傾向にあるが、日本語レベルが「ほとんどできない」に近くなると、「通訳など言語的なサポートがあること」が多い傾向にある

＜日本語レベル別 地域活動への参加の仕組み、サポートの希望＞

地域活動への参加の仕組み、 サポートの希望		n	日本人からの誘いがあること	同じ国の人からの誘いがあること	参加料が安いこと	夜間や休日など、仕事をしていない時間に参加できること	通訳など言語的なサポートがあること	補助金など金銭的な支援があること	ホームページ等で情報発信がされていること	メールやオンラインで問い合わせができること	その他
			%								
日本語レベル											
全 体		487	26.7	19.3	18.1	43.5	20.1	25.7	11.9	16.6	1.0
話す・聞く	日本語が母語である人と同じぐらい話したり、聞き取ることができる	100	14.0	5.1	6.5	21.0	2.8	15.4	7.9	7.5	1.4
	日常生活に困らないぐらい話し、聞き取ることができる	142	12.2	9.5	10.2	23.6	5.4	11.7	6.6	7.3	0.0
	簡単な質問ならば、単語で答えることができる	104	14.6	12.2	8.5	20.3	24.0	11.8	4.5	11.4	0.8
	ほとんど聞き取ることができない、話すことができない	19	10.5	12.3	14.0	19.3	15.8	8.8	3.5	3.5	0.0
読む	日本語を母語とする人と同じぐらい(新聞や小説を)読むことができる	77	15.9	6.9	8.9	26.4	1.6	16.3	9.8	6.9	1.2
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	116	13.1	10.4	10.0	22.8	8.0	11.8	6.2	10.4	0.0
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる	72	13.0	10.7	9.8	20.0	16.7	10.7	3.3	8.4	0.5
	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる	37	10.3	10.3	6.2	19.6	23.7	11.3	2.1	7.2	1.0
	ほとんど読むことができない	13	7.0	7.0	8.8	8.8	15.8	3.5	5.3	8.8	0.0
書く	日本語を母語とする人と同じぐらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる	67	12.6	4.8	8.7	23.5	1.3	14.3	8.3	5.2	1.3
	ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる。	162	14.3	12.1	9.5	23.5	10.0	12.6	5.7	10.7	0.0
	ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる	52	13.4	8.2	9.7	17.9	19.4	13.4	5.2	9.0	0.7
	ほとんど書くことができない	37	11.1	9.5	8.7	19.0	17.5	6.3	4.0	6.3	0.8

9. その他

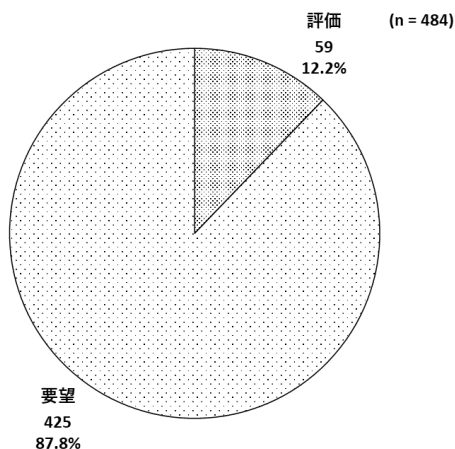
問 33 最後に、横浜市にぜひ取り組んでほしいこと、日常生活の中で不便に感じていること、困っていること、またそれ以外でも、この調査に対するご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

- ・自由記述に回答があったのは 459 件（1,512 件の 30.3%）、延べ意見数 484 件であった。
- ・横浜での生活、市の施策や横浜市外国人意識調査の実施などを評価する意見は 59 件で延べ意見数の 12.2%を占める結果となっている。
- ・要望に関する意見は 425 件（87.8%）で、分野別に見ると、「行政」、「生活」、「子育て・教育」、「多文化共生」、「仕事」の順に多く、これら上位 5 位で全体の約 7 割を占めている。
- ・各分野に関する主な要望は下表に示すとおりである。

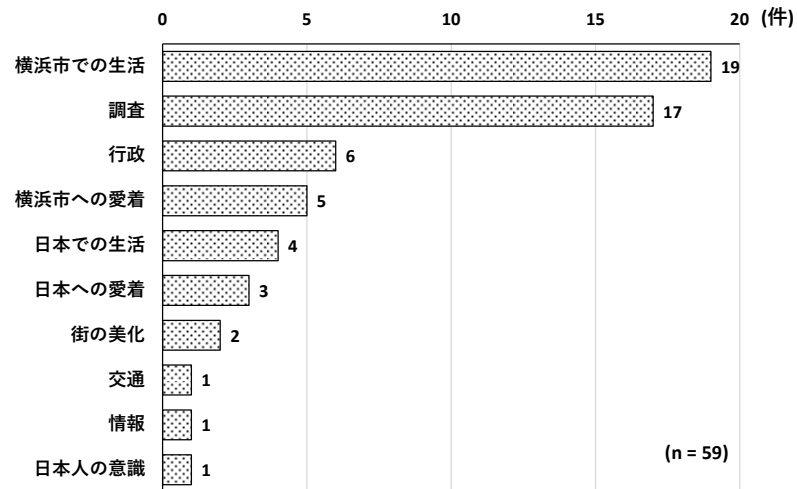
＜各分野に関する主な要望＞

分野	主な要望
行政	「税金・年金・保険」(40件)、「外国人支援」(30件)
生活	「横浜での生活」(46件)、「ゴミ出し」(3件)
子育て・教育	「学校」(19件)、「必要な支援について」(12件)
多文化共生	「交流」(21件)、「差別と偏見」(9件)
仕事	「収入」(16件)、「就職や起業について」(7件)
交通	「道路」(12件)、「公共交通機関」(3件)
言葉	「言葉で困っていること」(12件)、「言葉の勉強の仕方について」(11件)
情報	「横浜市の情報」(16件)、「外国語での情報」(5件)
医療	「病院」(12件)、「医療」(5件)
住宅	「賃貸契約」(9件)、「住宅支援」(1件)
安全・安心	「防犯」(6件)、「災害」(4件)
調査	「調査方法」(4件)、「調査の内容」(4件)
街の美化	「街の美化」(7件)
その他	「その他」(4件)

＜評価と要望の割合＞



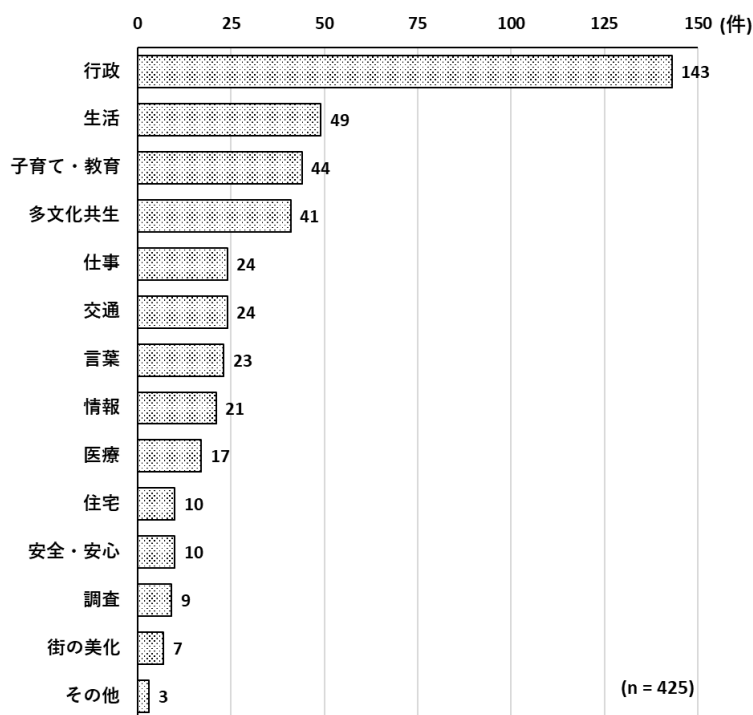
＜評価に対する意見の分野＞



＜評価に対する主な意見＞

分野	主な意見	件数
横浜市での生活	満足している	7
	横浜市に感謝	5
	困ったときに助けてもらえる	3
	清潔な環境	2
	治安がいい	1
	日本語が話せれば、いい場所	1
調査	アンケートに感謝	10
	分かりやすい、楽しい	3
	外国人に関心を持っている	2
	意見を表明できる	1
	横浜をより良い場所に	1
行政	支援に感謝	3
	行政としては、外国人受け入れに、かなりうまくやっているように見える	1
	生活面を教えてくれる	1
	区役所は親切だった	1
横浜市への愛着	横浜が大好きでもっと住みたい	4
	横浜はいいところ	1
日本での生活	日本の生活を満喫している	2
	治安がいい	1
	助けを求めたら助けてくれる	1
日本への愛着	横浜のみならず日本が大きくなって欲しい	1
	特別な国だと思って大切に思っている	1
	日本語と文化が好き	1
街の美化	街がきれい	2
交通	交通機関の時間が正確	1
情報	情報が充実	1
日本人の意識	偏見は薄くなった。	1
総計		59

<要望に関する意見の主な分野>



<要望に関する意見の主なテーマ>

分野	テーマ	件数	分野	テーマ	件数
行政	税金・年金・保険	40	交通	道路	13
	外国人支援	30		公共交通機関	3
	施策	28		鉄道	3
	サービスについて	12		バス	2
	在留資格・在留カード	11		バス／タクシー	1
	行政窓口について	10		自転車	1
	公共施設	9		駐輪場	1
	外国人の待遇	3	言葉	言葉で困っていること	12
生活	横浜での生活	46		言葉の勉強の仕方について	11
	ゴミ出し	3	情報	横浜市の情報	16
子育て・教育	学校	19		外国語での情報	5
	必要な支援について	13	医療	病院	12
	幼稚園・保育園	8		医療	5
	学校/幼稚園・保育園	2	住宅	賃貸契約	9
	幼稚園・保育園/医療	1		住宅支援	1
	その他	1	安全・安心	防犯	6
多文化共生	交流	21		災害	4
	差別と偏見	9	調査	調査方法	4
	日本人の意識	9		調査の内容	4
	外国人の意識向上	2		調査対象	1
仕事	収入	16	街の美化	街の美化	7
	就職や起業について	7	その他	その他	3
	労働環境について	1			
総計					425

<要望に関する意見の主な内容（１）>

分野	テーマ	意見	件数
行政	税金・年金・保険	税金が高い	22
		減税してほしい	10
		税金のわりにサービスが低い	2
		手続きを分かりやすく	2
		有効活用してほしい	1
		制度が分からない	1
		一時帰国時にどうなるかわからない	1
		職員の対応が親切ではない	1
	外国人支援	外国人支援の充実	18
		語学に関する支援が欲しい	3
		金銭的な支援がほしい	3
		就労支援が欲しい	2
		ケーススタディ動画が欲しい	1
		隣人の外国人へのキャンペーン	1
		交通ルールの支援	1
	施策	参政権が欲しい	4
		給付金をもらいたい	3
		外国人学校への助成金を再開してほしい	2
		支援金をもらいたい	2
		個人情報の扱いに疑問	2
		マイナンバーカードに通称名が記載されないことへの懸念	2
		同性婚ができるようにしてほしい	1
		人材育成、福祉を充実	1
		日本に来るための書類が多い	1
		最低賃金を引き上げてほしい	1
		ふるさと納税を利用していない人のメリットが欲しい	1
		福利厚生の充実	1
		日本に来た外国人が定着しないと、少子化は解消されない	1
		みなとみらいの所や海側を開発すべき	1
		家賃と光熱費を下げてほしい	1
		コリアタウンが欲しい	1
		子どものいる家庭にプレゼントが欲しい	1
		入籍の年齢制限を下げて欲しい	1
		横浜市が大都市になることを祈っている	1
	サービスについて	IT化を希望	4
		手続きの簡素化	3
		英訳してほしい	2
		外国人用の戸籍謄本があればいい	1
		HPをスマホで見やすいようにしてほしい	1
		どの段階でサポートを受けられるかわかりにくい	1
	在留資格・在留カード	発行プロセスの見直し	5
		発行条件の見直し	5
		サポート機関が欲しい	1
	行政窓口について	通訳を配置すべき	6
		オンライン化を希望	1
		土日の受付を延長してほしい	1
		どんな病院に行けばいいか教えてほしい	1
		誰にでも均一なサービスを希望	1
	公共施設	公共スペースが必要	2
		近くに図書館がない	2
		ゴミ箱を増やしてほしい	1
		ベンチを増やしてほしい	1
		郊外に設置可能	1
		市の境界域からは不便なので利用していない	1
		禁煙にすべき	1
		地区センターでの支援	1
	外国人の待遇	グローバル的にやさしい環境になって欲しい	1
		すべて遅すぎる	1
		優遇処置が必要	1

＜要望に関する意見の主な内容（２）＞

分野	テーマ	意見	件数
生活	横浜での生活	物価が高い	20
		金融機関のルールについて	2
		老後の心配	2
		出費が多い	2
		外国人にやさしい環境が必要	2
		物価高のため、支援を希望	2
		遊ぶところを増やしてほしい	2
		働いて生活できる環境が欲しい	1
		パートナーがなくなった後、金銭面を理解できるか	1
		コンビニで不用品を回収し、必要な家庭に配ったらどうか	1
		困ったときのサポートを分かりやすく	1
		鶏の鳴き声がうるさい	1
		フリーWi-Fiを増やしてほしい	1
		観光客が多すぎて、日本に住む外国人に悪影響が出るのではないかと	1
		イスラムの食材が入手困難	1
		セルフレジは買い物辛い	1
		無料の英字新聞が欲しい	1
		近くにチェーン店を増やしてほしい	1
		ものを壊す人がいる	1
		水質が硬い	1
		日々がつまらない	1
	ゴミ出し	粗大ごみを出しづらい	2
		ネットの負担を住民に均一にする	1
子育て・教育	学校	学費/給食費の無償化	3
		ムスリムが食べられる給食を提供してほしい	2
		学費が高い	2
		教育の支援	2
		もっと個を尊重する教育をしてほしい	1
		入学に際して準備することが分からない	1
		不登校の子供にいい制度が欲しい	1
		英語教育をしてほしい	1
		授業についていけない	1
		給食の導入	1
		中高一貫教育など、システムの見直し	1
		様々な資料を英訳してほしい	1
		給食とラーケーションの導入	1
		教師に対して生徒の数が多すぎる	1
	必要な支援について	支援が必要	5
		もっと情報が欲しい	2
		出産と育児の一本化	1
		高校の無償化	1
		教育は難しい	1
		東京都の支援策のように応援する	1
		放課後のスポットが欲しい	1
		ハイキングガイドのような支援	1
	幼稚園・保育園	保育園の増設	4
		保育料が高い	2
		一時保育の仕組みが分かりづらい	1
		入所できないため、日本語が覚えられるか	1
	学校/幼稚園・保育園	危機感を持って早急に力を注いでほしい	1
		教育現場でハラルの肉を出してほしい	1
	幼稚園・保育園/医療	協力と情報共有が必要	1
	その他	バックグラウンドチェックが必要	1

＜要望に関する意見の主な内容（３）＞

分野	テーマ	意見	件数
多文化共生	交流	交流の場が欲しい	6
		地域の人と交流したい	4
		機会があれば参加したい	2
		日本語を話さない人向けのシステム	1
		夜に大規模な言語文化交流希望	1
		何らかの働きかけが必要	1
		公園でイスラム祭りをするときに許可を取りやすくしてほしい	1
		日本語教室やイベントに参加したい	1
		市の活動に参加したい	1
		活動は年代別がいい	1
		コミュニケーションが取れるようになりたい	1
		外国人向けのイベントを希望	1
	差別と偏見	外国人に対する差別/偏見	5
		ヨーロッパ系とアジア系で扱いが違う	1
		差別解消を行政にお願いしたい	1
		ヘイトスピーチの取り締まり	1
		LGBTを理解してほしい	1
	日本人の意識	拒絶される	3
		外国人を理解してほしい	3
		コミュニケーションを学んだが実際は違う	1
		交流を好まないように見える	1
		日本生まれ日本育ちなのに外国人扱い	1
	外国人の意識向上	易しい日本語を使うほうがよい	1
		移民が受け入れ国に合わせて変わるべき	1
仕事	収入	給料が安い	14
		賃金が適正ではない	2
		最低賃金を引き上げてほしい	1
	就職や起業について	スキルがあっても高収入の仕事に就けない	3
		日本語を話せない人の雇用を支援	1
		特定技能でアルバイトが可能	1
		日本語が苦手だと就職が難しい	1
		外国人は面接してくれない	1
	労働環境について	日本人職員の冷たい雰囲気	1
交通	道路	振動と騒音	3
		坂が多い	3
		自転車で行きやすい道を作ってほしい	2
		横浜新道の無償化	1
		首都高3号線をもっと速くしてほしい	1
		子どもは急に飛び出すので、"子どもがいる"と注意喚起してほしい	1
		交通ルールが守られていない	1
		暴走族の問題に取り組むべき	1
	公共交通機関	COVID-19のとき公共交通機関でエイリアンのように扱われた	1
		公共交通機関の発展	1
		公共交通機関に簡単にアクセスできるようにしてほしい	1
	鉄道	みなとみらい線を本牧まで延長するとよい	1
		開かずの踏切が多い	1
	バス	他言語でも遅延のアナウンスをしてほしい	1
		増便してほしい	2
	バス／タクシー	もっと英語を話す運転手が必要	1
言葉	言葉で困っていること	駐輪場	1
		駅前に駐輪場が必要	1
		情報が得られない	2
		言葉が難しい	2
		一番困っているのは言葉の問題	2
		幼稚園に通訳を配置	2
		会社に通訳を配置	1
		公的な書類の入手が難しい	1
	言葉の勉強の仕方について	良い仕事に就けない	1
		話せないが、聞くことはできる	1
		無料の日本語教室希望	3
		日本語教室希望	3
		ひまわり学校は遠くて行けない	1
		話し言葉を習いたい	1
		外国語ではなく日本語でコミュニケーションをとる	1
		YOKEの大規模なクラスは対応できなかった	1
		どうやったらよいか	1

＜要望に関する意見の主な内容（４）＞

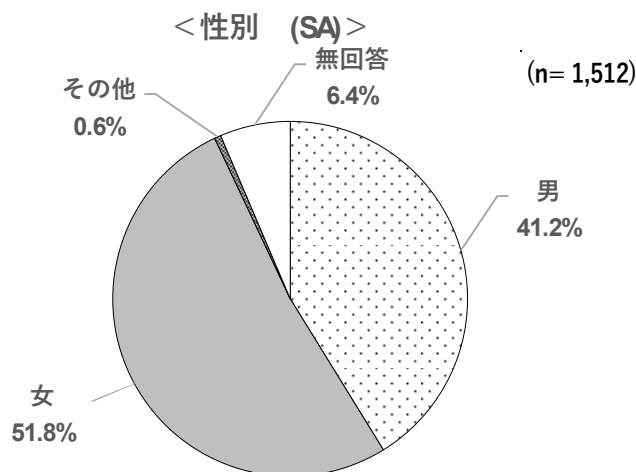
分野	テーマ	意見	件数
情報	横浜市の情報	情報を見つけるのが困難	5
		情報がない	3
		情報を共有できるプラットフォームがほしい	2
		外国人の困り事への様々な支援を知りたい	1
		留学の専門的な問題を知りたい	1
		人気スポットの紹介をしてほしい	1
		情報を事前に知りたい	1
		仕事に関する情報がほしい	1
		多言語対応のウェブサイトがほしい	1
		ほかの言語への翻訳してほしい	4
	外国語での情報	横浜の魅力を多言語で多方面へアピール	1
医療	病院	母国語でコミュニケーションが取れるといい	3
		望む治療が受けられない	3
		対応が悪い	2
		もっと利用しやすくなってほしい	1
		日本語が不得手な者をサポートするサービスを使ってくれない	1
		救急車を使うのは問題	1
		外国の文化に敬意を払ってほしい	1
		無償化してほしい	3
	医療	医療面でのサポートが必要	1
		未成年のうつ病の医療改善	1
住宅	賃貸契約	外国人だと賃貸契約が困難	3
		保証人をなくしてほしい	2
		安い住居がほしい	2
		賃貸契約のサポート	1
		子育て世帯にもっと抽選枠を与えてほしい	1
	住宅支援	家賃を抑えてほしい	1
安全・安心	防犯	治安が気になる	5
		盗難が通報しても解決しなかった	1
	災害	災害について知りたい	2
		災害時に支援をしてほしい	1
		災害対策をしてほしい	1
街の美化	街の美化	喫煙禁止にしてほしい	2
		ネズミをよく見る	1
		蚊が多い	1
		緑地化と清潔感	1
		下水のにおい	1
		木を切りすぎた	1
その他	その他	家族との連絡方法	1
		家族の呼び寄せ	1
		出身国・地域に対する理解	1

10. 回答者の属性

(1) 性別

問 34 あなたの性別は、次のどれですか。(○は 1 つだけ)

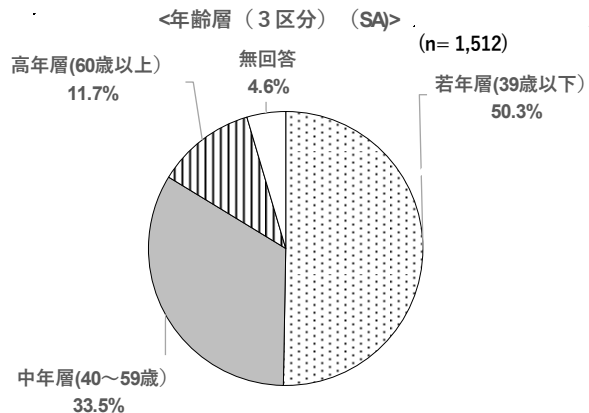
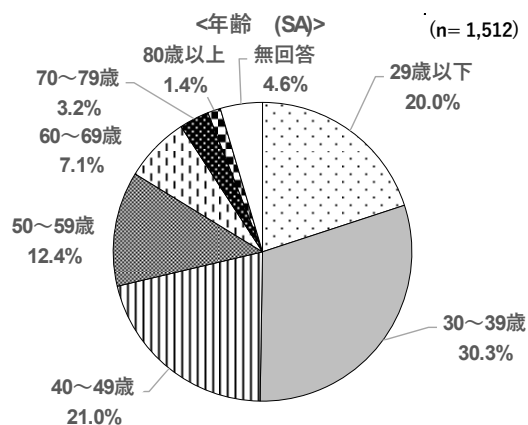
- ・女性が 51.8%で、男性の 41.2%を 10.6 ポイント上回っている。



(2) 年齢

問 35 あなたの年齢は、次のどれですか。(○は 1 つだけ)

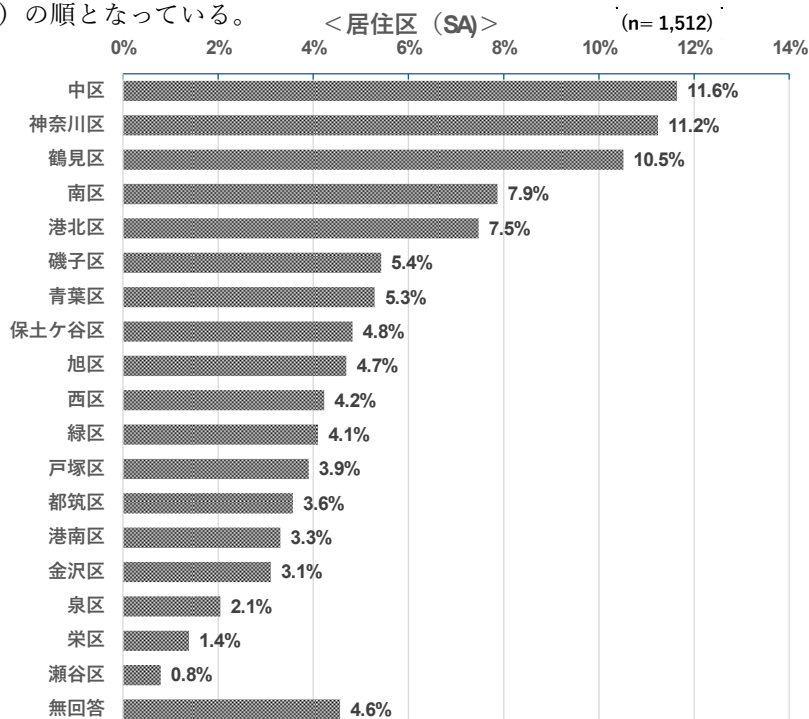
- ・回答者の年齢をみると、「30 ～39 歳」が 30.3%と最も多い。次いで「40 ～49 歳」(21.0%)、「29 歳以下」(20.0%) の順となっている。
- ・39 歳以下を「若年層」、40 歳～59 歳を「中年層」、60 歳以上を「高年層」とした場合、「若年層」が全体の半数強(50.3%)を占めている。次いで「中年層」(33.5%)、「高年層」(11.7%) の順となっている。



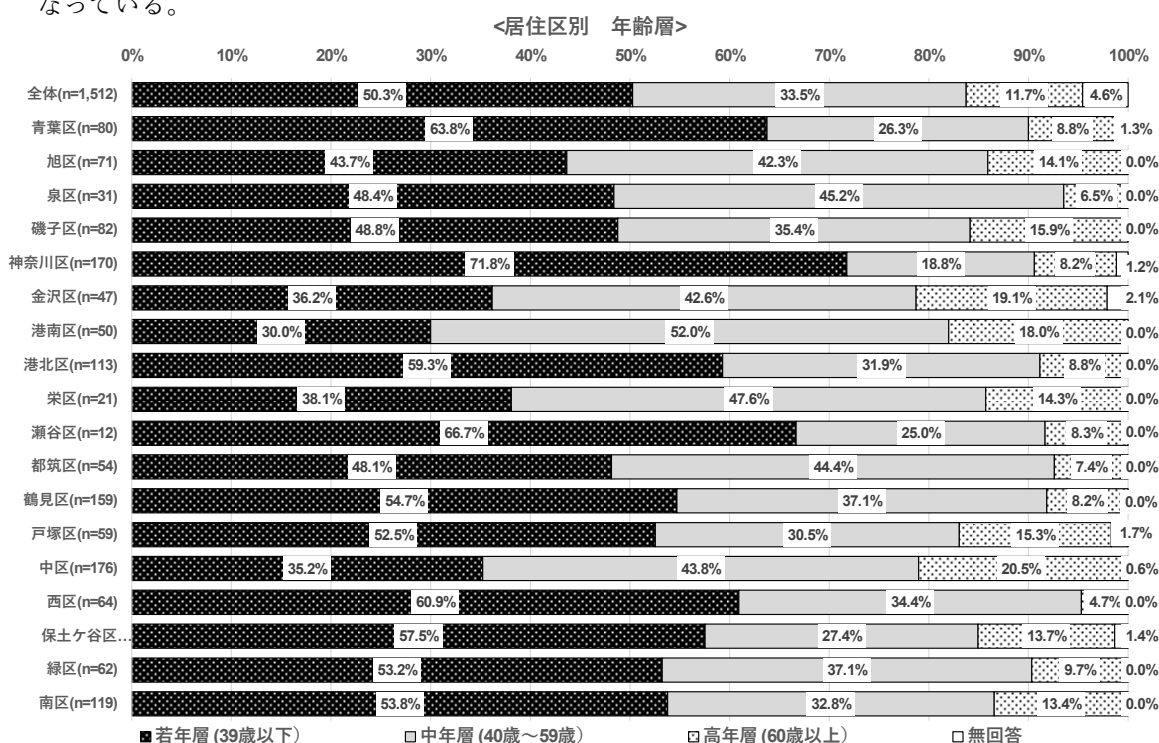
(2) 居住区

問 36 あなた住んでいる区は、次のどれですか。(〇は 1 つだけ)

- ・「中区」の居住者が 11.6%と最も多い。次いで「神奈川区」(11.2%)、「鶴見区」(10.5%)、「南区」(7.9%)の順となっている。



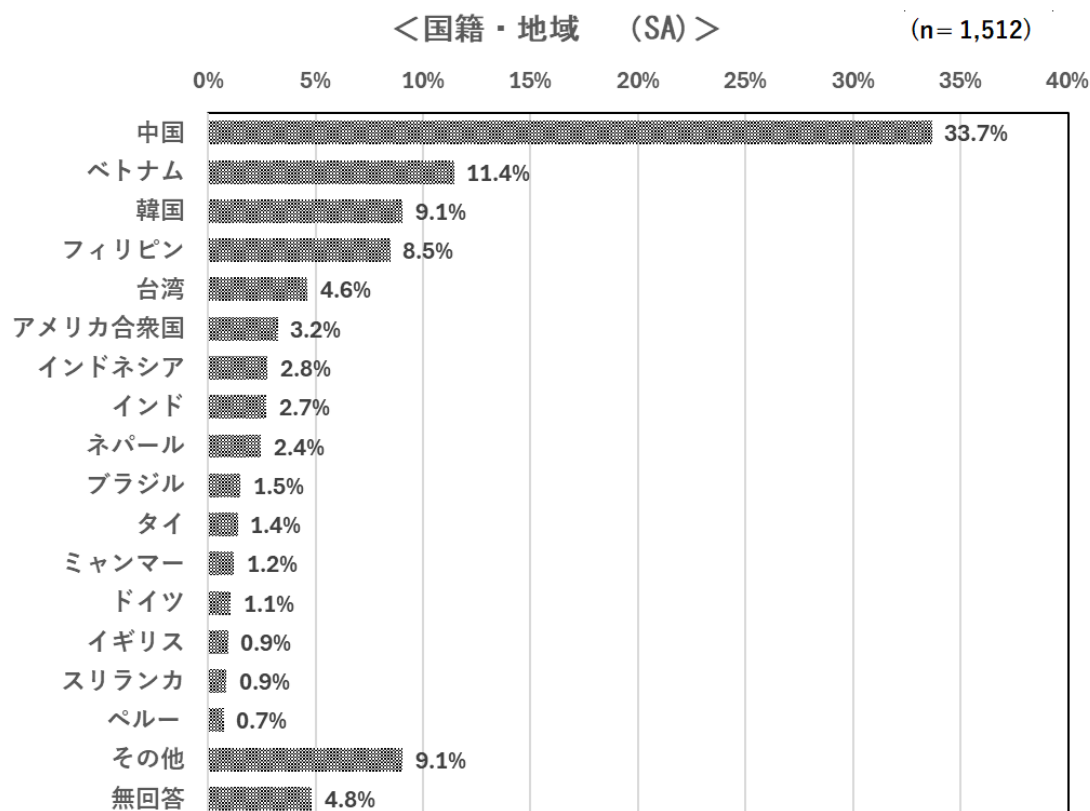
- ・居住区別に年齢層を見ると、神奈川区における若年層の割合、港南区における中年層の割合、中区における高年層の割合が、それぞれ最も多く、市全体の数値と比べても 10 ポイント程度高くなっている。



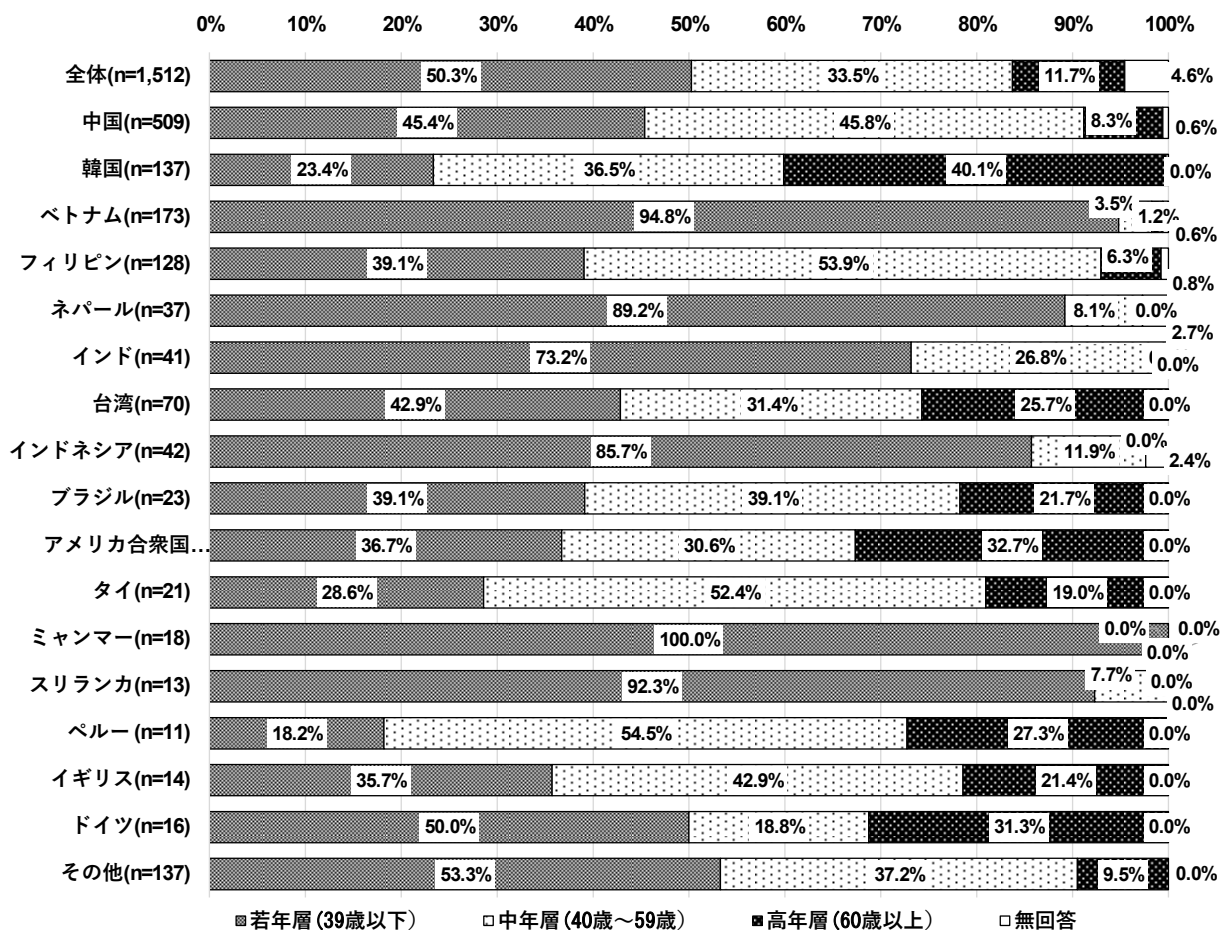
(4) 国籍・地域

問 37 あなたの国籍・地域は、次のどれですか。(〇は 1 つだけ)

- ・ 国籍・地域では、「中国」が 33.7%と最も多い。次いで「ベトナム」(11.4%)、「韓国」(9.1%)、「フィリピン」(8.5%)、「台湾」(4.6%)の順となっている。上位 5 か国が全体の 67.3%を占めている。
- ・ 国籍・地域別の年齢層分布をみると、若年層では「ミャンマー」が 100%、「ベトナム」が 94.8%、「スリランカ」が 92.3%と 9 割を超えている。一方で、中年層では、「ペルー」が 54.6%と最も高く、「フィリピン」、「タイ」の順に高い。高年層では「韓国」が 40.1%と最も高く、「アメリカ合衆国」、「ドイツ」の順に高い。



< 国籍・地域別 年齢層 >

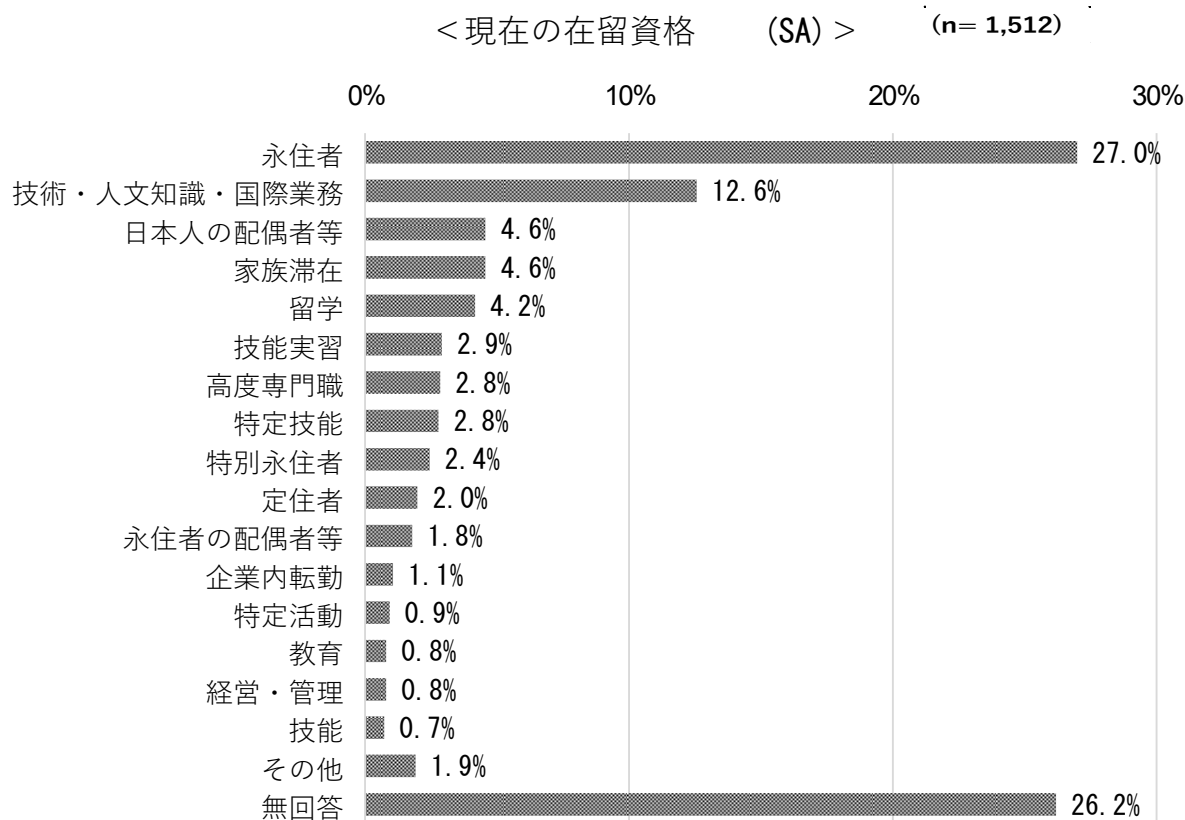


(5) 在留資格

問 38 あなたの今の在留資格は、次のどれですか。また、あなたが初めて日本に来たとき、または生まれたときの在留資格は次のどれですか。(以下の回答欄にそれぞれ選択肢番号を 1 つだけ記入)

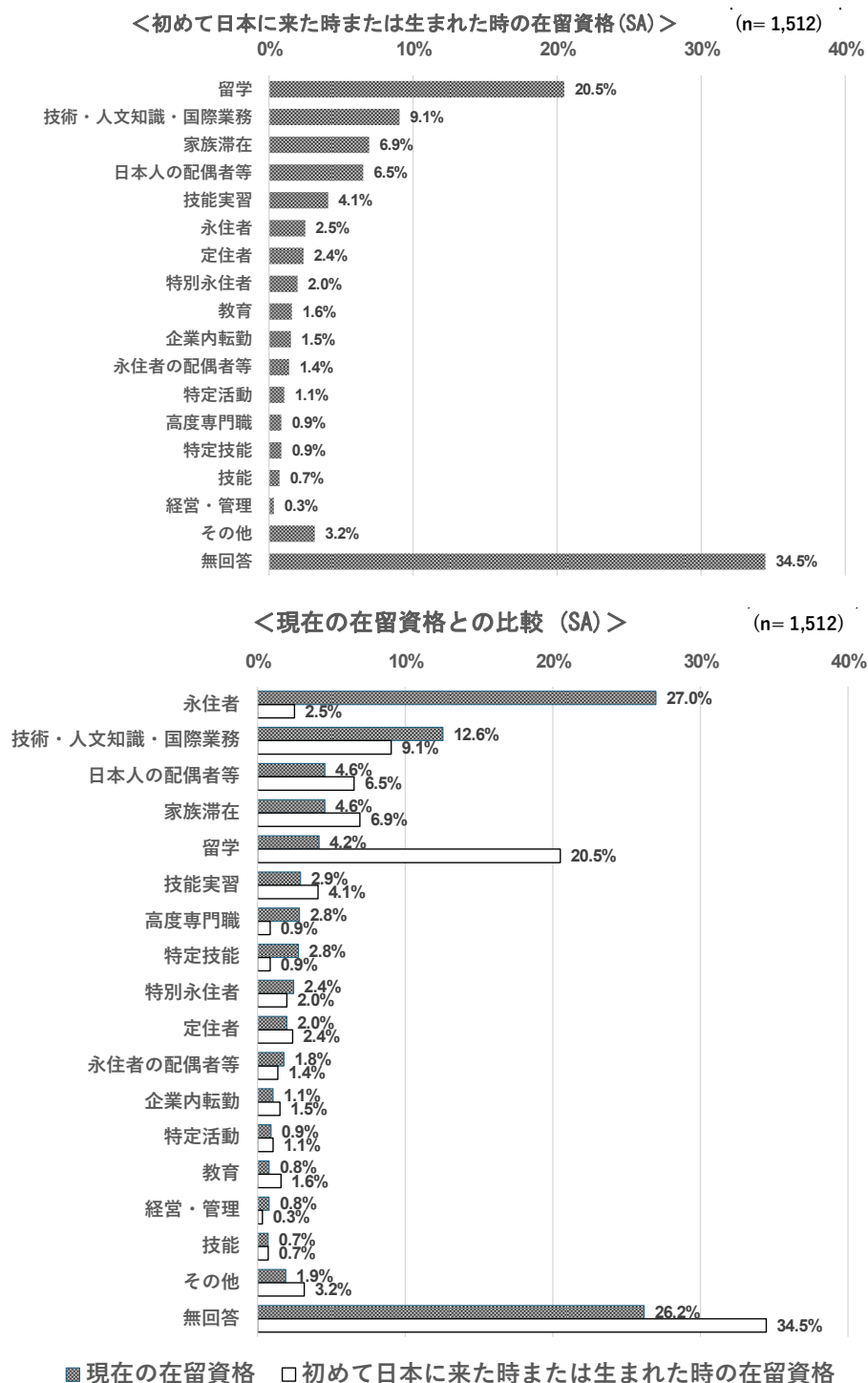
① 現在の在留資格

- ・現在の在留資格では、「永住者」が 27.0%と最も多い。次いで「技術・人文知識・国際業務」(12.6%)、「日本人の配偶者等」(4.6%)、「家族滞在」(4.6%)、「留学」(4.2%)の順となっている。



② 初めて日本に来た時または生まれた時の在留資格

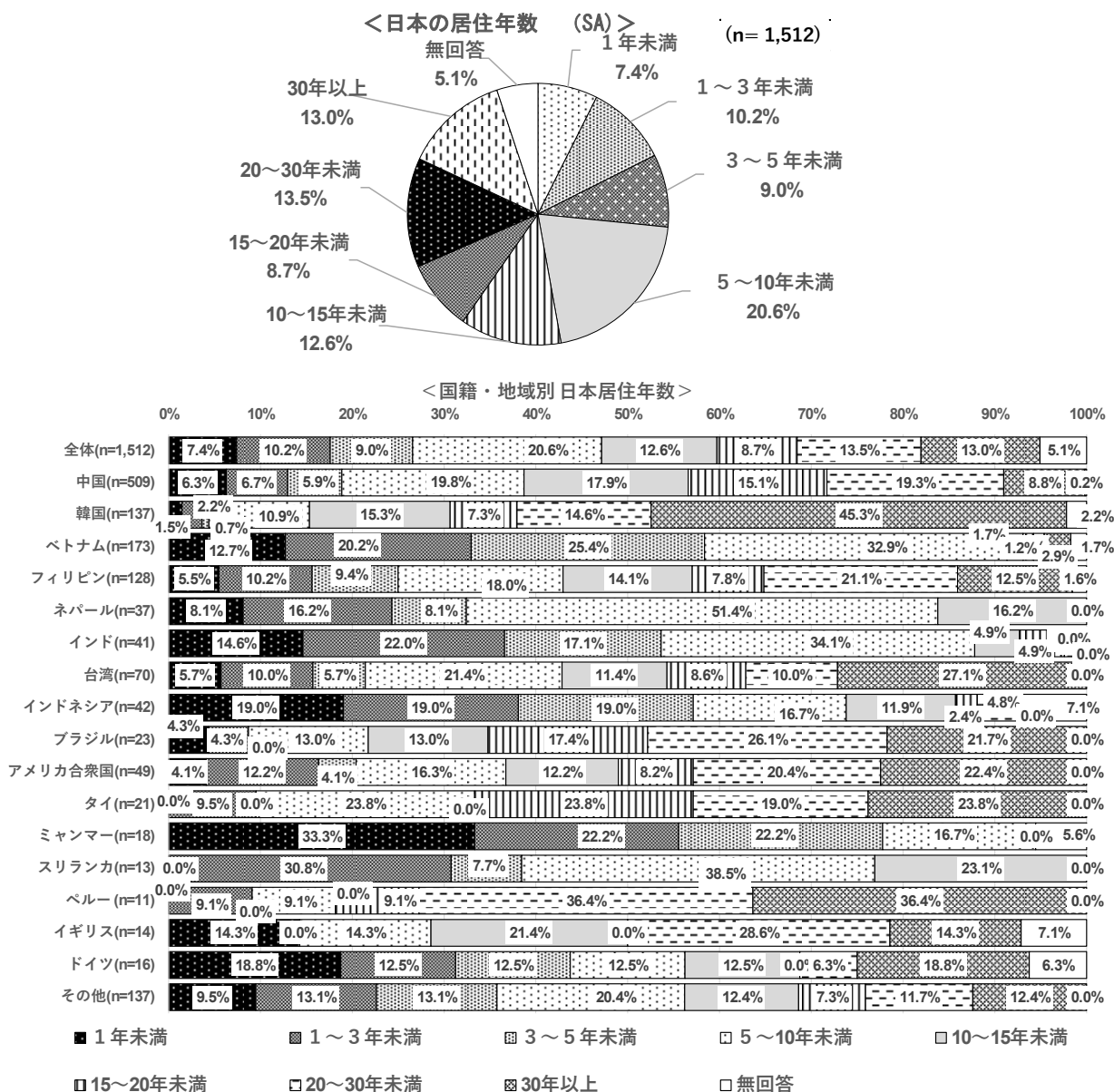
- ・初めて日本に来た時または生まれた時の在留資格では、「留学」が20.5%と最も多い。次いで「技術・人文知識・国際業務」(9.1%)、「家族滞在」(6.9%)、「日本人の配偶者等」(6.5%)「技能実習」(4.1%)の順となっている。
- ・現在の在留資格と比較してみると、「永住者」が24.5ポイント増加し、「留学」が16.3ポイント減少している。



(6) 日本の居住年数

問 39 あなたは日本にどれくらい住んでいますか。(〇は1つだけ)

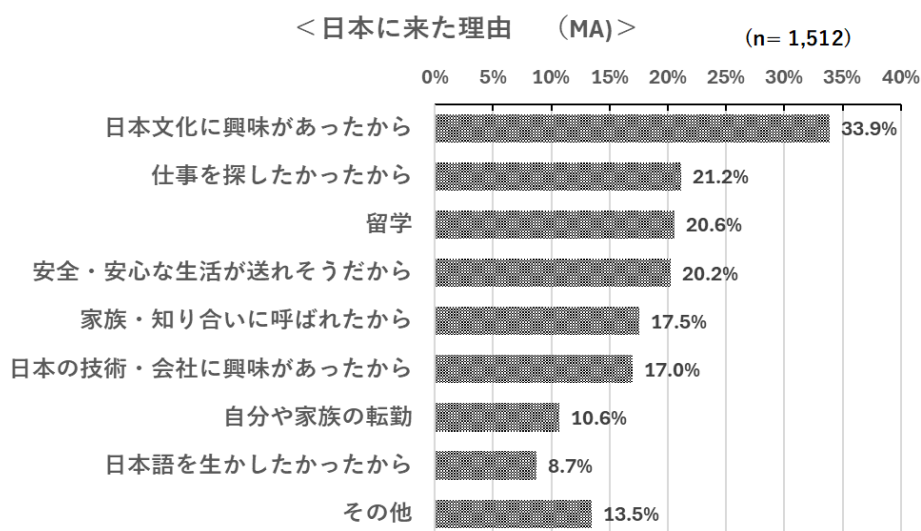
- ・日本での居住年数は、「5～10年未満」が20.6%と最も多い。次いで「20～30年未満」(13.5%)、「30年以上」(13.0%)、「10～15年未満」(12.6%)、「1～3年未満」(10.2%)の順となっている。
- ・国籍・地域別にみると、韓国、台湾では「30年以上」が、ペルーでは「30年以上」と「20～30年未満」が、ドイツでは「30年以上」と「1年未満」が、ブラジル、イギリス、フィリピン、アメリカ合衆国では、「20～30年未満」が、タイでは、「5～10年未満」と「15～20年未満」が、インドネシアでは、「1年未満」、「1～3年未満」、「3～5年未満」が、ミャンマーでは、「1年未満」がそれぞれ最も多くなっている。それ以外の国・地域では「5～10年未満」が最も多い。



(7) 日本に来た理由

問 40 あなたが日本に来た理由はなんですか。(〇はいくつでも)

- ・日本に来た理由で最も多いのは、「日本文化に興味があったから」が33.9%となった。次いで「仕事を探したかったから」(21.2%)、「留学」(20.6%)、「安全・安心な生活が送れそうだから」(20.2%)「家族・知り合いに呼ばれたから」(17.5%)の順となっている。

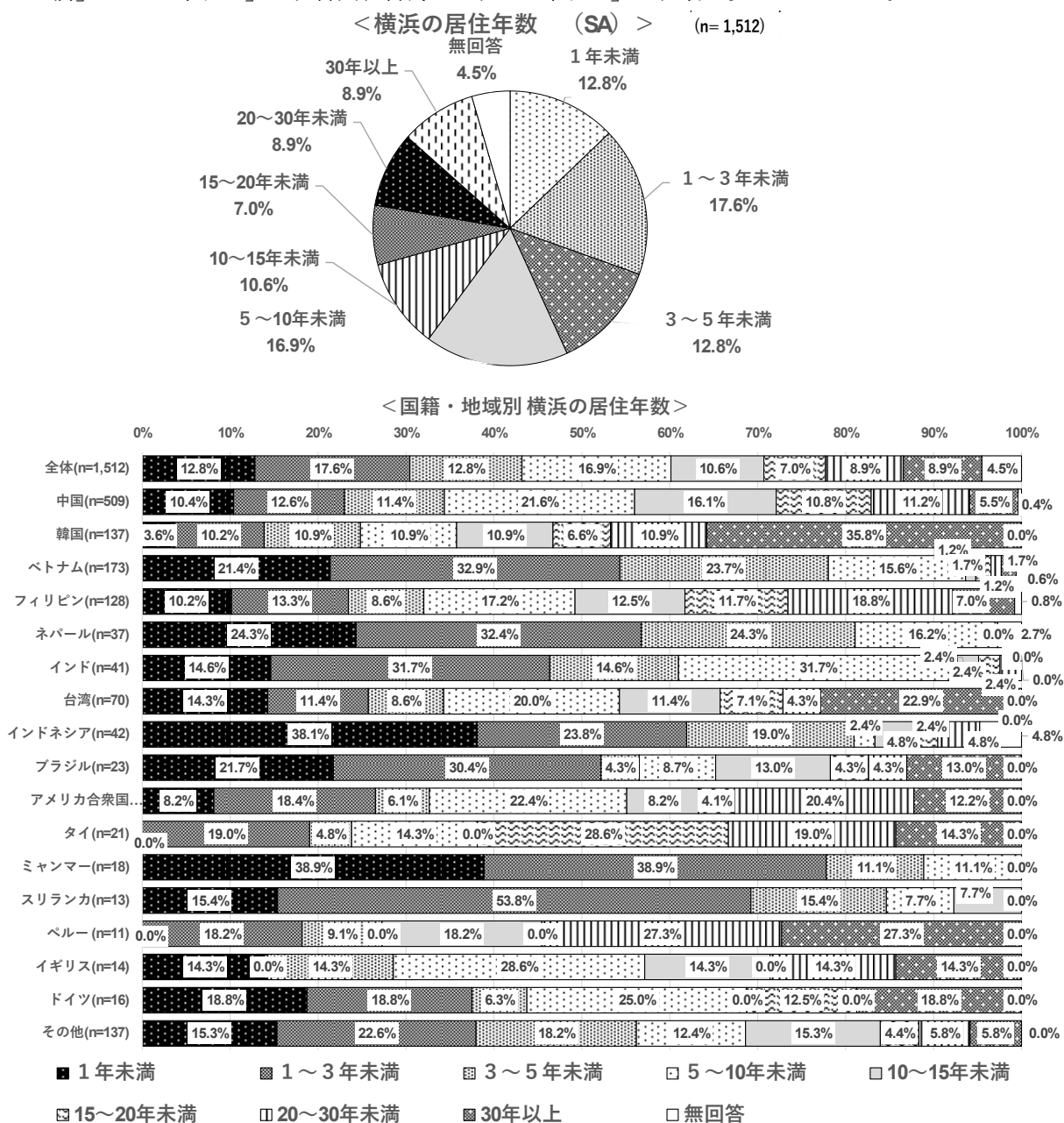


来日理由 来日時の在留資格	n	が日 あ本 った 文化 かに ら興 味	に家 呼族 ば・ れ知 たり か合 らい	か仕 つ事 たを か探 らし た	勤自 分や 家族 の転	留 学	た社 かに 本興 の技 術あ ・会	た日 か本 った 語を か生 らか し	か活 らが 送・ れ安 心な うだ 生	そ の 他	無 回 答
		%									
全体	1512	33.9	17.5	21.2	10.6	20.6	17.0	8.7	20.2	13.5	6.6
永住者	38	13.2	18.4	5.3	13.2	0.0	2.6	0.0	10.5	50.0	13.2
特別永住者	30	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	73.3	20.0
日本人の配偶者等	99	25.3	40.4	5.1	7.1	3.0	4.0	2.0	17.2	32.3	0.0
家族滞在	105	13.3	40.0	6.7	46.7	3.8	4.8	3.8	17.1	6.7	0.0
定住者	36	8.3	44.4	27.8	11.1	11.1	5.6	2.8	25.0	22.2	2.8
永住者の配偶者等	21	28.6	57.1	23.8	9.5	0.0	9.5	9.5	28.6	4.8	4.8
留学	310	47.4	9.4	11.3	1.3	74.2	23.5	13.9	16.5	2.3	0.0
技術・人文知識・国際業務	137	50.4	2.9	43.1	13.9	5.8	33.6	15.3	32.8	6.6	0.7
高度専門職	13	53.8	0.0	46.2	30.8	0.0	30.8	23.1	15.4	23.1	0.0
技能実習	62	40.3	4.8	62.9	4.8	3.2	25.8	8.1	24.2	8.1	0.0
企業内転勤	23	43.5	0.0	13.0	56.5	0.0	30.4	8.7	21.7	4.3	0.0
技能	11	45.5	9.1	45.5	0.0	0.0	9.1	0.0	45.5	9.1	0.0
特定活動	16	43.8	12.5	43.8	0.0	0.0	12.5	12.5	43.8	12.5	0.0
教育	24	79.2	8.3	54.2	0.0	8.3	4.2	29.2	33.3	12.5	0.0
経営・管理	5	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0
特定技能	13	46.2	0.0	69.2	0.0	0.0	38.5	23.1	61.5	23.1	0.0
その他	48	41.7	25.0	22.9	2.1	8.3	20.8	12.5	27.1	29.2	0.0
無回答	521	27.3	18.2	20.0	9.0	10.4	15.0	6.0	17.3	12.7	16.5

(8) 横浜の居住年数

問 41 あなたは横浜市にどれくらい住んでいますか。(〇は1つだけ)

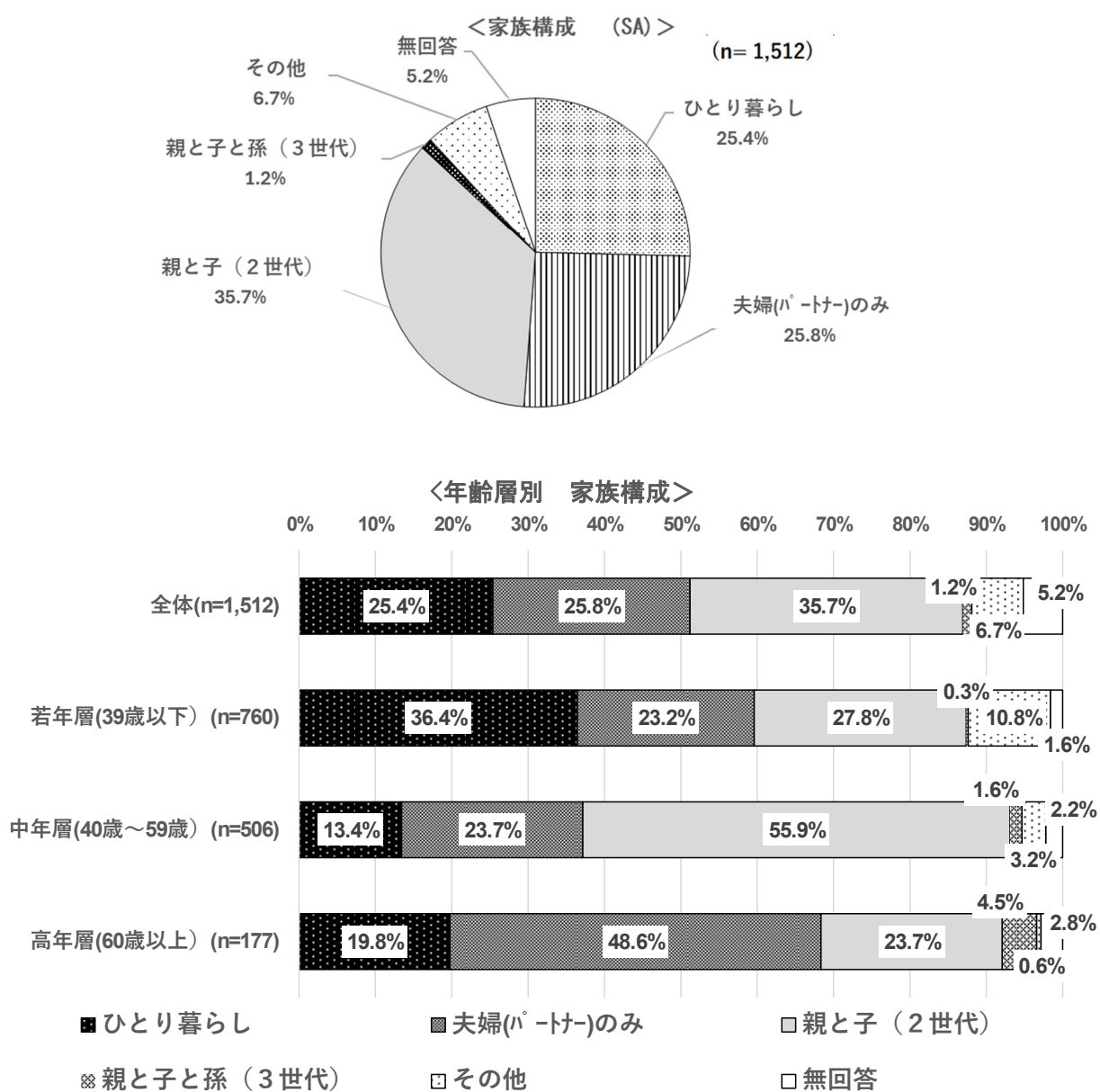
- ・横浜の居住年数は、「1～3年未満」が17.6%と最も多い。次いで「5～10年未満」(16.9%)、「1年未満」(12.8%)、「3～5年未満」(12.8%)、「10～15年未満」(10.6%)の順となっている。
- ・国籍・地域別にみると、ベトナム、ネパール、ブラジル、スリランカでは「1～3年未満」が、インドでは「1～3年未満」と「5～10年未満」が、ミャンマーでは「1年未満」と「1～3年未満」が、インドネシアでは、「1年未満」が最もおおくっている。中国、アメリカ、イギリス、ドイツでは、「5～10年未満」が、タイでは「15～20年未満」が、ペルーでは、「20～30年未満」と「30年以上」が、韓国、台湾では、「30年以上」が、最も多くなっている。



(9) 家族構成

問 42 現在、誰と一緒に住んでいますか。(〇は1つだけ)

- ・ 家族構成では、「親と子（2世代）」が35.7%と最も多い。次いで「夫婦（パートナー）のみ」（25.8%）、「ひとり暮らし」（25.4%）の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、若年層（39歳以下）では、「ひとり暮らし」が、36.4%と最も多い。中年層（40歳～59歳）では「親と子（2世代）」が、55.9%で最も多く、高年層（60歳以上）では「夫婦（パートナー）のみ」が48.6%で最も多くなっている。

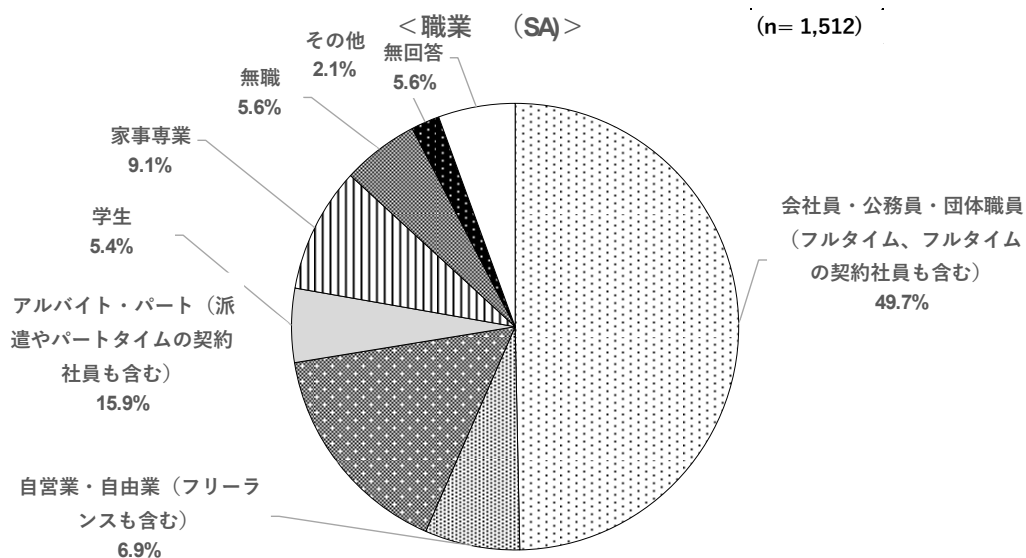


(10) 職業

問 43 あなたの主な職業は、次のどれですか。複数ある場合は、主なものをお答えください。

(○は 1 つだけ)

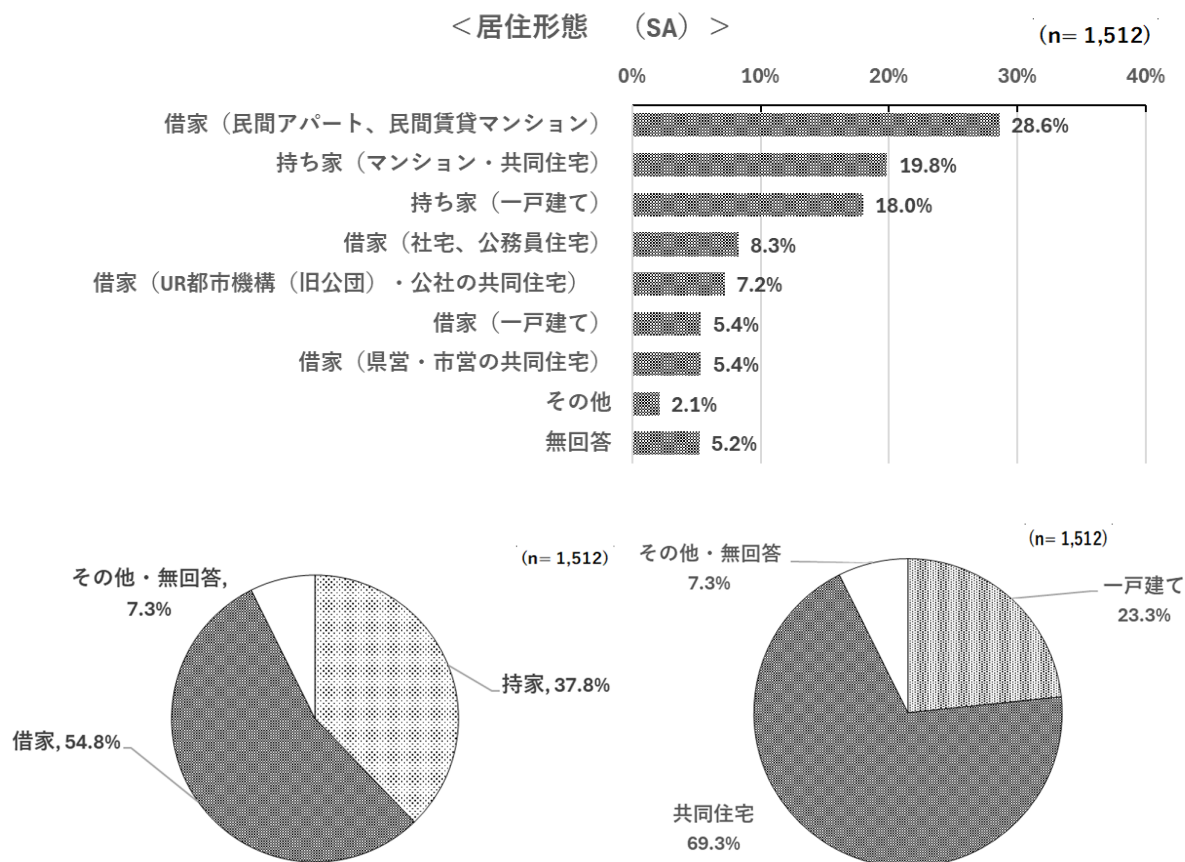
- ・ 職業では、「会社員・公務員・団体職員」が 49.7%と最も多い。次いで「アルバイト・パート」(15.9%)、「家事専業」(9.1%)、「自営業・自由業」(6.9%)の順となっている。



(11) 居住形態

問 44 あなたの現在のお住まいは、次のどれですか。(〇は 1 つだけ)

- ・「借家（民間アパート・民間賃貸マンション）」が 28.6%と最も多い。次いで「持ち家（マンション・共同住宅）」(19.8%)、「持ち家（一戸建て）」(18.0%) の順となっている。
- ・持家・借家の別にみると、借家が全体の 54.8%を占めている。また、一戸建て・共同住宅の別にみると、共同住宅が全体の 69.3%を占めている。



調査票

よこはましがいいこくじんいしきちょうさ ちょうさひょう 横浜市外国人意識調査 調査票

1. ことばについて

問1 あなたは日本語以外で日常会話のできる言語はありますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------|-----------|------------------|
| 1. 英語 | 5. ポルトガル語 | 9. インドネシア語 |
| 2. 中国語 | 6. タガログ語 | 10. タイ語 |
| 3. 韓国語 | 7. ベトナム語 | 11. その他(言語名記入:) |
| 4. スペイン語 | 8. ネパール語 | 12. 特になし |

問2 あなたは現在、日本語を学んでいますか。学んでいる人は、どのような方法で学んでいますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 自分で勉強している(独学で) | 7. ボランティアの日本語教室に通っている |
| 2. 通信教育やオンラインで | 8. 語学学校(日本語学校)に通っている |
| 3. 家族に教えてもらっている | 9. 職場(仕事をするところ)で |
| 4. 日本人の友達・知り合いに教えてもらっている | 10. その他(具体的に:) |
| 5. 外国人の友達・知り合いに教えてもらっている | 11. 学んでいない |
| 6. 通っている大学や学校で学んでいる | |

問3 現在、日本語を学んでいる人にお聞きます。あなたが日本語を学ぶ目的・目標はなんですか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|---|
| 1. (近所・職場等の)日本人とのコミュニケーションのため | 6. 日本の社会的なルールなどの理解(ごみの捨て方、税金の仕組み、習慣を知るため) |
| 2. 日本人の友達を作るため | 7. 仕事につくため |
| 3. 子育て・子どもの教育のため | 8. 就学・入学試験のため |
| 4. 日本語能力試験対策 | 9. その他(具体的に:) |
| 5. ライセンスをとるため | |

問4 現在、日本語を学んでいない人にお聞きます。今、日本語を学んでいないのはなぜですか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 日本語ができるから勉強する必要がない | 6. どこで学べるかわからない |
| 2. 使う場所がなく、勉強の必要がない | 7. 近くに学べる場所がない |
| 3. 子育て、介護、仕事が忙しくて時間がない | 8. 日本語教室の時間が合わない |
| 4. 難しいので勉強したくない | 9. 良い教材がわからない |
| 5. お金がない | 10. その他(具体的に:) |

問5 あなたは今、どのくらい日本語ができますか。(A～C それぞれについて○は1つだけ)

A 話す・聞く	1. 日本語が母語である人と同じくらい話したり、聞き取ることができる 2. 日常生活に困らないくらい話し、聞き取ることができる 3. 簡単な質問ならば、単語で答えることができる 4. ほとんど聞き取ることができない、話すことができない
B 読む	1. 日本語を母語とする人と同じくらい(新聞や小説を)読むことができる 2. メールやチラシなど短い文章を読むことができる 3. ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を読むことができる 4. ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことができる 5. ほとんど読むことができない
C 書く	1. 日本語を母語とする人と同じくらい(漢字やひらがなを使って)書くことができる 2. ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を使い、書くことができる。 3. ひらがな、カタカナのみ使用し日常会話の言葉なら、書くことができる 4. ほとんど書くことができない

問6 あなたは日本語を学ぶとしたら、どのようなところで学びたいですか。(○はいくつでも)

1. 高くてもプロが教える語学学校や大学	5. 職場で行っている教室
2. 安い公的機関やボランティアの教室	6. 子どもを預かるサービスのある教室や学校
3. 夜や土日など仕事がない時間に行ける教室	
4. 自宅や職場から近い教室	7. その他(具体的に:)

2. 情報の入手方法について

問7 あなたは生活に必要な情報をどのように入手していますか。(○はいくつでも)

1. インターネット(スマートフォン、パソコン、SNSを含む)	11. 日本人の友達・知り合い
2. 新聞・雑誌	12. 同じ国出身の友達・知り合い
3. テレビ	13. ボランティア団体
4. ラジオ	14. 大使館・領事館
5. 市役所や区役所の窓口・広報紙(国・県・市・区 など)	15. 日本語ができる親や兄弟姉妹、パートナー
6. 国際交流ラウンジ(P3【お知らせ1】を見てください)の窓口・情報誌	16. 日本語ができる子ども
7. 横浜市国際交流協会(YOKE)の窓口(横浜市多文化共生総合相談センター)(P3【お知らせ1】)・情報誌	17. 宗教団体
8. 自治会・町内会	18. その他(具体的に:)
9. 近所に住む日本人	19. 入手する方法がわからない
10. 会社・学校	

【お知らせ1】 横浜市国際交流協会 (YOKE) (横浜市多文化共生総合相談センター) や国際交流ラウンジでは、多言語で生活情報を入手したり、困ったことがあるときには、外国語で相談することができます。日本語教室や、国際交流のイベントもやっています。

YOKE
https://www.yokoinfo.jp
/



国際交流ラウンジ
(日英中のチラシがあります)



問8 問7で「1. インターネット」を選んだ方にお伺いします。どの情報をよく見えていますか。(〇はいいくつでも)

1. LINE 2. X(旧Twitter) 3. Facebook 4. ホームページ 5. その他(具体的に:)

問9 あなたは横浜市役所からの行政サービスなどの情報をどのように入手していますか。(〇はいいくつでも)

1. 横浜市のホームページ
2. 横浜市の SNS
3. 区役所や市役所の窓口
4. 横浜市国際交流協会 (YOKE) (横浜市多文化共生総合相談センター) (P3【お知らせ1】) のホームページ
5. YOKE (横浜市多文化共生総合相談センター) の SNS
6. YOKE (横浜市多文化共生総合相談センター) の窓口
7. 国際交流ラウンジ (P3【お知らせ1】) のホームページ
8. 国際交流ラウンジの SNS
9. 国際交流ラウンジの窓口
10. 友達・知り合い・家族
11. ボランティア団体
12. その他(具体的に:)
13. 入手する方法がわからない

3. 生活の満足度や困っていることについて

問10 あなたは現在の生活に満足していますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|-------------|--------------|----------|
| 1. 満足している | 3. どちらともいえない | 5. 不満がある |
| 2. やや満足している | 4. やや不満がある | 6. わからない |

問11 あなたが横浜で生活するために、次の項目について、どれくらい困っているか(心配しているか)を教えてください。また、あなたにとって特に重要だと思うものに○をつけてください(○はいくつでも)

		困っている(心配している)程度					重要だと思うもの(○は複数可)
		とても困っている	少し困っている	困っていない	あまり困っていない	わからない	
1	言葉に関すること(日本語でのコミュニケーションや多言語表示など)	1	2	3	4	0	
2	外国語で情報を入手するところ・外国語で相談できるところ※	1	2	3	4	0	
3	住まい探し	1	2	3	4	0	
4	税金・年金の手続き	1	2	3	4	0	
5	老後の生活	1	2	3	4	0	
6	生活費	1	2	3	4	0	
7	家族の介護・福祉サービスの利用	1	2	3	4	0	
8	出産・子育て	1	2	3	4	0	
9	子どもの教育	1	2	3	4	0	
10	ごみの出し方	1	2	3	4	0	
11	結婚・離婚の手続き	1	2	3	4	0	
12	DV(夫や妻、パートナー等からの暴力)	1	2	3	4	0	
13	LGBT等(性的少数者)へのサポート・理解	1	2	3	4	0	
14	こころや身体の健康や医療	1	2	3	4	0	
15	仕事さがし	1	2	3	4	0	
16	職場での仕事の仕方、人間関係	1	2	3	4	0	
17	災害時・緊急時の対応	1	2	3	4	0	
18	防犯対策、犯罪にあったときの対応	1	2	3	4	0	
19	日本人との付き合い方	1	2	3	4	0	
20	地域社会への参加(自治会町内会など)	1	2	3	4	0	
21	自動車・自転車(免許や交通ルールなど)	1	2	3	4	0	
22	ペット	1	2	3	4	0	
23	地域の施設の利用方法	1	2	3	4	0	

※横浜では、横浜国際交流協会(YOKE)(横浜市内多文化共生総合相談センター)や、市内13か所の国際交流ラウンジがあります。(P3【お知らせ1】を見てください)

問12 新型コロナウイルス感染症の影響で、特に困ったと感じたことはありましたか。(〇は3つまで)

1. 自分や家族の感染や予防に関すること
2. 収入が減ったなど、金銭的な問題に関すること
3. 失業や休業など、仕事に関すること
4. 母国の家族や親せきの状況
5. 学校が休みになったなど、子どもの教育に関すること
6. 住居を失ったなど、住宅に関すること
7. 日本人の外国人に対する偏見、差別に関すること
8. 感染が不安で病院に行けなかったこと
9. 母国に帰れなかったこと
10. 困ったことをどこに相談すればよいのかわからなかったこと
11. 新型コロナウイルス感染症に関する情報が取りにくかったこと
12. 日本の入国制限
13. ワクチン接種申込や副反応の情報がわかりにくかったこと
14. その他(具体的に:)
15. 特になかった

問13 あなたは横浜での生活で、困っていることや心配なことがあったときはどこに相談しますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|---|------------------|
| 1. 市役所や区役所の相談窓口(国・県・市・区など) | 7. 同じ国出身の友達・知り合い |
| 2. 横浜市国際交流協会(YOKE)の窓口(横浜市多文化共生総合相談センター)(P3【お知らせ1】をご覧ください) | 8. ボランティア団体 |
| 3. 国際交流ラウンジ(P3【お知らせ1】) | 9. 大使館・領事館 |
| 4. 会社の人、学校や寮の先生・職員 | 10. 家族 |
| 5. 近所に住む日本人 | 11. その他(具体的に:) |
| 6. 日本人の友達・知り合い | 12. 相談する相手がいない |

4. 子育て・教育について

問14 あなたには0歳～18歳のお子さんがありますか。(〇はいくつでも)

1. 0歳～5歳の子どもがいる(日本の保育所か幼稚園に通っている)
2. 0歳～5歳の子どもがいる(日本にいて、保育所や幼稚園には通っていない)
3. 0歳～5歳の子どもがいる(日本にいない)
4. 6歳～14歳の子どもがいる(日本の小学校か中学校に通っている)
5. 6歳～14歳の子どもがいる(日本のインターナショナルスクールに通っている)
6. 6歳～14歳の子どもがいる(日本にいて、小学校や中学校、インターナショナルスクールには通っていない)
7. 6歳～14歳の子どもがいる(日本にいない)
8. 15歳～18歳の子どもがいる(日本の高校に通っている)
9. 15歳～18歳の子どもがいる(日本のインターナショナルスクールに通っている)
10. 15歳～18歳の子どもがいる(日本にいて、高校やインターナショナルスクールには通っていない)
11. 15歳～18歳の子どもがいる(日本にいない)
12. 子どもはいない

問15 問14で「4. 6歳～14歳の子どもがいる(日本の小学校か中学校に通っている)」か「5. 6歳～14歳の子どもがいる(日本のインターナショナルスクールに通っている)」に回答した人にお聞きします。あなたはお子さんが中学校を卒業したあと、どのような進路に進ませたいですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 日本語に不安がなく、日本の高校に通学させたい | 4. 母国に帰国させて、母国の学校に通学させたい |
| 2. 日本語に不安があるが、日本の高校に通学させたい | 5. 進学させない |
| 3. 日本のインターナショナルスクールなどに通学させたい | 6. その他(具体的に:) |

問16 問14で「6. 6歳～14歳の子どもがいる(日本にいて、小学校や中学校、インターナショナルスクールには通っていない)」に回答した人にお聞きします。あなたのお子さんが学校に通っていないのはなぜですか。(〇はいくつでも)

※日本では、すべての子どもは6歳になった次の4月から小学校(6年間)、中学校(3年間)に通います。外国籍の子どもも、無料で、学校に通うことができます。

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 子どもが行きたがらないから | 6. いじめや差別が心配だから |
| 2. 子どもは日本語がわからないから | 7. 日本の教育は自分の子どもには合わないと思うから |
| 3. 授業に追いつけないから | 8. 日本に長く住むつもりはないから |
| 4. お金がないから | 9. 障害のある子どもへの学校の支援がわからず不安 |
| 5. 学校に入る手続きがわからないから | 10. その他(具体的に:) |

問17 0歳～18歳のお子さんがある人にお聞きます。あなたは子育てや子どもの教育等について、どのようなことに困っていますか。(〇はいくつでも)

1. 学校の先生とうまくコミュニケーションがとれない
2. 子どもとうまく言葉が通じない
3. 保育園・幼稚園・学校からのお知らせの内容がわからない
4. 区役所のお知らせや手続のことがわからない
5. 子育てや教育の困りごとをどこに相談したらよいかわからない
6. お弁当・給食のことで困っている
7. 幼稚園・保育所・学校での子どもの様子を知らず不安
8. 学費が高い
9. 子どもの日本語学習が不安
10. 子どもの教科学習(日本語以外の勉強のこと)が不安
11. 高校に進学できるかどうか不安
12. 学習支援を利用したいが情報がない
13. 日本の学校の仕組みがよくわからない
14. 子どもの小・中・高校の進学に関する情報がない
15. 他の子どもの保護者と交流・相談ができない
16. 子どもの健康・医療のことが不安(病院にかかるか、など)
17. 子どもに友達ができない
18. 子どもが母国語、母国の文化を理解しない
19. 保育園や幼稚園へ入れる方法・制度がわからない
20. 家や学校以外の居場所がない
21. 不登校
22. 子どもの障害福祉の制度を利用したいが、情報がない
23. 子どもの将来の仕事探しが不安
24. いじめや差別が不安
25. その他(具体的に:)
26. とくに困っていること、不安なことはない

問18 あなた自身が 29歳以下、または0歳～18歳のお子さんがある人にお聞きします。あなたは「子どもの居場所」

としてどのようなところがあると良いと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 同じ国出身の人が多く集まる場
2. 母国語で相談ができる場所
3. 日本の生活習慣や文化を学ぶことができる場
4. 多世代や異文化間で交流ができる場
5. やさしい日本語表示や翻訳機が充実していて、母国語しか話せなくても安心できる場
6. 専門のスタッフが見守ってくれる場所
7. 他の子どもと一緒に食事ができる場(こども食堂など)
8. 学校の勉強を教えてもらえる場
9. 自分が好きなことや、興味があることができる場(本・漫画やゲームなど)
10. スポーツや運動ができる場所
11. キャンプなど様々な社会体験ができる場
12. 外国人が利用できる障害福祉の制度について情報が得られたり、相談できたりする場
13. その他(具体的に:)
14. わからない

5. 住まいの環境について

問19 あなたは隣近所の人とどのようなつき合いをしていますか。(〇は1つだけ)

1. 顔もよく知らない
2. 道で会えば挨拶ぐらいする
3. たまに立ち話をする
4. 一緒に買い物に行ったりして、気の合った人と親しくしている
5. 困った時、相談したり助け合ったりする

問20 あなたは隣近所の人とのつき合いをどのように感じていますか。(〇は1つだけ)

1. 互いの生活に口出ししたり考えを押し付けたりせず暮らしやすい
2. 人間関係が薄く、さびしい
3. 人のつながりが強く暮らしやすい
4. 人間関係が濃く、めんどくさい

問21 あなたが横浜に住む理由は何か。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 生まれ育った場所だから | 12. 街並みや景色がよいから |
| 2. 自分や家族の持ち家だから | 13. 自然が身近にあるから |
| 3. 家賃や住宅の価格が安いから | 14. 治安が良いから |
| 4. 親や子、親族が近くにいるから | 15. 防災面で安心だから |
| 5. 友達などが近くにいるから | 16. 街のイメージがよいから |
| 6. 通勤・通学に便利だから | 17. 愛着があるから |
| 7. 買い物、医療などの生活環境が整っているから | 18. 横浜が好きだから |
| 8. 子育ての環境が整っているから | 19. 同じ国の出身者が近くに多く住んでいるから |
| 9. 普段の生活を楽しく過ごせるから | 20. その他(具体的に:) |
| 10. 時間があるときや休日を楽しみ過ごす場所があるから | 21. 特に理由はない |
| 11. 街ににぎわいや活気があるから | |

問22 「横浜」について魅力を感じる点はどこですか。(〇は3つまで)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 経済的に活力があり、働くところがたくさんある |
| 2. 国際的な雰囲気がある |
| 3. 物や土地の値段が安定している |
| 4. ショッピング施設が充実していて買い物が便利である |
| 5. 道路や地下鉄がたくさんあって買い物が便利である |
| 6. 文化・スポーツ・娯楽施設が充実している |
| 7. 海や港が近くにある |
| 8. 大きな公園や林などの自然が残っている |
| 9. 情報がたくさんあり、新しい文化が生まれ、街が個性的である |
| 10. 古い良い街並みや建物が残り、街に落ち着きがある |
| 11. 人のやさしさがたくさんあり、人と人との触れ合いがある |
| 12. 地域が開かれている |
| 13. 防犯対策が充実しており、安心して暮らせる |
| 14. 社会のルールが守られていて、犯罪が少ない |
| 15. 特に魅力を感じる点はない |

6. 防災について

問23 あなたは、大地震が起きて自宅が使えなくなったときなどに避難する場所「地域防災拠点」について、知っていますか。（〇は1つだけ）

1. 知っているし、場所もわかっている 2. 知っているが、場所はわからない 3. 知らない

問24 あなたは日頃から、災害への備えを何かしていますか。（〇はいくつでも）

1. 食べ物や水を準備している
2. 家具や冷蔵庫を動かないようにし、倒れないようにしている
3. 自分の家を揺れや火に強い構造にしている
4. 消火器や消火スプレーなどを備えている
5. 窓ガラスが割れても、割れたガラスが飛ばないためにフィルムを貼り付けている
6. カーテンなどの日用品を燃えにくいものにしている
7. 雨水ます（雨水をためるところ）等が詰まらないよう、定期的に掃除している
8. 屋根や窓周りが強い風で壊れないようにしている
9. 天気予報をよく確認している
10. 土のう（土を入れた袋。水が家に入らないように玄関に置いたりするもの）の準備をしている
11. ラジオ、ライトなどを準備している
12. 「横浜市避難ナビ」などの防災アプリをスマートフォンに入れている
13. トイレバックを備蓄している
14. いつも風呂に水を入れたままにしている
15. 日用品（薬、おむつ等）をすぐに持ち出せるよう準備している
16. 感染症用品（マスクなど）をすぐに持ち出せるよう準備している
17. 家族との連絡方法を決めている
18. 避難する場所を決めている
19. 避難する場所への行き方を確認している
20. 自宅周辺の危険な場所を確認している
21. いざという時に隣近所と助け合える関係を作っている
22. 地域の防災訓練に参加している
23. ハザードマップで危険なところを確認している
24. その他（具体的に： _____）
25. 特に何もしていない

【お知らせ2】 外国語での災害情報はここから

「横浜市避難ナビ」はこちら（日本語のみ）

※機械翻訳で多言語表示されます。13か国語対応

<https://www.yokesaigai.com/>



7. 仕事について

問25 今、仕事をしている人にお聞きします。今の仕事はどのように見つけましたか。（〇は1つだけ）

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 知り合い・家族の紹介 | 5. 人材紹介会社 |
| 2. 大学や日本語学校、専門学校の紹介 | 6. 企業のホームページ |
| 3. ハローワーク | 7. その他(具体的に:) |
| 4. 求人情報サイト・アプリ | 8. 答えたくない |

問26 今、仕事をしていない人にお聞きします。仕事を探していますか。仕事を探している場合、どのようなことについて困っていますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 仕事を探していない | 6. 仕事ができる在留資格がない |
| 2. 求人情報の探し方がわからない | 7. 外国人が応募してよいのかわからない |
| 3. 履歴書の書き方や、面接の受け方がわからない | 8. たくさん応募しても受からず理由がわからない |
| 4. 自分の日本語レベルでできる仕事がない | 9. その他(具体的に:) |
| 5. 子育てや介護をしながらできる仕事がない | |

8. 人権・多文化共生について

問27 外国人や、外国につながる子どもなどに関することで、あなたが人権上特に課題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）

- | |
|---|
| 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること |
| 2. 意見や行動、文化などが尊重されないこと |
| 3. 名前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること |
| 4. いわゆるヘイトスピーチ※などの差別的な発言や行為を受けること |
| 5. 就職・職場において、賃金や待遇などで不利な扱いを受けること |
| 6. 日本人と同等のサービス(医療、福祉、教育など)が受けられないこと |
| 7. その他(具体的に:) |
| 8. 特に問題はない |
| 9. わからない |
- ※ヘイトスピーチ: 人種や国籍、性別など特定の属性を有する集団をおとしめたり、差別や暴力行為などをあおるなどする言動のこと

問28 あなたが生活していく中で、日本人にしてほしいことがありますか。(〇はいくつでも)

1. 挨拶や声かけをしてほしい
2. 地域の行事、イベントなどに外国人が参加しやすい環境をつくってほしい
3. 簡単な日本語で話してほしい
4. 地域のルールなど外国語で教えてほしい
5. 日本人の持っている知識や技術を教えてほしい
6. 外国人との共生について理解を深めてほしい
7. 外国の生活習慣、文化などに理解を深めてほしい
8. 差別意識を持たないようにしてほしい
9. 日本語を教えてほしい
10. 地域の日本人と意見交換を行いたい
11. 友達になってほしい
12. 困っている時に話しかけてほしい
13. 外国人を支援するボランティア活動に参加してほしい
14. 日本人に外国語を習得してほしい
15. その他(具体的に:)
16. わからない
17. 特にない

問29 今、あなたが行っている、またはこれまで行った地域活動はありますか。(〇はいくつでも)

1. 自治会・町内会(P12【お知らせ3】を見てください)やPTA※
 2. NPO や市民団体の設立やメンバーとしての参加
 3. 地域のイベントを企画する・手伝う
 4. 言語を教える
 5. 通訳・翻訳をする
 6. 勉強を教える
 7. 地域のスポーツイベントやチームに参加する
 8. 外国の文化や習慣を教える
 9. 日本に来たばかりの外国人の支援
 10. 外国につながる子どもの支援
 11. 子どもを預かったり面倒を見たりする
 12. 高齢者や体の不自由な人の支援
 13. 公園の掃除や花の世話
 14. 防災活動(消防団(P12【お知らせ4】)や地域の避難訓練など)
 15. その他(具体的に:)
 16. 特にない
- ※PTA とは、英語の、Parent(親) Teacher(先生) Association(会) の頭文字をとったものです。保護者と学校の先生や職員が任意で作る団体です。

【お知らせ3】横浜市の自治会町内会について

※やさしい日本語のホームページですが、その中に9か国語のホームページへのリンクがあります。 ※13 か国語の機械翻訳があります。



【お知らせ4】消防団とは、いつもは仕事や学校に行っている人が、災害(火事、大雨、地震など)のときに、近くに住んでいる人を助けたり、災害の準備や災害のときに安全に逃げる練習をしたりします。外国の人も参加できます。



問30 問29 で、1から15を選んだ人にお聞きします。どのようなきっかけで、その地域活動を始めましたか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 日本人から誘われた | 6. 補助金など金銭的な支援があったから |
| 2. 同じ国の人から誘われた | 7. 地域に貢献したかったから |
| 3. 自分で始めた | 8. ホームページ等で情報を見かけたから |
| 4. 時間があったから | 9. その他(具体的に:) |
| 5. 通訳など言語的なサポートがあったから | |

問31 まだ地域活動をしていない人にお聞きします。あなたがやってみたいと思う地域活動は次のうちどれですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|----------------------------|
| 1. 自治会・町内会(P12【お知らせ3】)やPTA(P12 問29※) | 10. 外国につながる子どもの支援 |
| 2. NPO や市民団体の設立やメンバーとしての参加 | 11. 子どもを預かったり面倒を見る |
| 3. 地域のイベントを企画する・手伝う | 12. 高齢者や体の不自由な人の支援 |
| 4. 言語を教える | 13. 公園の掃除や花の世話 |
| 5. 通訳・翻訳をする | 14. 防災活動(消防団(P12【お知らせ4】) |
| 6. 勉強を教える | や地域の避難訓練など) |
| 7. 地域のスポーツイベントやチームに参加する | 15. GREENxEXPO2027 のボランティア |
| 8. 外国の文化や習慣を教える | (通訳や案内など)(P13【お知らせ5】) |
| 9. 日本に来たばかりの外国人の支援 | 16. その他(具体的に:) |
| | 17. 特にない |

【お知らせ5】2027年、横浜市では、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決への貢献を目的に
GREEN×EXPO 2027 が開催されます。



問32 問31 で1から16を選んだ人にお聞きします。どのような仕組み・サポートがあれば、これらの活動に参加しやすくなりますか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------------------|--------------------------|
| 1. 日本人からの誘いがあること | 6. 補助金など金銭的な支援があること |
| 2. 同じ国の人からの誘いがあること | 7. ホームページ等で情報発信がされていること |
| 3. 参加料が安いこと | 8. メールやオンラインで問い合わせができること |
| 4. 夜間や休日など、仕事をしていない時間に参加できること | 9. その他(具体的に:) |
| 5. 通訳など言語的なサポートがあること | |

【お知らせ6】 横浜市国際交流協会（YOKE）（横浜市多文化共生総合相談センター）や国際交流ラウンジでは、ボランティア活動の紹介もしています。

YOKE



国際交流ラウンジ
（日本語のウェブサイトの
中に日英中のチラシがあり
ます）



9. その他

問33 最後に、横浜市にぜひ取り組んでほしいこと、日常生活の中で不便に感じていること、困っていること、またそれ以外でも、この調査に対するご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

10. あなたについて

問34 あなたの性別は、次のどれですか。（○は1つだけ） ※答えたくない場合は、答える必要はありません。

1. 男 2. 女 3. その他

問35 あなたの年齢は、次のどれですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|------------|
| 1. 18～19歳 | 5. 35～39歳 | 9. 55～59歳 | 13. 75～79歳 |
| 2. 20～24歳 | 6. 40～44歳 | 10. 60～64歳 | 14. 80～84歳 |
| 3. 25～29歳 | 7. 45～49歳 | 11. 65～69歳 | 15. 85歳以上 |
| 4. 30～34歳 | 8. 50～54歳 | 12. 70～74歳 | |

問36 あなたが住んでいる区は、次のどれですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|---------|---------|-----------|
| 1. 青葉区 | 7. 港南区 | 13. 戸塚区 |
| 2. 旭区 | 8. 港北区 | 14. 中区 |
| 3. 泉区 | 9. 栄区 | 15. 西区 |
| 4. 磯子区 | 10. 瀬谷区 | 16. 保土ヶ谷区 |
| 5. 神奈川区 | 11. 都筑区 | 17. 緑区 |
| 6. 金沢区 | 12. 鶴見区 | 18. 南区 |

問37 あなたの国籍・地域は、次のどれですか。(○は1つだけ)

1. 中国	7. 台湾	13. スリランカ
2. 韓国	8. インドネシア	14. ペルー
3. ベトナム	9. ブラジル	15. イギリス
4. フィリピン	10. アメリカ合衆国	16. ドイツ
5. ネパール	11. タイ	17. その他
6. インド	12. ミャンマー	(国籍・地域記入:)

問38 あなたの今の在留資格は、次のどれですか。また、あなたが初めて日本に来たとき、または生まれたときの在留資格は次のどれですか。(以下の回答欄にそれぞれ選択肢番号を1つだけ記入)

1. 永住者	9. 高度専門職
2. 特別永住者	10. 技能実習
3. 日本人の配偶者等	11. 企業内転勤
4. 家族滞在	12. 技能
5. 定住者	13. 特定活動
6. 永住者の配偶者等	14. 教育
7. 留学	15. 経営・管理
8. 技術・人文知識・国際業務	16. 特定技能
	17. その他(資格記入:)

① 今の在留資格 →
② 初めて日本に来たとき、または生まれたときの在留資格 →

回答欄 (選択肢番号を1つだけ)

問39 あなたは日本にどれくらい住んでいますか。(○は1つだけ)

1. 1年未満	3. 3～5年未満	5. 10～15年未満	7. 20～30年未満
2. 1～3年未満	4. 5～10年未満	6. 15～20年未満	8. 30年以上

問40 あなたが日本に来た理由はなんですか。(○はいくつでも)

1. 日本文化に興味があったから	6. 日本の技術・会社に興味があったから
2. 家族・知り合いに呼ばれたから	7. 日本語を生かしたかったから
3. 仕事を探したかったから	8. 安全・安心な生活が送れそうだから
4. 自分や家族の転勤	9. その他(具体的に)
5. 留学	

問41 あなたは横浜市にどれくらい住んでいますか。(○は1つだけ)

1. 1年未満	3. 3～5年未満	5. 10～15年未満	7. 20～30年未満
2. 1～3年未満	4. 5～10年未満	6. 15～20年未満	8. 30年以上

問42 現在、誰と一緒に住んでいますか(○は1つだけ)

- | | | |
|----------------|---------------|--------------|
| 1. ひとり暮らし | 3. 親と子(2世代) | 5. その他(具体的に) |
| 2. 夫婦(パートナー)のみ | 4. 親と子と孫(3世代) | |

問43 あなたの主な職業は、次のどれですか。複数ある場合は、主なものをお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------------------------|---------|
| 1. 会社員・公務員・団体職員(フルタイム、フルタイムの契約社員も含む) | 5. 家事専業 |
| 2. 自営業・自由業(フリーランスも含む) | 6. 無職 |
| 3. アルバイト・パート(派遣やパートタイムの契約社員も含む) | 7. その他 |
| 4. 学生 | |

問44 あなたの現在のお住まいは、次のどれですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 持ち家(一戸建て) | 5. 借家(UR都市機構(旧公団)・公社の共同住宅) |
| 2. 持ち家(マンション・共同住宅) | 6. 借家(社宅、公務員住宅) |
| 3. 借家(一戸建て) | 7. 借家(民間アパート、民間賃貸マンション) |
| 4. 借家(県営・市営の共同住宅) | 8. その他(具体的に:) |

アンケートはこれでおわりです。ご協力ありがとうございました。

この調査票を、同封の返信用封筒に入れて、**8月6日(火曜日)まで**に郵便ポストに入れてください(封筒に切手を貼ったり、お名前やご住所を書く必要はありません)。